電源のオン／オフについて

プリンタの電源は操作パネルの ⏻ （電源）スイッチでオン／オフします。
電源オン時には操作パネルに文字が表示され、オフ時には何も表示されません。
電源をオフにしても操作パネルの表示が消えない場合がありますが、これはプリンタが終了処理をしている状態ですので、数秒間そのままでお待ちいただければ操作パネルの表示は消えます。

ポイント

電源のオン／オフは必ず操作パネルの ⏻（電源）スイッチで行ってください。電源がオンの状態で電源プラグを抜くなどすると、プリンタの終了処理が行われず、正常に印刷できなくなる場合があります。

プリンタが動作・給紙・印刷しないときは

1 プリンタの操作パネルで、エラーの内容を確認して対処しましょう。

エラー発生時は操作パネル上にメッセージが表示されます。メッセージの内容に従って対処しましょう。

2 コンピュータの画面上で、エラーの内容を確認して対処しましょう。

Windows をお使いの場合 / Macintosh をお使いの場合

プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開き、ボタン（Macintosh はボタン）をクリックします。
［ユーティリティ］画面の表示方法は 101 ページ「コンピュータからの印刷方法」を参考にしてください。

もしも画面が表示されない場合は、操作パネルの表示で確認してください。
本書 128 ページ「操作パネルのエラー表示」

お問い合わせ先の電話番号・修理センターの住所・連絡先は巻末をご覧ください。

PM-860PT 取扱説明書 EPSON

Colorio カラリオ・プリンタ PM-860PT 取扱説明書

「プリンタのセットアップ」と「メモリカードから直接印刷する方法」について説明しています。

コンピュータからの印刷方法は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータにインストールされます。

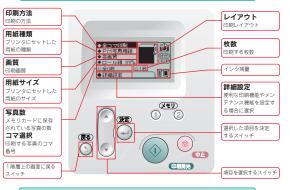
── 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。──

EPSON

本書の内容

操作パネルの説明

メモリカードをセットしたら、以下の項目を設定して印刷開始ボタンを押します。
本書 35 ページ「まずは印刷してみよう！」では、印刷の詳しい手順を説明しています。

操作パネルの画面とボタンの説明

各項目の設定方法

（例）プリンタにセットした用紙のサイズで［A4］を設定する場合
（他の項目も同様の操作で設定できます）

1 つ前の画面に戻るときは　［戻る］スイッチを押します。
設定を途中でやめるときは　［中止］スイッチを押します。
すべての設定画面が電源オン時の状態に戻ります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan 02.XX-XX

4032775-00
C01

操作パネル設定項目一覧

設定値について詳しくは、項目名横のページをご参照ください。

印刷方法　45 ページ

- インデックス
- 1 コマ印刷
- 全コマ印刷
- アルバム印刷

インデックス印刷	46 ページ
1 コマ印刷	51 ページ
全コマ印刷	47 ページ
アルバム印刷	48 ページ

用紙種類　53 ページ

- PM 写真用紙
- EPSON 光沢紙
- PM マット紙
- 普通紙
- シール
- アイロン

画質　53 ページ

- 最高画質
- 高画質
- 高速

用紙サイズ　54 ページ

- ロール紙 89mm
- ロール紙 100mm
- ロール紙 127mm
- ロール紙 210mm
- L 判
- 2L 判
- ハガキ
- A4

レイアウト　55 ページ

- 縦長のフチなし全面印刷
- 横長のフチなし全面印刷
- 縦長のフチあり全面印刷
- 2 面付け
- 3 面付け
- 4 面付け
- 8 面付け
- 20 面付け
- バリアブル印刷
- パノラマ
- ユーザー定義 PRINT Image Framer

詳細設定　164 ページ

項目	ページ	設定値
コマ番号	76 ページ	全て / 1 コマ目 / 2 コマ目
自動調整	76 ページ	カメラ /APF/ なし
シーン補正	76 ページ	標準 / ポートレート / 風景 / 夕景 / 夜景 逆光 / 接写
明るさ調整	77 ページ	より明るく / 明るく / なし / 暗く / より暗く
鮮やか調整	77 ページ	より鮮やか / 鮮やか / なし / くすんだ / よりくすんだ
シャープネス	77 ページ	より硬く / 硬く / なし / 柔らかく / より柔らかく
ズーム	79 ページ	なし / 左上 1.2 倍 / 左上 1.5 倍 / 左中 1.2 倍 / 左中 1.5 倍 / 左下 1.2 倍 / 左下 1.5 倍 / 中上 1.2 倍 / 中上 1.5 倍 / 中央 1.2 倍 / 中央 1.5 倍 / 中下 1.2 倍 / 中下 1.5 倍 / 右上 1.2 倍 / 右上 1.5 倍 / 右中 1.2 倍 / 右中 1.5 倍 / 右下 1.2 倍 / 右下 1.5 倍
フレーム	80 ページ	なし / さかな / 宇宙 / 花火 / ワニ / カエル
ロール紙カット	64 ページ	しない /1 カット /2 カット
最終頁カット	66 ページ	する / しない
日付印刷	82 ページ	しない / yyyy.mm.dd/mm.dd.yyyy / dd.mm.yyyy / mmm.dd.yyyy / dd.mmm.yyyy
時刻印刷	82 ページ	しない /12 時間 /24 時間
撮影情報印刷	82 ページ	しない / する
トリミング	86 ページ	しない / する
双方向印刷	85 ページ	する / しない

項目	ページ	設定値
低解像度補間	77 ページ	する / しない
切り取りガイド	87 ページ	なし / あり
シール位置　上下	99 ページ	0.0mm/ 上 0.5mm/ 上 1.0mm/ 上 1.5mm/ 上 2.0mm/ 上 2.5mm/ 下 0.5mm/ 下 1.0mm/ 下 1.5mm/ 下 2.0mm/ 下 2.5mm
シール位置　左右	99 ページ	0.0mm/ 左 0.5mm/ 左 1.0mm/ 左 1.5mm/ 左 2.0mm/ 左 2.5mm/ 右 0.5mm/ 右 1.0mm/ 右 1.5mm/ 右 2.0mm/ 右 2.5mm
フレーム一覧印刷	81 ページ	
P.I.F. レイアウト印刷	74 ページ	
インク交換	113 ページ	
クリーニング	119 ページ	
ノズルチェック	118 ページ	
給紙／排紙		
ギャップ調整	122 ページ	
カット位置調整	61 ページ	
液晶コントラスト	87 ページ	
バックアップ	88 ページ	
カード書き込み	87 ページ	許可 / 禁止
ファームウェア更新		この機能は通常使用しません。
本体番号設定※	Bluetooth ユニットの取扱説明書を参照してください。	任意の数字
通信モード※		パブリック / プライベート / ボンディング
暗号化※		オン / オフ
パスキー設定※		任意の 4 桁の数字
デバイスアドレス表示※		

※の項目はオプションの Bluetooth ユニットを接続すると表示されます。

プリントヘッド（ノズル）の目詰まり

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、以下のサンプルのような症状が現れることがあります。このような場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングを実行してください。

本書 118 ページ「印刷がきれいにできないときは」

サンプル A

正常時

目詰まり時

色味がおかしい

サンプル B

正常時

目詰まり時

全体や部分的にスジが入る

PRINT Image Matchingは、デジタルカメラによって生成されたイメージのヘッダーに含まれるコマンド(カラーセッティング、イメージパラメータ情報)をベースとした画像処理技術を示しています。
PRINT Image Matchingの仕様書 Version 2.0に対する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

⚠注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		10〜35℃ 20〜80%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所	火気のある場所
水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所	
	ベンジン		震 動	

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 本機を「プリンタ底面より小さな台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広い平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

4032775

安全上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに 電源 スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。

表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

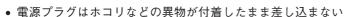
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

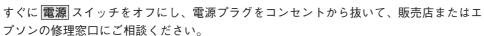
電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

通風口など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

異物や水などの液体が内部に入った場合や、内部が大量のインクで汚れてしまった場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

すぐに 電源 スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

⚠注意

用紙の排紙部分およびカッター刃には、絶対に触らないでください。
けがの原因となります。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い所
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。

連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品を移動する場合は、安全のために［電源］スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

- **インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。**
  目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- **インクカートリッジを分解しないでください。**
- **インクカートリッジは強く振らないでください。**
  強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- **インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。**

用紙をカッターなどで切断する場合は、広く安定した場所で作業を行ってください。

本書のもくじ

第３部　コンピュータからの印刷編

第４部　メンテナンス / トラブル対処編

第５部　付録

本プリンタの特長

コンピュータなしでOK!

POINT　1

メモリカード IN！プリント ON！で 簡単写真プリント

メモリカードをセットして、操作パネルで簡単な設定をするだけで、すぐに写真を印刷できます。

コンピュータなしでOK!

POINT　2

デジタルカメラからダイレクト印刷（USB DIRECT-PRINT）

デジタルカメラと本プリンタをUSBケーブルで接続して、ダイレクト印刷することができます。

本書 91 ページ「デジタルカメラからの直接印刷」

コンピュータなしでOK!

POINT　3

デジタルカメラなどから ワイヤレス印刷（Bluetooth）

オプションのBluetooth ユニットを装着すると、Bluetooth規格に対応したデジタルカメラなどから、ケーブルなしで印刷できます。

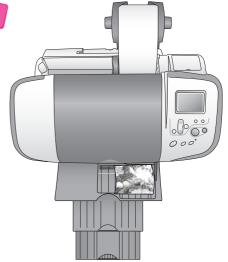
本書 155 ページ「Bluetooth ユニット（別売）について」

コンピュータなしでOK!

POINT　4

ロール紙オートカッターで 写真の高速連続プリント

ロール紙を使って写真を連続プリントしながら、自動的に適切なサイズにカットします。

四辺フチなし全面印刷を高速にプリントできます。

コンピュータなしでOK!

POINT　5

豊富なレイアウトや印刷機能

写真をさまざまな用途でお使いいただくために、豊富なレイアウトをご用意しました。

本書巻末「カラーサンプル集」

POINT　6

余白のない四辺フチなしの全面印刷

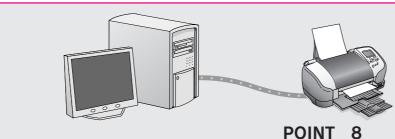
A4、L判、2L判、ハガキ用紙で四辺の余白をなくして印刷することができます。

☞本書巻末「カラーサンプル集」

コンピュータなしでOK!

POINT　7

いろいろできる印刷効果とフレーム

- プリンタに内蔵の調整機能や印刷効果機能を使用することで、印刷結果をより自分のイメージに近づけて印刷することができます。
  ☞本書巻末「カラーサンプル集」
- 内蔵のフレームを使用すると、飾り枠を付けて印刷することができます。
  また、コンピュータをご利用の方は、PRINT Image Framer 機能を使用して、フレームデータを追加することができます。以下のページを参照してください。
  ☞本書73ページ「フレームやレイアウトを追加して印刷」

コンピュータが必要です

POINT　8

いろいろできる
EPSON PhotoQuicker 添付

デジタルカメラで撮影した写真などをコンピュータ上で簡単に印刷するためのソフトウェアです。

☞『EPSON PhotoQuicker 入門ガイド』

コンピュータが必要です

POINT　9

プリンタの状態を監視する
EPSON プリンタウィンドウ!3

Windows

Macintosh

インクの残量はもちろんプリンタの状態を監視してコンピュータの画面上でお知らせします。トラブルが発生したときの対処方法なども表示します。

☞『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）

*Macintosh では、EPSON プリンタウィンドウになります。

各部の名称と働き

用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に給紙します。

エッジガイド

用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。通常は閉めて使います。

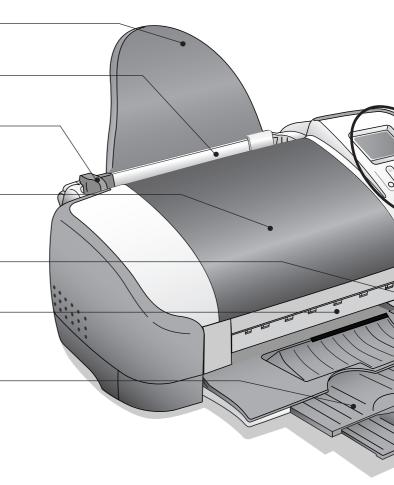
排紙ガイド

ロール癖のある用紙を正常に排紙するためのガイドです。

ロール紙オートカッター

ロール紙に連続印刷された写真などの画像を自動的にカットします。

排紙トレイ

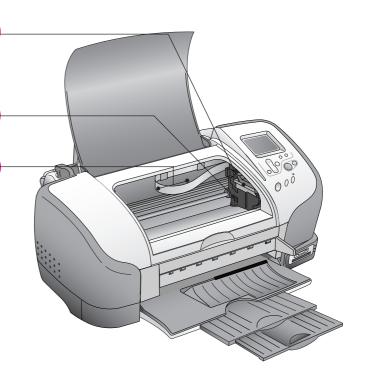
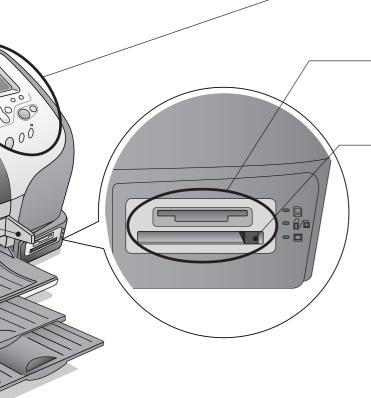
印刷された用紙を保持します。

インクカートリッジ固定カバー

インクカートリッジを交換する際に使用します。
左側が黒インクカートリッジ固定カバー、右側がカラーインクカートリッジ固定カバーです。

プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外部からは見えません。

インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時に、プリントヘッドがこの位置に移動します。

操作パネル

写真印刷を行うための各種設定を実行するパネルです。

本書 10 ページ「操作パネル」

メモリカードスロット

メモリカードを差し込むスロットです。スマートメディア用、メモリースティック / SD メモリカード / マルチメディアカード用、コンパクトフラッシュ用（マイクロドライブ兼用）です。

メモリカード取り出し ボタン

差し込んだコンパクトフラッシュ／マイクロドライブを取り出す場合に押します。ボタンは静かに押してください。

ロール紙ホルダ

ロール紙を本製品にセットするためのホルダです。ノブを回すとロール紙を巻き取ることができます。

プレビューモニタスロット

プレビューモニタ（別売）を装着するスロットです。

カバーを外してプレビューモニタを取り付けます。

外部記憶装置接続コネクタ

外部記憶装置（CD-R ドライブ／MO ドライブ）や、デジタルカメラからの USB ケーブルを接続するコネクタです。

アジャストレバー

プリントヘッドと用紙との間隔を切り替えます。通常は<□>位置で使います。封筒など厚い用紙の場合は<⊠>位置に切り替えてください。

メモリーカード取り出し用グリップ

コンパクトフラッシュ／マイクロドライブを取り出す場合は、ここに指をかけて メモリカード取り出し ボタンを押すと、より簡単にメモリカードを取り出せます。

プレビューモニタ接続コネクタ

プレビューモニタ（別売）からのケーブルを接続するコネクタです。

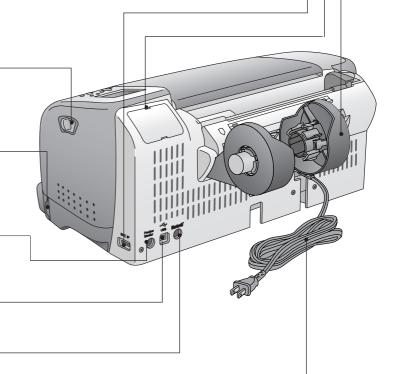
USB インターフェイスコネクタ

コンピュータからのUSBケーブルを接続するコネクタです。

Bluetooth ユニット接続コネクタ

Bluetooth ユニット（別売）を接続するコネクタです。

電源ケーブル

AC100V の電源に接続します。

操作パネル

LCD表示部

設定項目や設定値を表示します。

メモリ スイッチ

操作パネルで設定した内容を各メモリスイッチに記憶することができます。

本書84ページ「パネル設定をメモリに登録」

決定 スイッチ

設定項目を決定する場合に押します。本書では、設定項目を「選択して決定する」=「設定します」と説明しています。

選択 スイッチ

設定項目を選択する場合に押します。

戻る スイッチ

1つ前の画面に戻る場合に押します。

印刷開始 スイッチ

写真を印刷する時に押します。スイッチを押す前に印刷方法や用紙種類など各項目を設定してください。

中止 スイッチ

(印刷開始)スイッチで実行した印刷を中止する場合や、設定をキャンセルする場合に押します(このスイッチでコンピュータからの印刷を中止することはできません)。

電源 スイッチ

プリンタの電源をオン/オフします。プリンタの電源をオンにすると操作パネルのLCD表示部が表示されます。プリンタの電源をオフにするときは、約2秒間押します。

ロール紙 スイッチ

ロール紙の給紙

ロール紙を印刷開始位置まで挿入するときに押します。

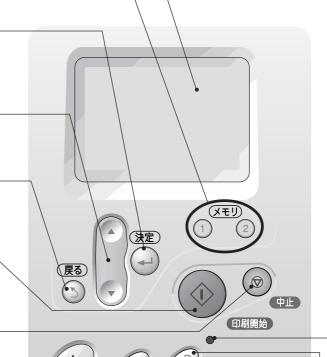
ロール紙のカット

印刷後の写真がカットされずに残っている場合に、押します。プリンタは印刷済みの部分をカットして排紙し、印刷されていない部分を印刷開始位置まで戻します。

ロール紙の取り除き

3秒以上押すと、ロール紙がプリンタ後方(取り除くことができる位置)へ排紙されます。

ノズルチェックパターン印刷

電源投入時に(ロール紙)スイッチと(電源)スイッチを同時に押すと、プリンタの動作確認(ノズルチェックパターン印刷)を行います。

メンテナンス スイッチ

- 以下のエラーが発生している場合に押すと、エラーの解除、またはLCD表示部にエラー解除のためのメッセージが表示されます。
  - ・インク切れ
  - ・インクカートリッジなし/異常
  - ・用紙切れ
  - ・用紙詰まり
- エラーが発生していない状態で押すと、LCD表示部に[詳細設定]の項目が表示されます。

メンテナンス ランプ

何らかのエラーが発生した場合に点灯/点滅します。エラーの内容については、LCD表示部をご確認ください。

本書128ページ「操作パネルのエラー表示」

第1部 セットアップ編

プリンタ本体の準備

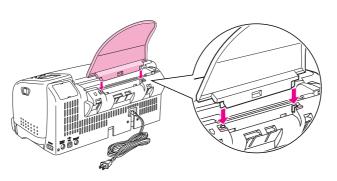
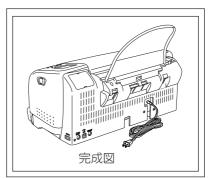
ステップ 1 ▶▶ プリンタの組み立てと設置

本製品に取り付けられている保護テープや保護材をすべて取り外してあることを確認します。

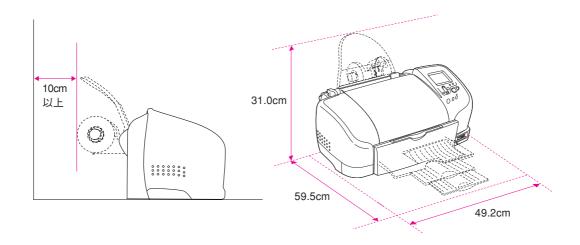
取り外し方については、『はじめにお読みください』をご覧ください。

用紙サポートをプリンタ背面に取り付けます。

図の溝の部分に差し込みます。

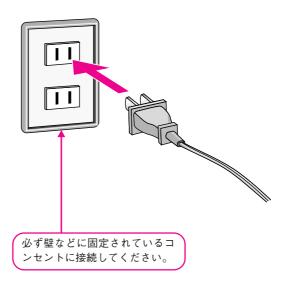
完成図

3

設置スペースを確保してプリンタを設置します。

作業しやすいように十分なスペースを確保して、水平で安定した場所に、プリンタ底面のゴム製の足がすべて載るように設置してください。
なお、壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間を開けてください。

電源プラグを AC100V のコンセントに接続します。

注意

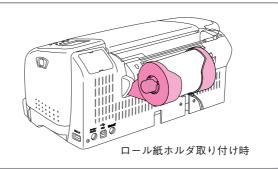
コンセントについて
電源プラグを、コンピュータ背面のサービスコンセントや、スイッチ付きテーブルタップなどに接続しないでください。プリントヘッドの動作中に電源が切れると、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

必ず壁などに固定されているコンセントに接続してください。

以上でプリンタの組み立てと設置は終了です。

次はインクカートリッジを取り付けます。次ページへ進みます。

ポイント

付属のロール紙ホルダについて
ロール紙への印刷時に右図のように取り付けて使用します。取り付け方やロール紙への印刷方法の詳細は、以下のページをご覧ください。
本書 57 ページ「ロール紙への印刷方法」

ロール紙ホルダ取り付け時

プリンタ本体の準備

ステップ2 ▶▶ インクカートリッジの取り付け

ここでの説明は、初めてインクカートリッジを取り付ける場合です。

 ポイント

日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する場合

☞本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」

---

1 インクカートリッジを袋から取り出して、黄色いテープをはがします。

注意

- 初めてお使いの際は、必ず同梱されているインクカートリッジをご使用ください。
- 黄色いテープをはがさないままセットすると印刷できません。また、そのインクカートリッジは使用できなくなります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

黒インクカートリッジ（型番：IC1BK13）

カラーインクカートリッジ（型番：IC5CL13）

この青いラベルは絶対にはがさないでください。印刷できなくなるおそれがあります。

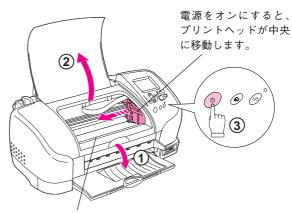
底面の透明フィルムははがさないでください。インクカートリッジが正常にセットできなくなるおそれがあります。

---

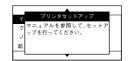
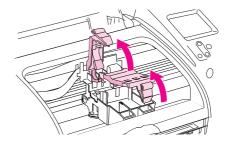
① 排紙トレイを倒して、② プリンタカバーを開け、③ プリンタの電源をオンにします。

プリントヘッドが初期動作をして、インクカートリッジの交換位置で止まります。

⚠注意 プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置で止まるまでは、プリンタ内部に手を入れないでください。

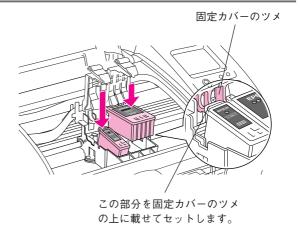
電源をオンにすると、プリントヘッドが中央に移動します。

この部分には、プリントヘッドの動きをスムーズにするために、帯状に油（グリス）が塗布されています。使用しているうちに黒くなってきますが、ふきとらず、そのままの状態でお使いください。

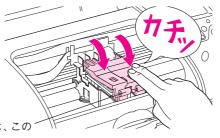
ポイント

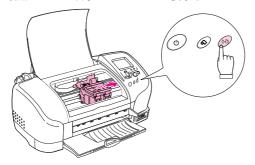
操作パネルには、右のメッセージが表示されます。

固定カバーを引き上げます。

黒とカラー両方のインクカートリッジを図の向きで置きます。

固定カバーのツメの上にインクカートリッジのツメを載せるようにしてセットします。

注 意

- インクカートリッジは、必ず黒とカラーの両方をセットしてください。どちらか片方だけでは印刷できません。
- インクカートリッジを固定カバーのツメの下にもぐらせないでください。固定カバーが破損するおそれがあります。

固定カバーを倒し、図の部分をしっかり押してインクカートリッジを固定します。

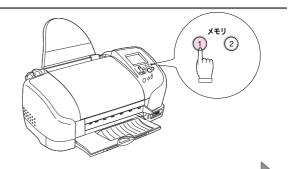
固定する際は多少力が必要です。

プリンタカバーを閉じ、(メンテナンス) スイッチを押します。

プリントヘッドがゆっくりと右側へ移動してインクの充てんが始まります。インクの充てんは、約2分かかります。操作パネルに終了のメッセージが表示されたらインクの充てんは終了です。

注 意

- (メンテナンス) スイッチを押してもプリントヘッドが動かない場合
  インクカートリッジをセットし直してみてください。
- インクの充てんが終わるまで、絶対に電源をオフにしないでください。印刷できなくなる場合があります。

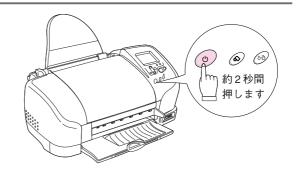
①スイッチを押します。

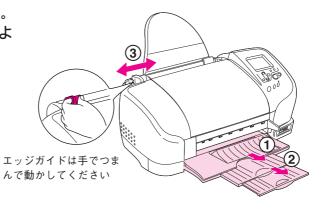
操作パネルのメッセージが消えます。
以上でインクカートリッジの取り付けは終了です。

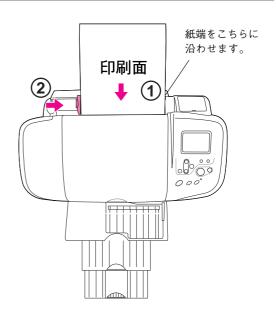
次は動作確認をします。次ページへ進みます。

ステップ3 ▶▶ 動作確認（ノズルチェックパターン印刷）

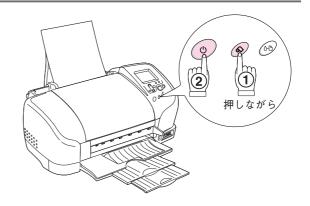
プリンタが正常に動作するかどうかを確認します。動作確認は、プリンタに内蔵されているノズルチェックパターンを印刷することで確認できます。

① インクの充てんが終了していることを確認してから、
② プリンタの電源をオフにします。

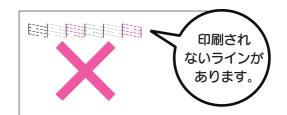
プリンタの電源をオフにするには、⏻（電源）スイッチを約2秒間押します。

A4サイズの普通紙を1枚用意します。

①② 排紙トレイを引き出します。続いて、③ エッジガイドを紙幅より少し広い位置に移動します。

① 印刷する面を手前側にしてセットし、
② エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

用紙は印刷面を手前側にして、縦方向にセットします。

① (ロール紙) スイッチを押しながら、
② 電源をオンにします。

(ロール紙) スイッチは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

印刷の結果（ノズルチェックパターン）を確認します。

ノズルチェックパターンを印刷することにより、プリントヘッドのノズルが詰まっていないかどうかを確認することができます。印刷されたノズルチェックパターンと、以下の図を比べてください。

正常な印刷例	ノズルが目詰まりしているときの印刷例
ノズルは目詰まりしていません。以上でプリンタ本体の準備は終了です。	ノズルが目詰まりしています。プリンタの準備は終了ですが、ノズルの目詰まりを取るために以下のページをご覧になり、ノズルのクリーニングをしてください。 本書119ページ「ヘッドクリーニングをします」

ポイント

プリンタが動作しない場合は、プリンタの電源をオフにしてからもう一度5の手順を実行します。それでも、プリンタが動作しない場合は、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理相談窓口にご相談ください。
修理相談窓口のお問い合わせ先は本書巻末にあります。

次はコンピュータと接続して使用するための準備をします。20ページへ進みます。

コンピュータを接続しない方へ

以上で、プリンタのセットアップは終了です。
この後は、35ページからの「まずは印刷してみよう！」をご覧になり、メモリカードから直接印刷する方法を覚えましょう。

コンピュータと接続して使用するための準備

コンピュータと接続して使用するための準備

セットアップの手順

コンピュータとプリンタ本体を接続してご利用いただく場合の手順について説明します。本書「プリンタ本体の準備」の章をご覧になり、プリンタ本体のセットアップを完了させてから以下の説明をお読みください。
本書 11 ページ「プリンタ本体の準備」

使用可能なコンピュータ

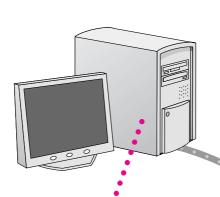
プリンタをご利用いただけるコンピュータのOS（オペレーティングシステム）は、以下の通りです。以下のOS以外で本プリンタを使用することはできません。

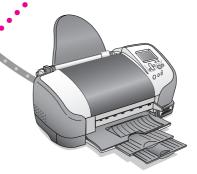
Windows 98/Me/2000/XP
Macintosh Mac OS8.6 以降 / Mac OS9.x

ポイント

Windows で USB 接続するためには、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- Windows 98/Me/2000/XP のいずれかがプレインストール（購入時すでにインストール）されているコンピュータ
  または
  Windows 98 がプレインストールされていて、Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ
  または
  Windows Me/2000 がプレインストールされていて、Windows XP にアップグレードしたコンピュータ
- USB に対応したコンピュータ
- コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ

セットアップの流れ

1 **プリンタとコンピュータを接続します。**
プリンタとコンピュータを接続するためにはUSBケーブルが必要です。本プリンタには同梱されておりませんので別途お買い求めください。
EPSON 純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

印刷に必要なソフトウェア、電子マニュアル、写真プリントソフトウェアをインストールします。
必ず本書の手順に従ってインストールしてください。

プリンタ
ソフトウェア
CD-ROM

ステップ1 コンピュータとプリンタの接続

コンピュータとプリンタを接続します。接続するには USB ケーブルが必要です。

USB ケーブル

ポイント

ケーブルは別売りです。EPSON 純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

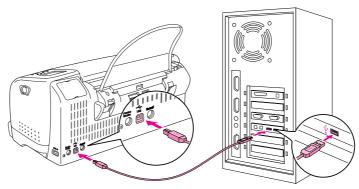
1 プリンタの電源をオフにします。

電源をオフにするには、（電源）スイッチを約2秒間押します。

ポイント

- USB ケーブルは、コンピュータおよびプリンタの電源がオンの状態で抜き差しできますが、この後、ソフトウェアのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源をオフにして接続します。
- コンピュータの電源はオン、オフどちらでもかまいません。ここでは、コンピュータの電源をオンにします。

2 USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

プリンタ側　　コンピュータ側

ポイント

- ご利用のコンピュータによって接続するコネクタの位置が異なります。コンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- USB ケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- コンピュータ本体に USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている USB コネクタの差し込み口には接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USBハブを使用している場合は、コンピュータに直接接続されているハブに、プリンタを接続してください。

次はソフトウェアをインストールします。

Windows・・・22 ページへ
Macintosh・・29 ページへ

ステップ2 ソフトウェアのインストール

Windowsでのインストール

① インストールの前に

本製品をご利用いただく上で必要となる以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします（コンピュータに組み込みます）。

プリンタソフトウェア	**プリンタドライバ** プリンタを使用するために必要なソフトウェア。
	EPSON プリンタウィンドウ!3 コンピュータの画面から本プリンタの状態を確認するソフトウェア。
電子マニュアル	**プリンタ操作ガイド**
アプリケーションソフトウェア	**EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー）** 写真データを簡単な操作で印刷／加工できるソフトウェア。
	EPSON PRINT Image Framer Tool（プリントイメージフレーマーツール） レイアウト（写真枠）をEPSON PhotoQuickerに組み込んだり、メモリカードに保存して印刷できるようにするソフトウェア。
	PIF DESIGNER（ピフデザイナー） EPSON PhotoQuickerで使用するフレームを作成・編集するソフトウェア。ここで作成したフレームは、メモリカードからの直接印刷でも使用することができる。
	EPSON PhotoStarter（フォトスタータ） 自動的にメモリカードの写真データをコンピュータに保存したり、EPSON PhotoQuickerなどのアプリケーションソフトウェアを起動したりするソフトウェア。 EPSON CardMonitorとセットで動作する。
	EPSON CardMonitor（カードモニタ） 本プリンタのメモリカードスロットやコンピュータのPCカードスロットにメモリカードがセットされると、EPSON PhotoStarterを起動するソフトウェア。
	Panorama Boutique Light EPC（パノラマブティックライトイーピーシー） 写真データをパノラマ合成して印刷できるソフトウェア。

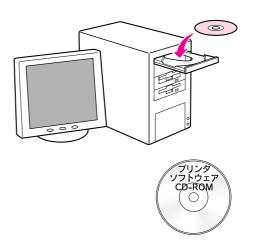
注意

- 上記ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- Windows 2000にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administratorsグループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XPにインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XPをインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

② インストール

プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

操作パネル

Windowsを起動して、『プリンタソフトウェアCD-ROM』をコンピュータにセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

次ページへ進みます。

右の画面が表示されたら、
① ソフトウェアのインストール を
クリックして、
② 次へ ボタンをクリックします。

ポイント

右の画面が表示されないときは

- Windows XP の場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の手順で起動します。
- Windows 98/Me/ 2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の手順で起動します。

Epson (R:)

Setup

①［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックして開き

②［Setup］アイコンをダブルクリックします。

OK ボタンをクリックします。

ポイント

インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、ソフトウェア選択ボタンをクリックしてください。

画面の内容を確認して、同意する ボタンをクリックします。

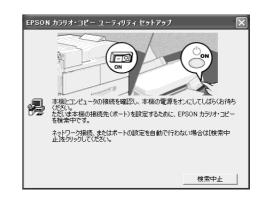
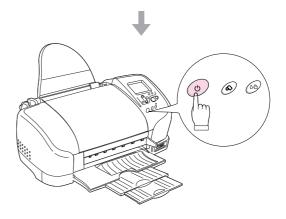
インストールが始まります。
同意しない ボタンをクリックすると、インストール作業を終了します。

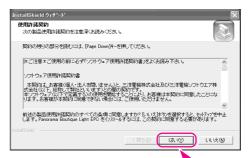
右の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定が行われます。
引き続き、ソフトウェアが次々と自動的にインストールされます。7 の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

下の画面が表示された場合

OK ボタンをクリックして、次の手順へ進み、インストール終了後、以下のページを参照して、印刷先のポートを［EPUSBx（EPSON PM-860PT）］に設定し直してください。設定を変更しないと印刷できません。

本書 143 ページ「Windows 98/Me でインストール / 印刷できない」

画面の内容を確認して、はい ボタンをクリックします。

Panorama Boutique Light EPC のインストールが始まります。
いいえ ボタンをクリックすると、Panorama Boutique Light EPC はインストールされません。

右の画面が表示されたら、OK ボタンをクリックします。

ポイント

ご利用の環境によっては、上記画面が表示されずに、コンピュータの再起動を促す画面が表示されます。その場合は、［直ちに、再起動する］を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

次ページへ進みます。

終了ボタンをクリックして画面を閉じ、『プリントソフトウェアCD-ROM』をコンピュータから取り出します。

ポイント

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
右の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
本書167ページ「MyEPSONについて知りたい」

③ EPSON PhotoStarterの設定

EPSON PhotoStarterは、本プリンタのメモリカードスロットやコンピュータのPCカードスロットにデジタルカメラのメモリカードがセットされたときに起動するソフトウェアです。メモリカードをセットすると、自動的に次の処理を行うことができます。

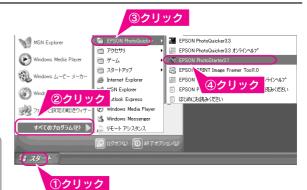
- メモリカードの写真データをコンピュータに保存する。
- EPSON PhotoQuickerなどのアプリケーションソフトウェアを起動する。

これから、写真データの保存方法と起動するアプリケーションソフトを設定します。

［EPSON PhotoStarter］の設定アシスタントを起動します。

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON PhotoQuicker］－④［EPSON PhotoStarter3.1］の順でクリックしてください。

ポイント

プリンタにメモリカードをセットすることでも、設定アシスタントを起動することができます。ただし、初回セット時だけです。

この後は、画面の指示に従って設定を進めてください。

画面の説明に沿っていくことで、簡単に設定することができます。
設定が終了したら、［ファイル］メニューの［アプリケーションの終了］をクリックして画面を閉じます。

EPSON PhotoStarter の設定が終了すると ...

1 デジタルカメラのメモリカードをセット（上記のイラストは、コンパクトフラッシュカードをセットする場合のものです）

2 写真データをコピー

3 EPSON PhotoQuicker などのアプリケーションソフトウェアが起動

※ EPSON PhotoStarterの設定によっては、上記の動作をしない場合があります。詳細については、『EPSON PhotoQuickerオンラインヘルプ』をご覧ください。

ポイント

Windows XP で初めてメモリカードをセットした場合

上記 2 の画面の前に、右のような画面が表示されます。その場合は、［CardMonitor を起動する］を選択して、OK ボタンをクリックしてください。［CardMonitor］を起動するは、画面をスクロールしないと見えない場合があります。

次ページへ進みます。

Windows 2000/XPでご利用の際に、本プリンタの電源をオフにする、またはケーブルを抜く際のご注意

本プリンタのメモリカードスロットは、プリンタの電源をオンにすることにより、コンピュータにメモリカードドライブとして1つのデバイス（機器）と認識されます。Windows 2000/XPで使用する場合に、プリンタの電源をオフにする際やUSBケーブルを抜く際には、コンピュータ上からメモリカードドライブの動作を停止してください。停止せずにプリンタの電源をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりすると、メモリカードのデータが破壊されるおそれがあります。

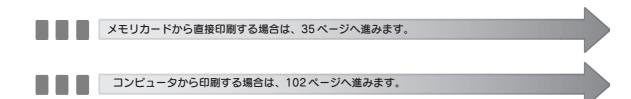
メモリカードドライブの停止方法

① 画面右下のタスクバーにある アイコンをクリックして、
② [EPSON Mass Storage Device- ドライブ(x:)を安全に取り外します］をクリックします。

(x:) の表示は、ご利用のコンピュータによって変わります。

[×] をクリックします。

Windows 2000の場合は、[OK] ボタンをクリックします。
右の画面が表示されたら、プリンタの電源をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりできます。

以上ですべてのセットアップは終了です。

Macintosh でのインストール

① インストールの前に

本製品をご利用いただく上で必要となる以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします（コンピュータに組み込みます）。

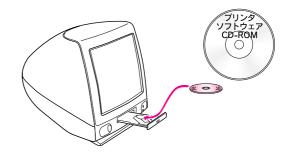
プリンタソフトウェア	**プリンタドライバ** プリンタを使用するために必要なソフトウェア。
	EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 2 本プリンタのメモリカードスロットを使用するために必要なソフトウェア。
電子マニュアル	**プリンタ操作ガイド**
アプリケーションソフトウェア	**EPSON PhotoQuicker**（フォトクイッカー） 写真データを簡単な操作で印刷 / 加工できるソフトウェア。
	EPSON PRINT Image Framer Tool（プリントイメージフレーマーツール） レイアウト（写真枠）を EPSON PhotoQuicker に組み込んだり、メモリカードに保存して印刷できるようにするソフトウェア。
	PIF DESIGNER（ピフデザイナー） EPSON PhotoQuicker で使用するフレームを作成・編集するソフトウェア。ここで作成したフレームは、メモリカードからの直接印刷でも使用することができる。
	EPSON PhotoStarter（フォトスタータ） 自動的にメモリカードの写真データをコンピュータに保存したり、EPSON PhotoQuicker などのアプリケーションソフトウェアを起動したりするソフトウェア。 EPSON CardMonitor とセットで動作する。
	EPSON CardMonitor（カードモニタ） 本プリンタのメモリカードスロットやコンピュータの PC カードスロットにメモリカードがセットされると、EPSON PhotoStarter を起動するソフトウェア。
	Panorama Boutique Light EPC（パノラマブティックライトイーピーシー） 写真データをパノラマ合成して印刷できるソフトウェア。

次ページへ進みます。

② インストール

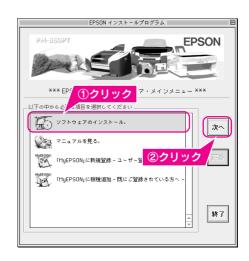
Macintoshを起動して、『プリンタソフトウェアCD-ROM』をセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

右の画面が表示されたら、
① ソフトウェアのインストール をクリックして、
② 次へ ボタンをクリックします。

ポイント

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
右の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
本書167ページ「MyEPSONについて知りたい」

OK ボタンをクリックします。

ポイント

インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、ソフトウェア選択ボタンをクリックしてください。

画面の内容を確認して、同意するボタンをクリックします。

同意しないボタンをクリックすると、インストール作業を終了します。

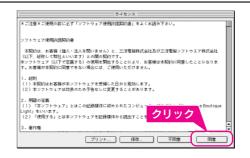
続けるボタンをクリックします。

他のアプリケーションソフトで作業中の文書などがある場合は、中止ボタンをクリックして、その文書を保存してからインストールすることをお勧めします。

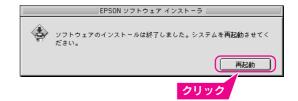
ソフトウェアのインストールが自動的に進みます。

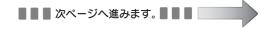
画面の内容を確認して、同意ボタンをクリックします。

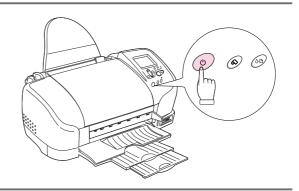
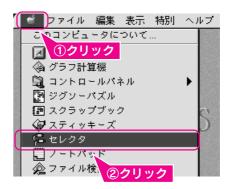
Panorama Boutique Light EPCのインストールが始まります。

不同意ボタンをクリックすると,Panorama Boutique Light EPC はインストールされません。

再起動ボタンをクリックします。

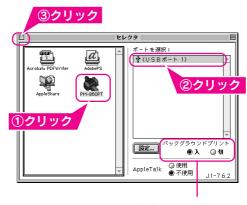
Macintosh が再起動します。

再起動後、手順 *2* の画面が表示されますが、画面左上の をクリックして画面を閉じてください。

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。次にプリンタドライバの選択をします。

コンピュータと接続して使用するための準備

③ プリンタドライバの選択

プリンタの電源をオンにします。

Macintoshが再起動したら、
① アップルメニューをクリックして、
② ［セレクタ］をクリックします。

① プリンタドライバ［PM-860PT］をクリックし、
② ［USBポート］が選択されていることを確認して、
③ をクリックして画面を閉じます。

ポイント

USBポートが表示されない場合
プリンタの電源がオンになっているか、また USBケーブルがしっかりと接続されているかを確認してください。

［入］にすると、印刷中も別の作業ができます。

以上で、プリンタの選択は終了です。

『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、［CD-ROM］アイコンをゴミ箱に捨てます（ドラッグ＆ドロップします）。

④ EPSON PhotoStarter の設定

EPSON PhotoStarter は、本プリンタのメモリカードスロットやコンピュータの PC カードスロットにデジタルカメラのメモリカードがセットされたときに起動するソフトウェアです。メモリカードをセットすると、自動的に次の処理を行うことができます。

- メモリカードの写真データをコンピュータに保存する。
- EPSON PhotoQuicker などのアプリケーションソフトウェアを起動する。

ここでは、写真データの保存方法と起動するアプリケーションソフトを設定します。

［EPSON PhotoStarter］の設定アシスタントを起動します。

デスクトップ上の［EPSON PhotoStarter3.1］アイコンをダブルクリックします。

プリンタにメモリカードをセットすることでも、設定アシスタントを起動することができます。ただし、初回セット時だけです。

このあとは、画面の指示に従って設定を進めてください。

画面の説明に沿っていくことで、簡単に設定することができます。
設定が終了したら ◻ をクリックして、設定画面を閉じます。

EPSON PhotoStarter の設定が終了すると ...

デジタルカメラのメモリカードをセット（上記のイラストは、コンパクトフラッシュカードをセットする場合のものです）

写真データをコピー

EPSON PhotoQuickerなどのアプリケーションソフトウェアが起動

※ EPSON PhotoStarterの設定によっては、上記の動作をしない場合があります。
詳細については、『EPSON PhotoQuickerオンラインヘルプ』をご覧ください。

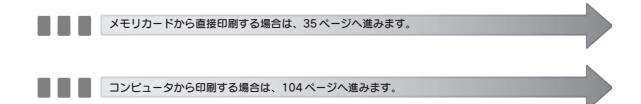
本プリンタの電源をオフにする、またはケーブルを抜く際のご注意

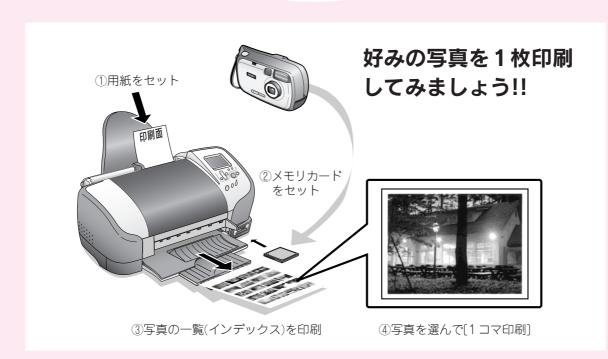
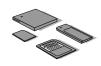
本プリンタのメモリカードスロットは、プリンタの電源をオンにすることにより、コンピュータにメモリカードドライブとして１つのデバイス（機器）と認識されます。
プリンタの電源をオフにする際や、USBケーブルを抜く際には、メモリカードドライブとして表示されているアイコンをゴミ箱に捨ててください（ドラッグ＆ドロップします）。ゴミ箱に捨てずに、プリンタの電源をオフにしたり、USBケーブルを抜くと、メモリカードのデータが破壊されるおそれがあります。

メモリカードドライバの停止方法

メモリカードドライブのアイコンをゴミ箱に捨てます。

以上で、すべてのセットアップは終了です。

メモリカードから直接印刷する場合は、35ページへ進みます。
コンピュータから印刷する場合は、104ページへ進みます。

第2部　メモリカードから直接印刷（ダイレクト印刷）編

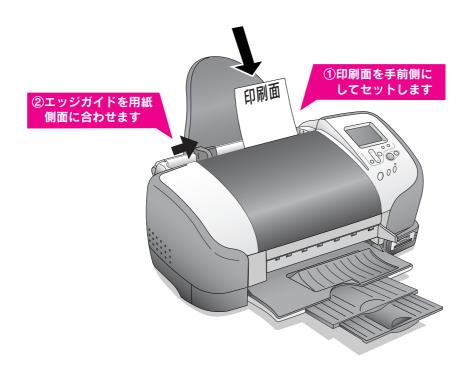
まずは印刷してみよう！

印刷に必要なもの

撮影済みのメモリカード

PM写真用紙（L判）

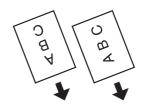
PM写真用紙がない場合は、普通紙（A4サイズ）を用意してください。

PM-860PT本体

ステップ1 用紙をセットしよう

用紙をセットします。ここではPM写真用紙のL判をセットします。
PM写真用紙（L判）がない場合は、普通紙（A4）をご用意ください。

ポイント

- **用紙のセット方向**
  印刷面を手前側にしてセットしてください。また、用紙の上下を区別する必要があるときは、用紙の上側を下に向けてセットしてください。

- **専用紙の表裏について**
  専用紙に添付の取扱説明書を参照して、用紙の表裏をご確認ください。
- **用紙のセット可能枚数/給紙補助シートについて**
  本プリンタで使用できる用紙種類/セット可能枚数/給紙補助シートについては、以下のページを参照してください。
  本書94ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」
- **ロール紙のセット方法について**
  ロール紙のセット方法については、以下のページを参照してください。
  本書58ページ「ロール紙のセット」

ステップ2 メモリカードをセットしよう

メモリカードをセットします。お使いのメモリカード用のスロットにセットしてください。

注意

- メモリースティック／SDメモリカード／マルチメディアカード／スマートメディアのセット時は、上の図のように少しはみ出た状態になりますが、スロットの奥まで正しく差し込まれていれば問題ありません。無理に押し込むとプリンタ本体が破損するおそれがあります。
- スロット横のランプが点滅しているときは、メモリカードを取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- セットできるメモリカードは1枚のみです。同時に2種類以上のメモリカードをセットすることはできません。異なる種類のメモリカード内の写真を印刷したい場合は、挿入されているメモリカードを取り出してからセットしてください。
- メモリースティック デュオをセットするときは、メモリースティック デュオ添付のアダプタに装着してからセットしてください。
- ご利用のメモリカードによっては、メモリカードを通して伝わる静電気により、プリンタが誤動作することがあります。

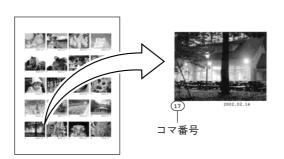
ポイント

本プリンタで印刷できるデジタルカメラおよび画像ファイルの形式は以下の通りです。ファイル名にひらがなや漢字を使用した画像は、画像情報が正常に印刷されません。各写真にファイル名を付ける場合は、半角英数字をご使用ください。

デジタルカメラ	DCF*1 Version1.0 規格準拠のデジタルカメラ
ファイル形式	DCF Version1.0規格準拠のデジタルカメラで撮影したJPEG*2 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横120 ～4600ピクセル､縦120 ～4600ピクセル
最大ファイル数	999

*1 DCF は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design Rule for Camera File system」規格の略称です。

*2 Exif Version1.0/2.0/2.1/2.2 準拠。

ステップ3 設定をして印刷しよう

まずは、メモリカード内に収められている、写真の一覧(インデックス)を印刷します。写真の一覧(インデックス)には、コマ番号が印刷されますので、印刷する写真を選択するのに役立ちます。

1 印刷方法を設定します

写真の一覧を印刷するために［インデックス］を設定します。

2 用紙種類を設定します

ここでは、先ほどプリンタにセットした［PM写真用紙］を設定します。普通紙をセットしている場合は［普通紙］を設定してください。

ポイント

設定項目の選択について
設定項目は、(▲)(▼)（[選択]）スイッチを押して切り替えます。スイッチを押し続けると、選択されている項目が早く切り替わります。

設定項目の取り消し
設定中に(▽)（[中止]）スイッチを押すと、すべての設定項目が電源オン時の状態に戻ります。

印刷の中止について
印刷を中止する場合は、(▽)（[中止]）スイッチを押します。

3 用紙サイズを設定します

ここでは、先ほどプリンタにセットした用紙サイズ［L判］を設定します。普通紙をセットした場合は［A4］を設定してください（［L判］は選択できません）。

4 印刷します

操作パネルの表示を確認して、印刷を実行します。

印刷された写真の一覧（インデックス）から印刷したい写真1枚とその下に記載されているコマ番号を確認します。

次ページへ進みます。

印刷したい写真のコマ番号を確認できたら、そのコマ番号を指定して、印刷してみましょう。

5 印刷方法を設定します

写真の一覧(インデックス)で選んだ1枚を印刷するための［1コマ印刷］を設定します。

6 用紙種類を設定します

ここでは先ほどプリンタにセットした［PM写真用紙］を設定します。普通紙をセットしている場合は［普通紙］を設定します。

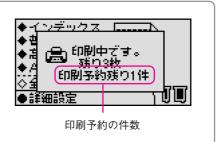
ポイント

印刷予約機能について

本プリンタは､印刷途中でも次の印刷設定を予約することができます。予約方法は、印刷途中に次の印刷設定をして（印刷開始）スイッチを押します。予約できると、操作パネルに予約件数が表示され､現在の印刷終了後に予約されている印刷が始まります。

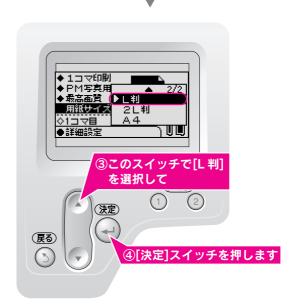
印刷予約は４件まで行えます。

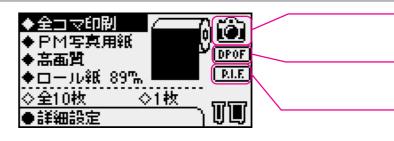
予約設定時、［用紙種類］と［用紙サイズ］だけは変更できません。

印刷予約の件数

7 印刷画質を設定します

ここでは、［画質］欄で［最高画質］を設定します。印刷品質を重視して印刷します。普通紙をセットしている場合は［高画質］を設定してください。

8 用紙サイズを設定します

ここでは、先ほどプリンタにセットした［L 判］を設定します。普通紙をセットした場合は［A4］を設定してください（［L 判］は選択できません）。

ポイント

右のマークは、セットしたメモリカード内および保存されている写真がどのような情報を持っているかを示すものです。お手元のプリンタの操作パネルと同様の表示になっていなくても問題なく印刷できます。

9 レイアウトを設定します

［レイアウト］欄では、1枚の用紙に写真をどのように配置するかを設定することができます。ここでは、［全面印刷（フチなし）］アイコンを設定します。

10 写真を設定します

写真の一覧(インデックス)から選択した写真のコマ番号を設定します。ここでは、コマ番号3番を設定します。

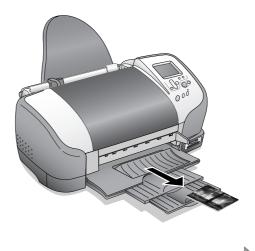
- カメラのマークは、写真のデータが PRINT Image Matching / Exif2.2 の情報を持っていることを示しています。
本書 70 ページ「Exif Print と PRINT Image Matching」
- ［DPOF］マークは、写真のデータが DPOF（Digital Photo Order format）の情報を持っていることを示しています。
本書 72 ページ「ファイル指定機能（DPOF）を使って印刷」
- ［P.I.F.］マークは、メモリカード内に追加フレームおよびレイアウトデータがあることを示しています。
本書 73 ページ「フレームやレイアウトを追加して印刷」

11 枚数を設定します

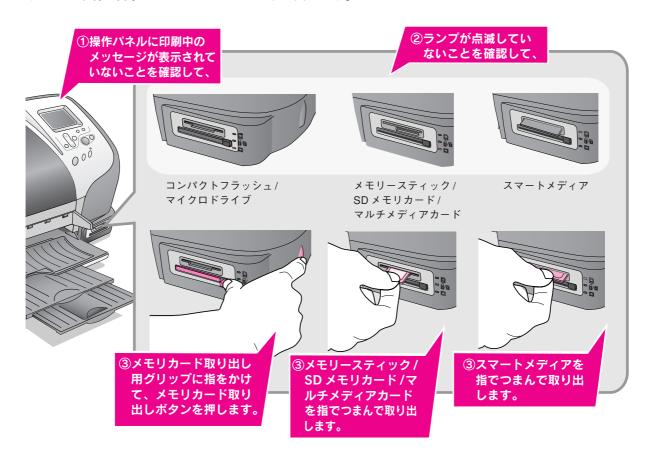
ここでは、1 枚を設定します。

12 印刷します

操作パネルの表示を確認して、印刷を実行します。

お使いのプリンタの操作パネル表示とイラストが異なる場合は、手順 5 から設定し直してみてください。

次ページへ進みます。

ステップ4 メモリカードの取り出し方

すべての印刷が終了したらメモリカードを取り出します。

注意

印刷中、およびメモリカードスロット横のランプが点滅しているときは、本プリンタがメモリカードに読み込みまたは書き込みを行っていますので、メモリカードを取り出さないでください。ランプが点滅中にメモリカードを取り出すと、メモリカードに保存されているデータが破壊されるおそれがあります。

L判のPM写真用紙（A4の普通紙）にきれいに印刷できましたか？
以降のページを参照していろいろな印刷に挑戦してみてください。

写真の印刷方法

写真の印刷方法

写真の一覧を印刷（インデックス印刷）

メモリカード内のすべての写真を一覧にして印刷します。写真のコマ番号も印刷されるので、[1コマ印刷] や［アルバム印刷］で印刷する写真を選択するのに役立ちます。

サンプルはハガキサイズに印刷した場合です。

印刷を実行する前に、印刷する用紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。

本書36ページ「用紙をセットしよう」
本書37ページ「メモリカードをセットしよう」

ポイント

インデックス印刷とは

インデックス印刷を実行すると、メモリカード内のすべての写真をコマ番号や日付データと共に一覧にして印刷します。メモリカード内の写真を印刷するときは、まずインデックスを印刷してメモリカード内の写真を確認することをお勧めします。

写真のコマ番号とは

[1コマ印刷]、[アルバム印刷] で印刷する写真を指定する写真の番号です。デジタルカメラで付けられたIDなどとは異なります。

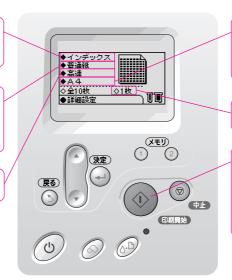
インデックス印刷時のレイアウトとコマ数について

用紙のサイズによって、レイアウトや1枚に印刷されるコマ数が異なります。A4では最大80コマ、2L判・127mmのロール紙では最大30コマ、その他の用紙では最大20コマが印刷されます。

操作方法

1 [インデックス] を設定します。

2 用紙種類を設定します。
プリンタにセットした用紙の種類を設定します。

3 画質を設定します。

4 用紙サイズを設定します。
プリンタにセットした用紙のサイズを設定します。

5 枚数を設定します。

6 スイッチを押して、印刷を実行します。
印刷中は、操作パネルに印刷残り枚数が表示されます。

ポイント

インデックス印刷時は、［レイアウト］、［コマ選択］の項目は設定できません。

すべての写真を印刷（全コマ印刷）

メモリカード内のすべての写真を印刷します。

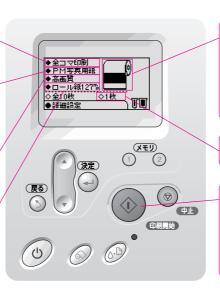
印刷を実行する前に、印刷する用紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。
本書 36 ページ「用紙をセットしよう」
本書 37 ページ「メモリカードをセットしよう」

操作方法

1 ［全コマ印刷］を設定します。

2 用紙種類を設定します。
プリンタにセットした用紙の種類を設定します。

3 画質を設定します。

4 用紙サイズを設定します。
プリンタにセットした用紙のサイズを設定します。

5 どのようなレイアウトで印刷するかを設定します。
レイアウトの詳細については、本書巻末のカラーサンプル集を参照してください。

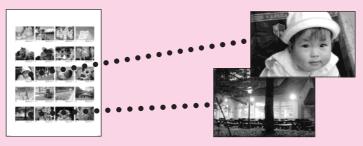
6 枚数を設定します。

7 スイッチを押して、印刷を実行します。
印刷中は、操作パネルに印刷残り枚数が表示されます。

ポイント

全コマ印刷時は、［コマ選択］の項目は設定できません。

写真を複数枚指定して印刷（アルバム印刷）

メモリカード内の写真を選択して印刷します。選択した写真ごとに何枚印刷するかを指定することもできます。印刷する写真は、コマ番号を選択して指定します。印刷する写真は、インデックス印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

本書 46 ページ「写真の一覧を印刷（インデックス印刷）」

印刷を実行する前に、印刷する用紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。

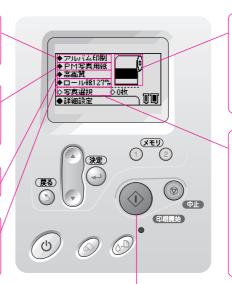
本書 36 ページ「用紙をセットしよう」
本書 37 ページ「メモリカードをセットしよう」

操作方法

1 ［アルバム印刷］を設定します。

2 用紙種類を設定します。
プリンタにセットした用紙の種類を設定します。

3 画質を設定します。

4 用紙サイズを設定します。
プリンタにセットした用紙のサイズを設定します。

5 どのようなレイアウトで印刷するかを設定します。
レイアウトの詳細については、本書巻末のカラーサンプル集を参照してください。

6 印刷する写真のコマ番号と枚数を設定します。
詳しい操作手順は次のページを参照してください。
コマ番号は、インデックス印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

7 スイッチを押して、印刷を実行します。
印刷中は、操作パネルに印刷残り枚数が表示されます。

ポイント

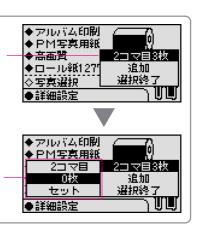
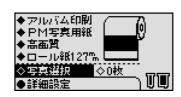
印刷する写真を変更するときは

印刷する写真の設定（上記 の操作 6 ）を変更する場合は、次の手順で変更してください。詳細な操作方法は、次ページを参照してください。

①変更したい写真を選択して、（決定）スイッチを押します。

②コマ番号、枚数を必要に応じて変更し、［セット］を選択します。
枚数を「0枚」にすると、印刷する写真の設定が削除され、一覧から消えます。

①変更したい写真を選択して、決定スイッチを押します。

②必要に応じて変更し、［セット］を選択します。

［写真選択］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

［追加］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

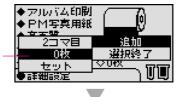
3 印刷する写真のコマ番号を設定します。

① コマ番号で↵（決定）スイッチを押して
② コマ番号を選択して
③ ↵（決定）スイッチを押します。

①ここで決定スイッチを押して

②コマ番号を選択して、
③決定スイッチを押します。

印刷する写真の枚数を設定します。

① 枚数で↵（決定）スイッチを押して
② 枚数を選択して
③ ↵（決定）スイッチを押します。

①ここで決定スイッチを押して

②枚数を選択して、
③決定スイッチを押します。

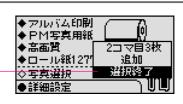
［セット］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

他にも印刷する写真がある場合は3と4を繰り返し指定します。

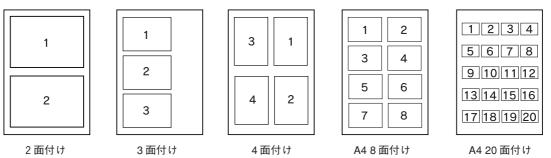
①［セット］を選択して、
②決定スイッチを押します。

［選択終了］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

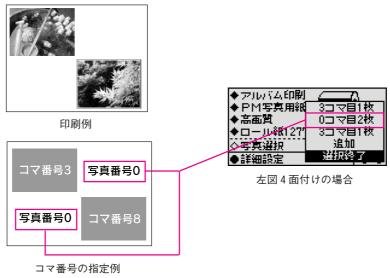
以上でコマ番号と枚数の設定は終了です。

①［選択終了］を選択して、
②決定スイッチを押します。

ポイント

写真の割り付け順について

- 写真（コマ番号）を選択した順に以下のように割り付けられます。

- 選択した順は、以下の画面で確認できます。

空白を作りたいときは

以下のように空白を入れたレイアウトで印刷することも可能です。空白にしたい位置にコマ番号の［0コマ目］と枚数を指定します。

10 コマ以上の空白を入れたい場合は、「0 コマ目 10 枚＋0 コマ目 5 枚」のように指定してください。

写真を1枚だけ指定して印刷（1コマ印刷）

メモリカード内の写真を 1 コマだけ選択して印刷します。
印刷する写真は、コマ番号を選択して指定します。
印刷する写真、インデックス（一覧）印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。
☞本書 46 ページ「写真の一覧を印刷（インデックス印刷）」

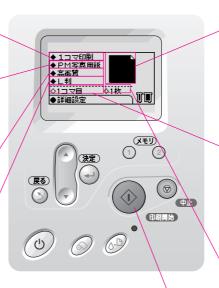
印刷を実行する前に、印刷する用紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。
☞本書 36 ページ「用紙をセットしよう」
☞本書 37 ページ「メモリカードをセットしよう」

操作方法

1 ［1コマ印刷］を設定します。

2 用紙種類を設定します。
プリンタにセットした用紙の種類を設定します。

3 画質を設定します。

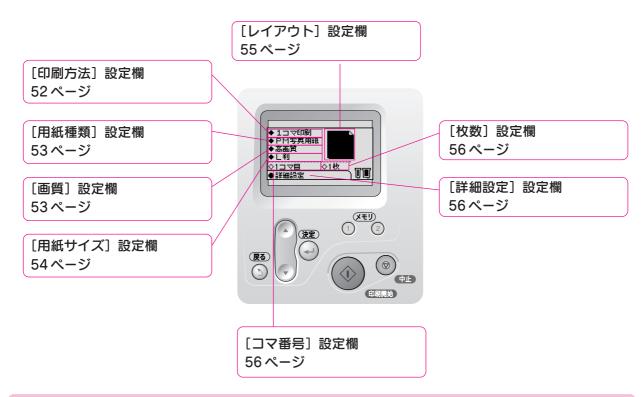
4 用紙サイズを設定します。
プリンタにセットした用紙のサイズを設定します。

5 どのようなレイアウトで印刷するかを設定します。
レイアウトの詳細については、本書巻末のカラーサンプル集を参照してください。

6 印刷する写真のコマ番号を設定します。
コマ番号は、インデックス印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

7 枚数を設定します。
4面印刷などの［レイアウト］を設定した場合は、4 面付けされた用紙が、ここで設定した枚数分印刷されます。

8 スイッチを押して、印刷を実行します。
印刷中は、操作パネルに印刷残り枚数が表示されます。

操作パネルの設定項目について

操作パネルの設定項目について説明します。

印刷方法

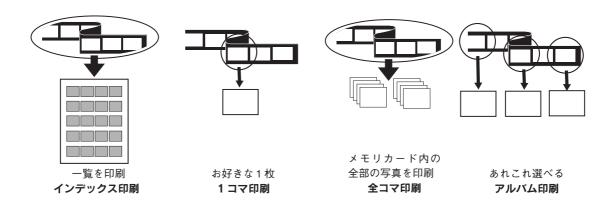
メモリカード内の写真をどのように印刷するかを設定します。［1コマ印刷］、［アルバム印刷］では、設定した写真に対して1枚ずつ印刷枚数や補正などの細かな設定をすることができます。

設定項目	説　明
インデックス	メモリカード内のすべての写真を一覧にして印刷します。
1コマ印刷	メモリカードから1枚の写真を選択して印刷します。
全コマ印刷	メモリカード内のすべての写真を印刷します。
アルバム印刷	メモリカード内のお好きな写真を選択して印刷します。写真は複数枚選択できます。

一覧を印刷
インデックス印刷

お好きな1枚
1コマ印刷

メモリカード内の
全部の写真を印刷
全コマ印刷

あれこれ選べる
アルバム印刷

用紙種類

プリンタにセットした用紙に合わせて設定します。

設定項目	説　明
PM 写真用紙	PM 写真用紙＜光沢＞ / ＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞、写真用紙＜半光沢＞はがきをセットした場合に設定します。
EPSON 光沢紙	光沢紙、フォト・クォリティ・カード２をセットした場合に設定します。
PM マット紙	PM マット紙、官製ハガキ（インクジェット紙）をセットした場合に設定します。
普通紙	事務用普通紙、上質普通紙、両面上質普通紙、官製ハガキをセットした場合に設定します。
シール	16 分割シールを作成するために、ミニフォトシールをセットした場合に設定します。
アイロン	オリジナルの T シャツなどを作成するために、アイロンプリントペーパーをセットした場合に設定します。

ポイント

［印刷方法］欄で［インデックス］を設定した場合、［シール］および［アイロン］は設定できません。

画質

品質を優先して印刷するか速度を優先して印刷するかを設定します。

設定項目	説　明
最高画質	最高の画質で印刷します（［高画質］に設定した場合より印刷速度は遅くなります）。
高画質	［高速］よりも品質を優先して印刷します（［高速］に設定した場合より印刷速度は遅くなります）。
高速	速度を優先して印刷します。

ポイント

［印刷方法］欄と［用紙種類］欄の設定により、［画質］欄で設定できる項目が以下のとおりに異なります。

［印刷方法］欄の設定	［用紙種類］欄の設定	［画質］で選択できる項目		
全コマ印刷 1 コマ印刷 アルバム印刷	PM 写真用紙	最高画質	高画質	―
	EPSON 光沢紙	最高画質	高画質	高速
	PM マット紙	最高画質	高画質	高速
	普通紙	―	高画質	高速
	シール	最高画質	高画質	―
	アイロン	―	―	高速
インデックス印刷	PM 写真用紙	最高画質	高画質	―
	EPSON 光沢紙	―	高画質	高速
	PM マット紙	―	高画質	高速
	普通紙	―	高画質	高速

用紙サイズ

プリンタにセットした用紙のサイズに合わせて設定します。

設定項目	説 明
ロール紙89mm	89mm幅のロール紙に印刷する場合に選択します。
ロール紙100mm	100mm幅のロール紙に印刷する場合に選択します。
ロール紙127mm	127mm幅のロール紙に印刷する場合に選択します。
ロール紙210mm	210mm幅のロール紙に印刷する場合に選択します。
L判	L判サイズの用紙に印刷する場合に選択します。
2L判	2L判サイズの用紙に印刷する場合に選択します。
ハガキ	ハガキサイズの用紙に印刷する場合に選択します。
A4	A4サイズの用紙に印刷する場合に選択します。

ポイント

定形紙でフチなし全面印刷を行う場合

- 用紙の上下端で印刷品質が低下する場合がありますので、下記用紙の使用をお勧めします。

プリンタドライバで設定できる用紙サイズ	用紙種類
A4	光沢紙 /PMマット紙
ハガキ	官製ハガキ / 官製ハガキ（インクジェット紙） フォト・クオリティ・カード2/ 写真用紙<半光沢>はがき
L判 / 2L判	PM写真用紙<光沢> / PM写真用紙<半光沢>

- 上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。

注 意

ロール紙をセットした状態で［ハガキ］、［A4］、［L判］、［2L判］を選択しないでください。ロール紙に印刷する場合は、必ず［用紙サイズ］に［ロール紙］を設定してください。
印刷を実行すると余分にロール紙を給紙してエラーが発生します。
誤って印刷を実行してしまった場合は、以下のどちらかの方法でロール紙を排紙してください。

方法1

① （ロール紙）スイッチを3秒以上押して、ロール紙をプリンタ後方に送ります。
② 再度、（ロール紙）スイッチを3秒以上押して、ロール紙をプリンタ後方に送り出し、巻き取ります。
③「ロール紙がプリンタ後方に排紙されました。」というメッセージが表示されますので、
（ロール紙）スイッチを押してメッセージを消します。
※ ロール紙を後方へ送り出す際に、印刷面がこすれて傷が付くおそれがあります。

方法2

① プリンタ後部でロール紙を切ります。
② プリンタの電源をオフにします。
プリンタ内部のロール紙が排紙されます。

レイアウト

印刷のレイアウトを選択します。印刷方法で［インデックス］を選択した場合、および用紙種類で［シール］を選択した場合は設定できません。

設定項目		説　明	設定できる［用紙サイズ］
ロール紙	定形紙		
		縦長のフチなし全面印刷。余白をなくして用紙の全面に印刷します。画像の周囲が一部切り取られますので、画像をすべて印刷したい場合は選択しないでください。 定形紙の場合は、上下端では印刷品質が低下する場合があります。前ページの「定形紙でフチなし全面印刷を行う場合」を参照して、全面印刷に適した用紙をお使いください。	ロール紙 89/100/127/210mm、A4、ハガキ、L 判、2L 判
	–	横長のフチなし全面印刷。余白をなくして用紙の全面に印刷します。画像の周囲が一部切り取られますので、画像をすべて印刷したい場合は選択しないでください。	ロール紙 89/100/127/210mm
–		縦長のフチあり全面印刷。用紙の上下左右に余白を設定して印刷します。	A4、ハガキ、L 判、2L 判
		2 面付け。1 枚の用紙に 2 枚の写真を割り付けて印刷します。	ロール紙 89/100/127/210mm、A4、ハガキ、L 判、2L 判
		3 面付け。1 枚の用紙に 3 枚の写真を割り付けて印刷します。	ロール紙 89/100/127/210mm、A4、ハガキ、L 判、2L 判
		4 面付け。1 枚の用紙に 4 枚の写真を割り付けて印刷します。	ロール紙 89/100/127/210mm、A4、ハガキ、L 判、2L 判
		8 面付け。1 枚の用紙に 8 枚の写真を割り付けて印刷します。	ロール紙 89/100/127/210mm、A4、ハガキ、L 判、2L 判
		20 面付け。1 枚の用紙に 20 枚の写真を割り付けて印刷します。	ロール紙 210mm、A4、ハガキ
		1 枚の写真を一度に数種類のサイズに分けて印刷（バリアブル印刷）します。	ロール紙 89/100/127/210mm、A4、ハガキ、L 判、2L 判
	–	通常のサイズで撮影した写真をパノラマ状態にして印刷します。横長にレイアウトするため、画像の上下が切り取られます。	ロール紙 89/100/127/210mm
（例）EPSN 1109		フレームを追加したメモリカードをセットすると表示されます。 アイコンには、フレームのファイル名が表示されます。 フレームの情報は、オプションのプレビューモニタで確認できます。	PRINT Image Framer で設定したサイズにのみ印刷できます。

ポイント

1 枚の用紙に割り付ける面数に対して印刷する写真が足りない場合、足りない部分には何も印刷されません（3 面付けのレイアウトで 2 枚の写真を印刷する場合など）。

コマ選択

印刷方法に［1コマ印刷］、［アルバム印刷］を選択した場合は、印刷する写真のコマ番号を選択します。コマ番号は、［インデックス］印刷をすると確認できます。オプションのプレビューモニタを使用すると、印刷したい写真を確認しながら選択できます。

枚数

［枚数］は、［印刷方法］の設定項目により以下の通りに異なります。

印刷方法	説明
インデックス	［インデックス］印刷を何回繰り返すかを指定します。
1コマ印刷	選択した写真を何ページ印刷するかを指定します。たとえば、4面レイアウトを10枚指定した場合は、4コマの写真が印刷された用紙を10ページ印刷します。
全コマ印刷	メモリカード内のすべての写真を何枚印刷するか指定します。
アルバム印刷	［枚数］を指定できません。［アルバム印刷］時は、設定した［用紙サイズ］、［レイアウト］、写真の枚数に応じて、何枚印刷されるかが表示されます。

ポイント

［枚数］は、100枚まで指定できます。

詳細設定

写真の自動補正、パノラマ印刷などの便利な印刷機能や、インクカートリッジの交換、ノズルチェックなどのメンテナンス機能を設定することができます。
☞本書巻頭ページ「操作パネル設定項目一覧」

ロール紙への印刷方法

ステップ1 ロール紙のセット

ここでは、ロール紙のセット方法をご説明します。

注意

ロール紙をセットする前に、必ずロール紙に添付の取扱説明書をご覧ください。

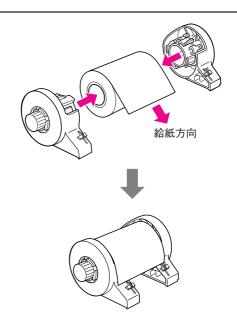
ポイント

- ロール紙に印刷する場合は、排紙されたロール紙が障害物に当たらないよう、プリンタの手前に十分なスペースを確保してください。
- 本製品で使用できる用紙種類については、以下のページを参照してください。
本書 94 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

1 ロール紙にロール紙ホルダをはめ込みます。

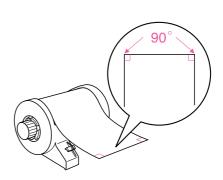
ロール紙の給紙方向に注意してはめ込んでください。また、左右にすき間があかないように、しっかりとはめ込んでください。

ポイント

購入時のロール紙には､保護シートが付いている場合があります｡保護シートは、ロール紙にロール紙ホルダをはめ込んでから取り除いてください｡

2 ロール紙の切断面の角が 90 度になっているか確認します。

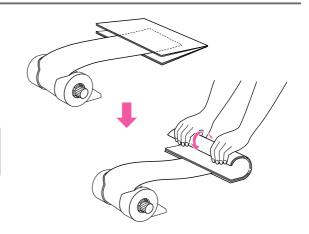
斜めにカットされている場合などは、角が90度になるようにカットし直してください。

注意

- ロール紙をカットするときは、定規などを使用して必ず垂直にカットしてください。切断面が斜めになっていたり波打っていたりすると、給紙不良の原因になります。
- ロール紙は良く切れるカッターナイフなどを使用して、切断面にバリ（かえり）が出ないようにカットしてください。切断面にバリがあると給紙不良の原因になります。
- ロール紙をカットするときは、広く安定した場所で作業をしてください。また、手などを切らないように慎重に作業を進めてください。

ロール紙に同梱されている取扱説明書などの冊子を使って、ロール紙の反りを修正します。

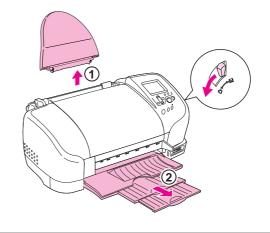
冊子でロール紙を挟んで巻くことにより、切断面が印刷面を傷付けることを防ぎます。

ポイント

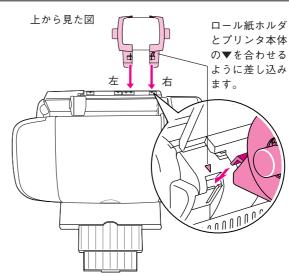
反りの修正は、先端部（10cm 程度）だけ行ってください。

プリンタの電源をオンにします。

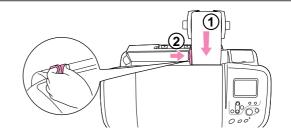
① 用紙サポートを取り外し、② 排紙トレイを引き出します。

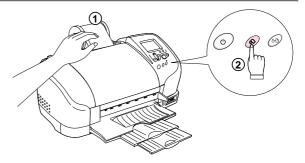
ポイント

- 排紙トレイは、引き出した状態で使用してください。
- プリンタ右側にあるアジャストレバーが < □ > 位置になっていることを確認してください。

ロール紙ホルダをプリンタに取り付けます。

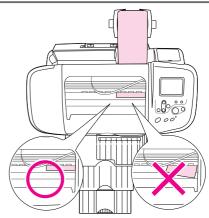
ロール紙ホルダとプリンタ本体の▼マークを合わせるように差し込みます。
イラストは 89mm 幅のロール紙をセットする場合です。

次ページへ進みます。

① ロール紙をオートシートフィーダの右側に沿わせて給紙口に突き当たるまで差し込み、
② エッジガイドをロール紙の側面に合わせます。

エッジガイドを合わせないと、斜めに給紙される原因になります。

① ロール紙を左手で軽く押さえながら、
② （ロール紙）スイッチを押します。

（ロール紙）スイッチを押すことにより、ロール紙が給紙されます。

プリンタカバーを開けて、ロール紙が斜めに給紙されていないか確認します。

ロール紙が斜めに給紙された場合は、一旦ロール紙を取り除き、再度給紙してください。

本書67ページ「セットされているロール紙の取り除き」

- ロール紙の切断面にシワや折れが発生した場合は、用紙を一旦取り外してから再度垂直にカットしてシワや折れを取り除き、プリンタにセットし直してください。
- ロール紙がたるんでいる場合は、ロール紙ホルダのノブを回してたるみを巻き取ってください。
- ロール紙の残り20cmくらいの領域では、画像にズレが入るなど印刷品質が低下する場合があります。この部分には印刷せず、新しいロール紙に交換してから印刷することをお勧めします。

以上でロール紙のセットは終了です。

次はロール紙のカット位置を調整します。次ページへ進みます。

ステップ2 カット位置の調整

初めてロール紙印刷を行う場合は、以下の手順でロール紙のカット位置を調整してください。

ポイント

カット位置の精度を高めるために、お使いになるロール紙の種類・サイズ（幅）を変えたときも、カット位置調整することをお勧めします。

① 操作パネルの［詳細設定］欄を選択して、
② ↵（決定）スイッチを押します。

（メンテナンス）スイッチを押すことでも、詳細設定の項目を表示することができます。

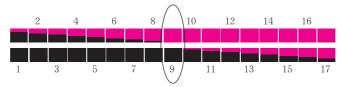
① ［カット位置調整］を選択して、
② ↵（決定）スイッチを押します。

ロール紙がセットされていることを確認して、①スイッチを押します。
カット位置調整用のパターンが印刷され、カットされます。

次ページへ進みます。

カット位置の調整（つづき）

カットされたロール紙を見て、色の境界で最も正確にカットされている番号を探します。

以下のサンプルでは、９番を選択します。

① 色の境界でもっとも正確にカットされている番号を選択して、
② ⏎（決定）スイッチを押します。

以上で、カット位置の調整は終了です。

次は操作パネルでの設定と印刷を行います。次のページへ進みます。

ステップ3 操作パネルでの設定と印刷

操作パネルで各設定を行い、印刷を実行します。

操作パネルの[用紙サイズ]欄で印刷するロール紙のサイズを設定します。

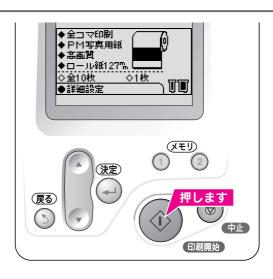
その他の設定は、ロール紙以外の用紙に印刷する場合と同じです。

本書52ページ「操作パネルの設定項目について」

(印刷開始)スイッチを押して、印刷を実行します。

ポイント

- 印刷を中止する場合は(中止)スイッチを押します。印刷されたところでロール紙がカットされ、印刷開始位置までロール紙が戻ります。
- 印刷中の写真データや印刷条件によって、印刷が中止されるまで時間がかかることがあります。

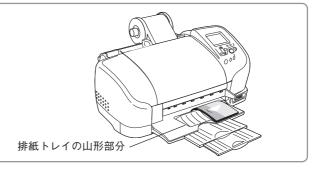
以上で、操作パネルでの設定と印刷は終了です。

注 意

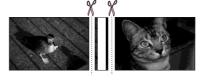
ロール紙のカット後、完全に排紙されるまで、印刷済みのロール紙を引っ張らないでください。完全に排紙される前に印刷済みのロール紙を引っ張ると、プリンタ内部を損傷するおそれがあります。

PM 写真用紙<光沢> / <半光沢>、PM/MC 写真用紙<半光沢>、写真用紙<半光沢>はがきをご使用の場合は

- 印刷後の用紙は、排紙トレイから速やかに取り出して、1 枚ずつ広げて乾燥させてください。
- 印刷後の用紙が排紙トレイ上で重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡は、1 枚ずつ広げて乾燥させれば、なくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
- 1 枚ずつ広げておよそ一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

ポイント

・印刷後の用紙は、排紙トレイの山形部分に貯まるようになっています。
　ただし、ロール紙の種類や反り状態によっては、うまく積み重ならない場合がありますので、排紙された用紙は早めに排紙トレイから取り出すことをお勧めします。
・印刷後の用紙の取り扱いや保存方法については、以下のページを参照してください。
本書 100 ページ「印刷後の用紙の保存方法」

カット方法の変更

ここでは、ロール紙のカット方法を変更する手順を説明します。カット方法には、次の3つの種類があります。

1カット（初期設定）

2カット

しない

変更方法

①操作パネルの［詳細設定］欄を選択して、
②（決定）スイッチを押します。

ポイント

（メンテナンス）スイッチを押すことでも、詳細設定の項目を表示することができます。

①［ロール紙カット］を選択して、
②（決定）スイッチを押します。

①カット方法を選択して、
②（決定）スイッチを押します。

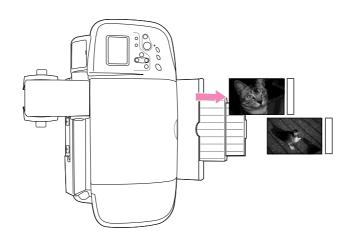
しない	写真のコマごとにカットしません。印刷終了後、（ロール紙）スイッチを押して、最後の写真と印刷されていない部分の境界のみをカットします。
［1カット］（初期値）	写真と写真の境界をカットします。ただし、カット位置が微妙にズレる場合があります。
［2カット］	［1カット］を選択していて、カット位置の微妙なズレが気になる場合に選択します。写真と写真の間を空けて印刷し、その前後2箇所をカットします。なお、2箇所カットすることによって、18mm程度の切れ端が発生します。

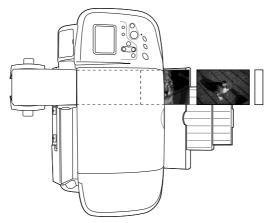
以上でカット方法の変更は終了です。

最終ページをカットする／カットしないの変更

1 コマ印刷を繰り返し行う場合には、最終ページをカットしないようにすると、印刷前の余白（※）をなくしてロール紙を節約することができます。
※用紙を送るために必要な余白です。
1 コマ印刷を繰り返し行う場合、以下のようにカットされます。

［最終ページをカットする］に設定している場合

1 コマ印刷するごとにカットされるため、毎回、余白が発生します。

［最終ページをカットしない］に設定している場合

印刷後、写真はカットされずに残り、次の印刷時には、その残っている部分が用紙送りを補佐するため余白は発生しません。

ポイント

1 コマ印刷するごとに、［ロール紙］スイッチを押してカットした場合は、［最終ページをカットする］と同じ状態になり、毎回、余白が発生します。

変更方法

① 操作パネルの［詳細設定］欄を選択して、
② ⏎（決定）スイッチを押します。

（メンテナンス）スイッチを押すことでも、詳細設定の項目を表示することができます。

①［最終頁カット］を選択して、
② ⏎（決定）スイッチを押します。

① カット方法を選択して、
② ⏎（決定）スイッチを押します。

する（初期値）	最終ページを印刷した後、自動的に最終ページをカットします。［ロール紙カット］の項目が［1カット］または［2カット］に設定されているときのみ有効です。
しない	最後の写真が印刷された後、数枚がプリンタ内部にカットされずに残ります。残っている写真をカットするためには、（ロール紙）スイッチを押します。

以上でカット方法の変更は終了です。

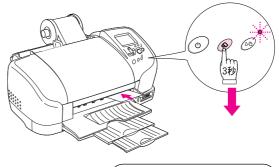
次はロール紙を取り除きます。次ページへ進みます。

ステップ4

セットされているロール紙の取り除き

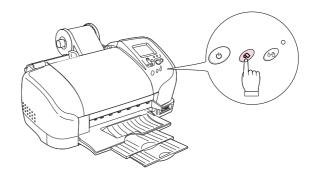
セットされているロール紙の取り除き方法をご説明します。

（ロール紙）スイッチを3秒以上押します。

ロール紙が取り除ける位置まで戻ります。また、操作パネルに「ロール紙が後方に排紙されました。」のメッセージが表示され、メンテナンスランプが点灯します。

ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を巻き取ります。

ロール紙ホルダの中に収まるように、完全に巻き取ってください。

（ロール紙）スイッチを押して、操作パネルの「ロール紙が後方に排紙されました。」のメッセージを消します。

メンテナンスランプが消灯します。

以上でロール紙への印刷は終了です。

便利な印刷機能

Exif Print と PRINT Image Matching

Exif Print と PRINT Image Matching とは？

Exif Printと PRINT Image Matchingとは、この機能を搭載したデジタルカメラと対応プリンタを組み合わせて使用することで、きれいな印刷を簡単に実現することのできるシステムです。Exif Print機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データに撮影シーンなどの撮影情報が付加されます。PRINT Image Matching機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データにプリントコマンド（プリント指示情報）が付加されます。プリンタは、これらの撮影情報コマンドに従って印刷します。これにより、撮影時にデジタルカメラが意図したとおりの最適な色合いで印刷できます。

ポイント

- Exif Print は、新しく誕生したデジタルカメラの標準規格 Exif2.2 の愛称です。エプソンは、この規格制定に向けた審議に参画してきました。きれいなデジタル写真を手軽に楽しんでいただくために、Exif Print を積極的にサポートしていきます。
- PRINT Image Matching は、エプソンが提案し、デジタルカメラ各社から協賛を受けた仕組みです。また、PRINT Image Matching II は PRINT Image Matching の機能強化版です。
- Exif Print では写真データに付加された撮影情報をもとに最適な色合いが決定されます。したがって撮影情報の解釈により、プリンタメーカーごと印刷品質に違いが現れます。これに対して Print Image Matching では、デジタルカメラからのプリントコマンドにより最適な色合いが決定されます。つまりデジタルカメラ側から印刷品質を制御する仕組みと言えます。
- Exif Print と PRINT Image Matching 両方の情報を持った画像データにおいて、どちらか片方だけの情報を有効にすることはできません。

どんな効果があるの？

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまくとれていないからです。そこで効果を発揮するのが Exif Print と PRINT Image Matching です。

効果 1（Exif Print のみ）

露出モード、ホワイトバランスなどの撮影条件を印刷結果に反映します。

露出モードが「自動」であれば、明るさを適切に補正し見映え良く印刷します。「マニュアル」であれば、明るさの補正を極力抑えて印刷します。
また、ホワイトバランスが「自動」であれば、カラーバランスを適切に補正し色かぶりをなくすように印刷します。「自動」以外では、カラーバランスを補正せず印刷します。

効果 2（Exif Print /PRINT Image Matching）

被写体（人物や風景）などの撮影意図を印刷結果に反映します。

撮影時の被写体の設定が「風景」であれば「色鮮やかでくっきりした風景に適した仕上がり」に、「人物」であれば「やわらかなトーンで美しい肌色の人物に適した仕上がり」に印刷します。

効果３（PRINT Image Matching のみ）

デジタルカメラが考える絵作りを印刷結果に反映します。

PRINT Image Matching 搭載カメラと PRINT Image Matching 対応プリンタを組み合わせると、印刷時のガンマ値、コントラスト、彩度などをデジタルカメラ側から指示することができます。プリンタはこれらの指示（コマンド）に基づいて印刷します。

Exif Print /PRINT Image Matching 機能が有効になる用紙について

以下の用紙において、Exif Print または PRINT Image Matching 機能が有効になります。
PM 写真用紙＜光沢＞/＜半光沢＞、 PM/MC写真用紙＜半光沢＞、PMマット紙、光沢紙、写真用紙＜半光沢＞はがき、フォト・クォリティ・カード２

- 操作パネルでは、上記の用紙に対応した［用紙種類］を選択してください。
- 上記以外の用紙では、Exif Print または PRINT Image Matching 機能は無効になります。
- コンピュータから印刷する場合は、上記の用紙に追加して、専用光沢フィルムも有効になります。

印刷方法

Exif Print または PRINT Image Matching を使用した写真があるメモリカードを本プリンタのメモリカードスロットに挿入します。

操作パネルに 📷 が表示されます。
☞本書37ページ「メモリカードをセットしよう」

通常の写真と同じ手順で各項目を選択します。

◇（印刷開始）スイッチを押して、印刷を実行します。

PRINT Image Matching を使用した写真は、写真（画像ファイル）に記録されたプリントコマンドを読み出して印刷されます。

PRINT Image Matching 機能をご使用になる場合は、［詳細設定］の［自動調整］を［カメラ］に設定してください。初期値では［カメラ］が設定されています。
☞本書 75 ページ「写真を補正して印刷」

ファイル指定機能（DPOF）を使って印刷

本プリンタはDPOF＜Ver1.10＞準拠のプリント指定に対応しています。DPOF＜Ver1.10＞に対応したデジタルカメラでは、あらかじめ印刷する「写真」、「印刷枚数」などを設定したプリント指定ファイルをメモリカード内に作成することができます。そのプリント指定ファイルの入ったメモリカードをプリンタにセットするとデジタルカメラでの設定通りに印刷することができます。

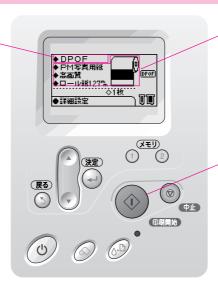
ポイント

お使いのデジタルカメラメーカーによってファイル指定機能の呼び方が異なる場合があります。詳細についてはお使いのデジタルカメラの取扱説明書をお読みください。

操作方法

1 **プリント指定ファイルの入ったメモリカードをセットすると［印刷方法］欄が［DPOF］になり、自動的にプリント指定（DPOF）モードになります。**

操作パネルに DPOF が表示されます。

☞本書37ページ「メモリカードをセットしよう」

2 **［用紙種類］**
［画質］
［用紙サイズ］
［レイアウト］
の各欄を設定します。

3 **スイッチを押して、印刷を実行します。**

［コマ選択］、［枚数］は、プリント指定ファイルの設定に従って印刷されます。

ポイント

- プリント指定ファイルに「インデックスプリント」の指定がある場合は、インデックス印刷のレイアウトで印刷されます。
- プリント指定ファイルに「インデックスプリント」と「スタンダードプリント」両方の指定がある場合は、ファイルで指定されている順に従って、両方を順番に処理します。
- プリント指定（DPOF）モードを解除する場合は、［印刷方法］欄で［DPOF］以外の印刷方法を選択します。
- 本プリンタでは対応していないDPOF機能が一部あります。

フレームやレイアウトを追加して印刷

追加のフレームデータをメモリカードに登録することで､内蔵フレーム以外のさまざまなおもしろフレームで印刷することができます。
ここでは、「追加フレーム（レイアウト）の準備」「メモリカードへの登録方法」の概要と、「印刷手順」について説明します。

① フレームデータを準備して、メモリカードに登録

ポイント

以下の作業をするには､プリンタとコンピュータを接続して､プリンタソフトウェアをインストールしておく必要があります。まだ、接続／インストールしていない場合は、以下のページを参照してください。
本書 19 ページ「コンピュータと接続して使用するための準備」

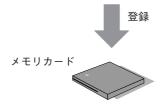
すでに用意されているフレーム / レイアウトを使う

エプソン販売のホームページまたはプリンタソフトウェア CD-ROM からフレーム / レイアウトデータを入手します。

エプソン販売ホームページ

ダウンロード

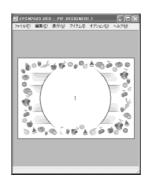
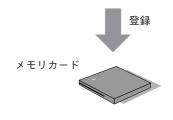
登録

メモリカード

上記一連の作業は､「EPSON PRINT Image Framer Tool」というソフトウェアを使って行います。
詳細については､「EPSON PRINT Image Framer Tool 操作マニュアル（電子マニュアル）」を参照してください。

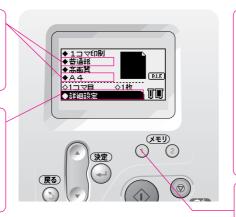
自分でオリジナルのフレーム / レイアウトを作る

「PIF DESIGNER」というソフトウェアを使って、フレーム / レイアウトデータを作成します。
上記一連の作業の詳細については､「PIF DESIGNER 操作マニュアル（電子マニュアル）」を参照してください。

登録

メモリカード

② 一覧を印刷して、追加したフレームデータを確認

1 ［用紙種類］、［用紙サイズ］を設定します。
プリンタにセットした用紙の種類とサイズを設定します。

2 ［詳細設定］欄を選択して、↵（決定）スイッチを押します。
［詳細設定］の各項目が表示されます。

3 ［詳細設定］の［P.I.F.レイアウト一覧印刷］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

選択します

4 ①スイッチを押すと印刷を実行します。

ポイント
印刷されたフレームの右下には、フレームを使用するのに適した用紙サイズが印刷されます。

③ 印刷の実行

メモリーカードをセットします。
写真データと追加フレームが保存されているメモリカードをセットしてください。

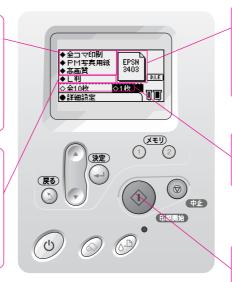
ポイント
コンピュータからメモリカードにデータを書き込み・削除した後に印刷する場合は、一度メモリカードを抜いて再セットしてください。

2

操作パネルの各項目を設定して、印刷を実行します。

1 ［印刷方法］
［用紙種類］
［画質］
の各欄を設定します。
※インデックス印刷では、フレーム印刷はできません。

2 ［用紙サイズ］を設定します。

ポイント
メモリカードに保存した追加フレームと同じ用紙サイズを選択してください。

3 ［レイアウト］欄から追加フレームを選択します。
追加したフレームは［レイアウト］欄にファイル名が表示されます。

4 印刷する写真と枚数を選択します。

5 スイッチを押して、印刷を実行します。

ポイント
［全コマ印刷］、［アルバム印刷］の場合は、フレームと合わせたい写真を指定できます。

写真を補正して印刷

写真の色合いや明るさを調整したり、写真に特殊効果を加えることができます。

補正内容	設定項目	設定される範囲	説明ページ
自動調整	写真全体を最適な色合いに補正します。	印刷する全写真	76 ページ
シーン補正	写真全体を撮影シーンに合わせて補正します。	印刷する全写真 / 指定した写真	76 ページ
明るさ調整	写真全体の明るさを調整します。	印刷する全写真 / 指定した写真	77 ページ
鮮やか調整	写真全体の鮮やかさを調整します。	印刷する全写真 / 指定した写真	77 ページ
シャープネス	画像の輪郭などをくっきり、または柔らかに調整します。	印刷する全写真 / 指定した写真	77 ページ
低解像度補間	低解像度の写真データを補正してきれいに印刷します。	印刷する全写真	77 ページ

本書巻末のカラーサンプル集にサンプルがありますのでご覧ください。
お好みの画質に調整したい場合は、操作パネルの［詳細設定］で各項目を設定してから印刷してください。

ポイント

印刷を実行する前に、印刷する用紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。

操作方法

1 ［印刷方法］
［用紙種類］
［画質］
［用紙サイズ］
［レイアウト］
［コマ選択］
［枚数］
の各欄を設定します。

2 ［詳細設定］欄を選択して、(決定)スイッチを押します。

3 ［詳細設定］の各項目が表示されます。

設定したい項目を選択して、設定を行います。設定方法、詳細な説明は各項目のページを参照してください。

［自動調整］ 76 ページ
［シーン補正］ 76 ページ
［明るさ調整］ 77 ページ
［鮮やか調整］ 77 ページ
［シャープネス］ 77 ページ
［低解像度補間］ 77 ページ

ポイント

- ［全コマ印刷］または［アルバム印刷］時は、設定を反映する写真を選択できます。
  次ページ「写真を指定したい場合」
- ［自動調整］の場合は印刷するすべての画像が自動調整されます。

4 スイッチを押して、印刷を実行します。

写真を指定したい場合

初期値では、印刷するすべての写真に補正が反映されます。
［全コマ印刷］および［アルバム印刷］する場合は、画像ごとに補正することができます。

1 ［詳細設定］から［コマ番号］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

2 設定を反映したいコマ番号を設定します。

最適な色合いに自動調整（自動調整）

写真の色合いを最適な色合いに自動調整して印刷します。
［自動調整］には、PRINT Image Matching またはExif Print 機能を使う調整とオートフォトファインを使う調整があります。PRINT Image Matching およびExif Print については、以下のページを参照してください。
本書 70 ページ「Exif Print と PRINT Image Matching」
［自動調整］を行うには、［カメラ］または［APF］を選択します。

カメラ	PRINT Image Matching 機能 /Exif Print 機能を有効にします。PRINT Image Matching/Exif Print 機能を使用していない写真の印刷は下記の［APF］と同じ方法で印刷します。
APF	APF（オートフォトファイン）機能を有効にして、コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でない写真の補正を行って印刷します。
なし	PRINT Image Matching 機能と APF（オートフォトファイン）機能を使わないで印刷します。

ポイント

APF（オートフォトファイン）は、写真などの画像を自動的に高画質化して印刷する、エプソン独自の機能です。

撮影シーンに合わせて自動補正（シーン補正）

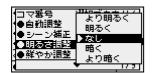
写真全体を撮影シーンに合わせて補正して印刷します。
［シーン補正］の設定には、以下の種類があります。

ポイント

- シーン補正を行うには、前項の［自動調整］を［APF］に設定しておいてください。初期値では、［カメラ］が設定されています。
- シーン補正は、撮影したときのイメージに近付けるものです。写真によっては完全に補正されない場合もあります。

標準	［シーン補正］を行いません。
ポートレート	人物の写真に最適な補正を行います。
風景	空、緑などの風景写真に最適な補正を行います。
夕景	夕焼けのように赤みがかかった写真に最適な補正を行います。
夜景	夜景のように暗い場所で撮影した写真に最適な補正を行います。
逆光	逆光により対象物が暗くなってしまったような写真に最適な補正を行います。
接写	マクロ（接写）撮影された写真に最適な補正を行います。

明るさの調整（明るさ調整）

写真全体を明るくしたり、暗く調整して印刷します。
［明るさ調整］の設定には、以下の種類があります。

より明るく	写真全体をさらに明るく調整します。
明るく	写真全体を明るく調整します。
なし	［明るさ調整］は行いません。
暗く	写真全体を暗く調整します。
より暗く	写真全体をさらに暗く調整します。

鮮やかさの調整（鮮やか調整）

写真全体の鮮やかさを調整して印刷します。
［鮮やか調整］の設定には、以下の種類があります。

より鮮やか	写真全体をさらに鮮やかに調整します。
鮮やか	写真全体を鮮やかに調整します。
なし	［鮮やか調整］は行いません。
くすんだ	写真全体をくすんだ感じに調整します。
よりくすんだ	写真全体をさらにくすんだ感じに調整します。

画像の輪郭をくっきりと補正（シャープネス）

画像の輪郭などをくっきりとしたり、柔らかく補正して印刷します。
［シャープネス］の設定には、以下の種類があります。

より硬く	画像の輪郭などをよりくっきりと補正します。
硬く	画像の輪郭などをくっきりと補正します。
なし	［シャープネス］は行いません。
柔らかく	画像の輪郭などを柔らかい感じに補正します。
より柔らかく	画像の輪郭などをより柔らかい感じに補正します。

低解像度の画像をきれいに補正（低解像度補間）

低解像度の写真データに含まれるノイズを除去して印刷します。低解像度補間を使用すると印刷時間が長くなることがあります。

する	低解像度の写真からノイズを除去して印刷します。
しない	低解像度補間を行わずに印刷します。

パノラマ写真を印刷

通常のサイズで撮影した写真をパノラマ状態にして印刷することができます。横長にレイアウトするため、画像の上下が切り取られます。

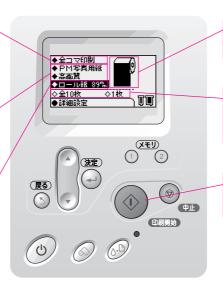
ポイント

- パノラマ印刷できるのは、ロール紙のみです。
- ［インデックス印刷］時は、パノラマ印刷はできません。
- 印刷を実行する前に、印刷するロール紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。

操作方法

1 印刷方法を設定します。
［インデックス印刷］は、パノラマ印刷できません。

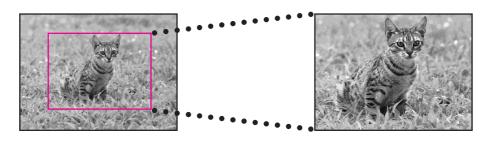
2 ［用紙種類］、［画質］を設定します。

3 セットされているロール紙のサイズを設定します。
パノラマ印刷できるのは、ロール紙のみです。

4 パノラマ印刷のレイアウトを設定します。

5 必要に応じて［コマ選択］、［枚数］を設定します。

6 スイッチを押して、印刷を実行します。

写真の一部を拡大して印刷（ズーム印刷）

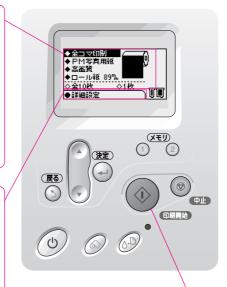
写真の一部分を拡大して印刷することができます。

ポイント

- オプションのプレビューモニタをご使用になると、さらに便利にズーム印刷をご利用になれます。
- ズーム印刷では画像を拡大して印刷しますので、印刷結果の画像品質が粗くなる場合があります。

操作方法

1 ［印刷方法］
［用紙種類］
［画質］
［用紙サイズ］
［レイアウト］
［コマ選択］
［枚数］
の各欄を設定します。

2 ［詳細設定］欄を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

［詳細設定］の各項目が表示されます。

3 ［ズーム］の設定をします。

① ［詳細設定］で［ズーム］を選択して、↵（決定）スイッチを押します。

② 拡大したい部分と拡大する倍率を設定します。

ポイント

［全コマ印刷］、［アルバム印刷］の場合は、ズーム印刷したい写真を指定できます。
本書76ページ「写真を指定したい場合」

4 スイッチを押して、印刷を実行します。

写真にフレームを付けて印刷（フレーム印刷）

本プリンタに内蔵されているフレーム（飾り枠）を、撮影した写真に重ね合わせて印刷することができます。

ポイント

- ［インデックス印刷］時は、フレーム印刷はできません。
- フレームデータを追加することができます。詳しくは以下のページを参照してください。
  本書 73 ページ「フレームやレイアウトを追加して印刷」
- フレームの種類は［フレーム一覧印刷］を印刷して確認できます。
- ［全コマ印刷］、［アルバム印刷］の場合は、フレームを印刷したい写真を指定できます。
  本書 76 ページ「写真を指定したい場合」
- 内蔵されているフレームは、シールサイズのフレームです。
- 印刷を実行する前に、印刷する用紙と写真データの入ったメモリカードをセットしておいてください。

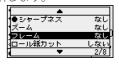
操作方法

1 ［印刷方法］
［用紙種類］
［画質］
［用紙サイズ］
［レイアウト］
［コマ選択］
［枚数］
の各欄を設定します。

2 ［詳細設定］欄を選択して、（決定）スイッチを押します。

［詳細設定］の各項目が表示されます。

3 印刷するフレームを選択します。

① ［詳細設定］の［フレーム］を選択し、（決定）スイッチを押します。

② ［フレーム］の一覧からフレームを設定します。

新たに追加したフレームは表示されません。

4 スイッチを押して、印刷を実行します。

フレームデータの一覧を印刷するには

使用できるフレームデータの一覧を印刷することができます。

ポイント

- 印刷を実行する前に、メモリカードと印刷する用紙をセットしておいてください。
- 追加したフレームやレイアウトデータの一覧を印刷する場合は、以下のページを参照してください。

本書 74 ページ「②一覧を印刷して、追加したデータを確認」

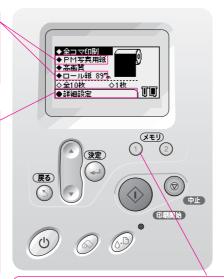
1 ［用紙種類］、［用紙サイズ］を設定します。

プリンタにセットした用紙の種類とサイズを設定します。

2 ［詳細設定］欄を選択して、（決定）スイッチを押します。

［詳細設定］の各項目が表示されます。

3 ［詳細設定］の［フレーム一覧印刷］を選択して、（決定）スイッチを押します。

選択します

4 ①スイッチを押すと印刷を実行します。

印刷されたフレームの右下には、フレーム番号と記号が印刷されます。記号の意味は右記の通りです。

記号	説　明
S	シールサイズのレイアウト向きのフレーム

便利な印刷機能

撮影したときの情報を印刷

写真を撮影したときの日付、時刻、撮影情報を写真の下部に印刷することができます。

日付や時刻が印刷されます。

ポイント

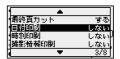
- ［インデックス印刷］時は、［時刻印刷］／［撮影情報印刷］はできません。
- ［20 面印刷］時は、［日付印刷］／［時刻印刷］／［撮影情報印刷］の設定に関わらず、日付と時刻が印刷されます。
- 写真を撮影する前に、カメラ側で日付、時刻を正しくセットしておく必要があります。
- 写真データに Exif 規格に準拠した情報が登録されている場合は、その情報内の日付や時刻、撮影情報を印刷します。

操作方法

1 ［印刷方法］［用紙種類］［画質］［用紙サイズ］［レイアウト］［コマ選択］［枚数］の各欄を設定します。

2 ［詳細設定］欄を選択して、（決定）スイッチを押します。

［詳細設定］の各項目が表示されます。

3 ［詳細設定］の、［日付印刷］［時刻印刷］［撮影情報印刷］のそれぞれを選択し、設定します。

それぞれの設定内容については、次ページを参照してください。

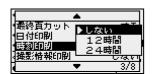
4 スイッチを押して、印刷を実行します。

日付印刷

印刷する写真に以下の形式で日付を印刷します。

設定項目	2002 年 10 月 16 日の印刷例
しない	日付を印刷しません。
yyyy.mm.dd	2002.10.16
mm.dd.yyyy	10.16.2002
dd.mm.yyyy	16.10.2002
mmm.dd.yyyy	Oct.16.2002
dd.mmm.yyyy	16.Oct.2002

時刻印刷

印刷する写真に以下の形式で時刻を印刷します。

設定項目	内容
しない	時刻を印刷しません。
12 時間	12 時間表記
24 時間	24 時間表記

撮影情報印刷

写真データに、Exif 規格に準拠した撮影時のデジタルカメラの情報（露出、絞り値、感度）が登録されている場合のみ、その情報を印刷します。
印刷したい場合は［する］を設定します。

設定項目	内容
しない	撮影情報を印刷しません。
する	撮影情報を印刷します。

パネル設定をメモリに登録

印刷の各設定を2種類まで本プリンタのメモリに登録することができます。よく使う印刷方法を登録しておくと、設定をワンタッチで呼び出して簡単に印刷できます。
メモリに登録できるのは、以下の設定項目です。
　印刷方法、用紙種類、画質、用紙サイズ、レイアウト、詳細設定の写真補正（自動調整、シーン補正、明るさ調整、鮮やか調整、シャープネス）
また、メモリに登録できる設定項目は、設定項目の先頭に表示されている以下のマークでも確認できます。
◆：メモリに登録できる設定項目
◇：メモリに登録できない設定項目
●：詳細設定の［コマ番号］の設定が［全て］の場合に登録できる設定項目

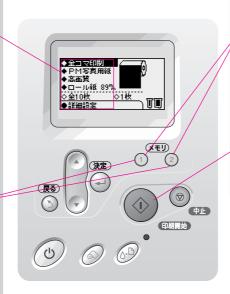
ポイント

- 登録および呼び出しは、エラー発生時、およびノズルチェックやプリンタヘッドクリーニングなどの処理中は行えません。
- ［自動調整］、［シーン補正］、［明るさ調整］、［鮮やかさ調整］、［シャープネス］は、［詳細設定］欄の［コマ番号］が［全て］に設定されていないと登録できません。

操作方法

登録方法

1 各設定項目を設定します。
設定後、設定項目の選択肢が表示されている場合は、(決定)スイッチまたは(戻る)スイッチを押して、右の画面のように選択肢の表示を消してください。

2 設定項目をメモリに登録します。
今の設定をメモリに登録するには、①スイッチまたは②スイッチを２秒以上押します。
「現在の設定値がメモリ１（メモリ２）に記憶されました。」のメッセージが表示されたら、登録が完了です。

メモリを呼び出して印刷

1 メモリに登録した設定項目を呼び出します。
登録済みのメモリを呼び出すには、①スイッチまたは②スイッチを押します。

2 スイッチを押して、印刷を実行します。

ポイント

メモリには初期値として、以下の設定が登録されています。

設定項目		メモリ①	メモリ②
印刷方法		全コマ	１コマ
用紙種類		PM写真用紙	PM写真用紙
画質		高画質	高画質
用紙サイズ		ロール紙 127mm	ロール紙 127mm
レイアウト		１面横 - 縁なし	１面横 - 縁なし
詳細設定	自動調整	カメラ	カメラ
	シーン補正	なし	なし
	明るさ調整	なし	なし
	鮮やか調整	なし	なし
	シャープネス	なし	なし

その他の設定

その他の設定項目について説明します。

操作方法

その他の設定項目は、［詳細設定］欄から選択します。

1 ［詳細設定］欄を選択して、（決定）スイッチを押します。

［詳細設定］の各項目が表示されます。

2 ［詳細設定］欄で、
［双方向印刷］
［トリミング］
［切り取りガイド］
［液晶コントラスト］
［カード書き込み］
のいずれかを選択して、（決定）スイッチを押します。

3 それぞれ以下の手順で設定します。

各項目の詳細な説明は、次ページを参照してください。

双方向印刷 / トリミング
［する］/［しない］を設定します。

切り取りガイド
［あり］/［なし］を設定します。

液晶コントラスト
① ①スイッチを押します。

② 液晶パネルのコントラストを（選択）スイッチで調節し、（決定）スイッチを押します。
（戻る）スイッチを押すと、操作を取り消して元に戻ります。

カード書き込み
［許可］/［禁止］を設定します。

双方向印刷

プリントヘッドがどちらかに移動するときも印刷を行うかを設定することができます。

設定項目	内容
する	プリントヘッドがどちらに移動するときも印刷します。
しない	プリントヘッドが戻るときに印刷しません。高品位に印刷できますが、印刷時間が長くなります。

トリミング

印刷する用紙の印刷領域いっぱいに（余白部分を除く）画像が印刷されるよう、印刷領域に収まらない部分の画像を自動的に切り取って（トリミングして）印刷します。
初期設定値では、トリミング機能が有効になっています。画像全体を印刷したい場合(トリミングしたくない場合)は、この機能を無効にしてください。

トリミングする場合

印刷領域の一辺と画像の一辺のサイズを合わせて印刷します。横長の画像の場合は、縦の印刷領域に合わせて印刷します。印刷領域に収まらない上下(または左右)の画像が切り取られます。

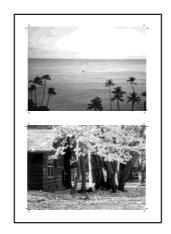
トリミングしない場合

画像データを切り取ることなく用紙サイズの印刷領域に収まるように印刷します。

ポイント

写真の縦横比が1：2を超える場合は、パノラマ画像として扱い、操作パネルでの設定に関わらず、「トリミングなし」で印刷します。

切り取り線ガイド印刷（切り取りガイド）

印刷結果の余白を切り取るためのガイド線を印刷する / しないを設定することができます。

ポイント

切り取りガイドは、以下の用紙とレイアウトの場合に印刷できます。初期設定では、切り取りガイドを印刷しない設定になっています。

用紙	レイアウト（面付け）
A4	2面、3面、4面、8面
ロール紙210mm	2面、3面、4面、8面

操作パネルのコントラスト調整（液晶コントラスト）

操作パネルの表示がはっきりしない場合は、液晶パネルのコントラストを調節できます。

カード書き込み

本プリンタのメモリカードスロットは、コンピュータ上からメモリカードドライブとして、データの保存や削除が実行できます。

設定項目	内容
許可	コンピュータからのデータの保存・削除ができます。
禁止	コンピュータからのデータの保存・削除はできません。

外部記憶装置へのデータの保存（バックアップ）と印刷

外部記憶装置（MO ドライブや CD-R ドライブ）を本プリンタに接続することによって、メモリカード内の全データをその外部記憶装置にバックアップすることができます。バックアップした外部記憶装置から本プリンタより印刷することもできます。

注 意

- USB 接続できるすべての記憶機器の動作を保証するものではありません。動作確認済みの記憶機器については、エプソン販売のホームページをご覧いただくか、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。
  お問い合わせ先は本書巻末をご覧ください。
- プリンタやマウスなど、外部記憶装置以外の USB 機器は接続しないでください。故障の原因になるおそれがあります。

ポイント

- バックアップを始める前に以下の記憶メディアを外部記憶装置にセットしておいてください。
  - DOS/Windows 形式でフォーマット済のメディア
  - バックアップのための空き容量が十分あるメディア
  - パーティションが 1 つのメディア
- MO メディアは 128、230、640MB、CD-R メディアは 640、700MB のいずれかをお使いください。
- コンピュータから本プリンタに印刷中の場合は、バックアップを行えません。
- コンピュータから本プリンタにセットされているメモリカードにアクセスしている場合は、接続を中止してください。
  中止方法の詳細については、『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
- 1 つのメディアに、MO ドライブの場合 512 回、CD-R ドライブの場合 640MB で 47 回、700MB で 50 回までバックアップできます。

外部記憶装置の接続方法

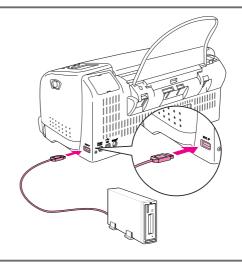
ポイント

- 本プリンタと外部記憶装置との接続は、USB ケーブルで接続します。本プリンタには同梱されておりませんので別途お買い求めください。外部記憶装置付属の USB ケーブル、付属していない場合は EPSON 純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。
- USB ケーブルは 2m 以下のものをお使いください。
- 外部記憶装置との接続には、USB ハブは使用できません。
- 本プリンタとコンピュータを接続している際に、コンピュータ側から外部記憶装置を認識することはできません。

USBケーブルでプリンタと外部記憶装置を接続します。

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

ポイント

- プリンタと外部記憶装置の電源がオフになっていることを確認してください。
- USB ケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

プリンタと外部記憶装置の電源をオンにします。

バックアップするメモリカードをプリンタにセットします。

MO ドライブまたは CD-R ドライブに MO または CD-R をセットします。

バックアップする場合は、以下の手順へ進みます。
印刷する場合は、次ページの手順へ進みます。

ポイント

「挿入されているカードは、このプリンタでは使えません」と表示された場合 、使用する MO が本プリンタで読込可能な DOS/Windows 形式にフォーマットされていません。メモリカードを本プリンタにセットして、以下の手順に進みます。

バックアップの操作方法

1 ［詳細設定］欄を選択して、⏎（決定）スイッチを押します。

2 ［詳細設定］で［バックアップ］を選択して、⏎（決定）スイッチを押します。

右のメッセージが表示されたら、①スイッチを押します。

ポイント

「挿入されたメディアを認識できません。」と表示された場合
使用する MO が、本プリンタで読み込み可能な DOS/Windows 形式にフォーマットされていません。パネルの案内に従ってフォーマットします。
なお、使用済みの MO の場合は、フォーマットする前に、コンピュータで MO の中身を確認してください。
「バックアップ先のカードやディスクの容量が不足しています。バックアップ操作を中止します。」と表示された場合
空き容量が不足している MO や CD-R には、バックアップもフォーマットもできません。新しい MO または CD-R をご用意ください。

右のメッセージが表示されたら、①スイッチを押してバックアップを開始します。

注 意

バックアップ中は、バックアップ先のメディアを抜いたり、外部記憶装置とのケーブルを抜いたりしないでください。

操作パネルに「完了しました。」と表示されたら、①スイッチを押してバックアップを終了します。

印刷の操作方法

メモリカードがセットされている場合は、メモリカードを抜きます。

ポイント

メモリカードスロットにメモリカードがセットされている場合、プリンタは外部記憶装置を認識せずに、メモリカードの写真データを認識します。

写真データが保存されているMOまたはCD-Rを、外部記憶装置にセットします。

前ページの手順でバックアップしたMOまたはCD-Rをセットした場合は、右の画面が表示されますので、印刷したい写真データが保存されているフォルダを選択してください。

印刷したい写真データが登録されているフォルダを選択します。

ポイント

- バックアップ用フォルダ（000、001...）とその他のフォルダや画像が混在する場合、バックアップ用フォルダ以外のフォルダや画像は認識できません。
- 一度フォルダを選択した後、再度選択したいときは、（戻る）スイッチを押してください。フォルダ選択画面が再表示されます。

メモリカードからの印刷と同じ手順で各項目を設定して、印刷を実行します。

本書46ページ「写真の一覧を印刷（インデックス印刷）」
本書47ページ「すべての写真を印刷（全コマ印刷）」
本書48ページ「写真を複数枚指定して印刷（アルバム印刷）」
本書51ページ「写真を1枚だけ指定して印刷（1コマ印刷）」

ポイント

メモリカードからの印刷に切り替えたい場合

外部記憶装置の電源をオフにするか、操作パネルを通常表示にした状態でメモリカードを本プリンタにセットします。

デジタルカメラからの直接印刷

USB DIRECT-PRINT 対応のデジタルカメラから本プリンタに直接印刷することができます。

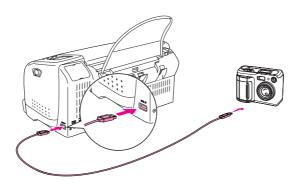
本プリンタと接続できるデジタルカメラ

ご利用のデジタルカメラが、本プリンタと接続して直接印刷できるかについては、ご利用のデジタルカメラの取扱説明書などでご確認ください。

ポイント

- 本プリンタと接続可能なデジタルカメラについては、エプソン販売のホームページでもご案内しております。
  http://www.i-love-epson.co.jp
- ご利用のデジタルカメラが USB DIRECT-PRINT に対応していない場合は、メモリカードを本プリンタにセットして、印刷してください。

準備

デジタルカメラに添付されている USB ケーブルを使って、デジタルカメラと本プリンタを接続してください。

ポイント

デジタルカメラによっては、接続するタイミング（印刷設定をする前、または印刷設定をした後）が異なります。デジタルカメラの取扱説明書をご確認の上、接続してください。

印刷手順

デジタルカメラによって設定方法が異なります。ここでは、基本的な印刷方法の流れについて説明します。詳細は、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

プリンタの電源をオンにします。

デジタルカメラの電源をオンにします。

デジタルカメラまたはプリンタの操作パネルで、印刷の設定をします。

デジタルカメラでの設定方法はデジタルカメラの取扱説明書をご参照ください。

デジタルカメラ

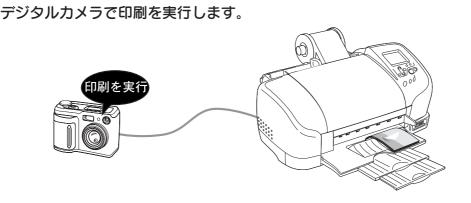
または

プリンタの操作パネル

設定項目	デジタルカメラで設定	プリンタの操作パネルで設定	備考
印刷方法	○	－	デジタルカメラで、1枚印刷またはDPOF印刷を指定します。
用紙種類	○	○	デジタルカメラでの設定が優先されます。
画質	○	○	
用紙サイズ	○	○	
レイアウト	○	○	
印刷する写真	○	－	デジタルカメラで指定します。
印刷する枚数	○	－	

ポイント

デジタルカメラの設定項目とその設定値は、ご利用のデジタルカメラによって異なります。また、上記の設定項目以外にも、日付印刷や自動補正などの設定をすることができる場合があります。詳細は、デジタルカメラの取扱説明書をご参照ください。

デジタルカメラで印刷を実行します。

以上で、デジタルカメラからの直接印刷は終了です。

用紙について

使用できる用紙の種類と印刷時の注意

ダイレクト印刷で使用できる用紙の種類と印刷時の注意について説明します。
また、アイロンプリントペーパー、ミニフォトシールへの印刷の方法についても説明します。

ポイント

コンピュータから印刷する場合には、ここで説明している用紙のほかにも使用できる用紙があります。詳しくは、『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

高画質な写真プリントができる用紙

ご家庭で気軽に高画質な写真プリントができる用紙です。

定形紙

用紙名	特長	サイズ	セット可能枚数	給紙補助シート*1	操作パネルの選択項目
PM 写真用紙 ＜光沢＞	光沢感のある写真用紙です。写真同様の印刷結果が実現できます。	L 判	20 枚	―	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：L 判
		2L 判	10 枚	―	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：2L 判
		A4	1 枚	―	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：A4
PM 写真用紙 ＜半光沢＞	光沢感をおさえた写真用紙です。写真同様の印刷結果が実現できます。	L 判	20 枚	―	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：L 判
		2L 判	10 枚	―	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：2L 判
PM/MC 写真用紙 ＜半光沢＞		A4	1 枚	―	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：A4
PM マット紙	厚みのある非光沢の写真用紙です。落ち着いた質感を実現できます。	A4	20 枚	必要	用紙種類：PM マット紙 用紙サイズ：A4

*1 専用紙に添付の給紙補助シートを用紙の下にセットする必要があります。専用紙に添付の取扱説明書を参照して、給紙補助シートをセットしてください。用紙の下にセットする給紙補助シートは、表中のセット可能枚数に含みません。

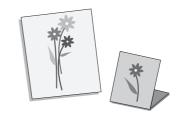
ロール紙

連続して写真を印刷する場合や、パノラマ写真を印刷する場合にご利用ください。

用紙名	特長	サイズ	操作パネルの選択項目
PM 写真用紙 ロールタイプ＜光沢＞	光沢感のある写真用ロール紙です。写真同様の印刷結果を実現できます。	89mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 89mm
		100mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 100mm
		127mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 127mm
		210mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 210mm
PM/MC 写真用紙 ロールタイプ＜半光沢＞	光沢感をおさえた写真用ロール紙です。写真の風合い（質感）を実現できます。	89mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 89mm
		100mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 100mm
		210mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 210mm
PM 写真用紙 ロールタイプ＜半光沢＞		127mm × 10m	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ロール紙 127mm
PM マット紙 ロールタイプ	厚みのある非光沢の写真用ロール紙です。落ち着いた質感を実現できます。	89mm × 7m	用紙種類：PM マット紙 用紙サイズ：ロール紙 89mm
		100mm × 8m	用紙種類：PM マット紙 用紙サイズ：ロール紙 100mm
		127mm × 8m	用紙種類：PM マット紙 用紙サイズ：ロール紙 127mm

手軽に写真を楽しめる用紙

手軽に写真出力を楽しむならこの用紙です。光沢紙はスーパーファイン紙より光沢を持った仕上がり結果が得られます。

定形紙

用紙名	特長	サイズ	セット可能枚数	給紙補助シート	操作パネルの選択項目
光沢紙	厚口タイプの光沢紙です。写真並の色鮮やかさをお手ごろな価格で実現できます。	A4	20枚	必要	用紙種類：EPSON 光沢紙 用紙サイズ：A4
上質普通紙	インクジェット用の普通紙です。特に黒インクの発色に優れています。	A4	▼マークまで	ー	用紙種類：普通紙 用紙サイズ：A4
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	インクジェット用の両面普通紙です。両面に印刷してもあまり裏写りしません。古紙100％配合再生紙です。	A4	▼マークまで （両面印刷時30枚）	ー	用紙種類：普通紙 用紙サイズ：A4

ロール紙

連続して写真を印刷する場合や、パノラマ写真を印刷する場合にご利用ください。

用紙名	特長	サイズ	操作パネルの選択項目
光沢紙 ロールタイプ	厚口タイプの光沢ロール紙です。写真並の色鮮やかさをお手ごろな価格で実現できます。	89mm × 10m	用紙種類：EPSON 光沢紙 用紙サイズ：ロール紙 89mm

写真入りのハガキや年賀状を作成できる用紙

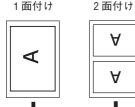
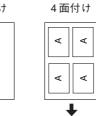
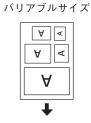
ハガキや年賀状に写真を入れて印刷するならこの用紙です。

用紙名	特長	サイズ	セット可能枚数	給紙補助シート*1	操作パネルの選択項目
フォト・クォリティカード2	光沢感のあるハガキです。写真を使っての年賀状やバースディカード作りに最適です。	ハガキ	20 枚	必要	用紙種類：EPSON 光沢紙 用紙サイズ：ハガキ
写真用紙<半光沢>はがき	光沢感をおさえたハガキサイズの写真用紙です。	ハガキ	20 枚	－	用紙種類：PM 写真用紙 用紙サイズ：ハガキ

*1 専用紙に添付の給紙補助シートを用紙の下にセットする必要があります。専用紙に添付の取扱説明書を参照して、給紙補助シートをセットしてください。用紙の下にセットする給紙補助シートは、表中のセット可能枚数に含みません。

ポイント

ハガキなど用紙の上下を区別する必要があるときは、用紙の上側を下に向けてセットしてください。
写真が印刷される向きは、レイアウトによって以下の通りになります。

1 面付け　2 面付け　3 面付け　4 面付け　8 面付け　20 面付け　バリアブルサイズ

オリジナルの T シャツなどを作成できる用紙

アイロンを使用することで出力結果を布（綿 100% または綿 50% 以上の混紡）に転写することのできる用紙です。

用紙名	特長	サイズ	セット可能枚数	給紙補助シート	操作パネルの選択項目
アイロンプリントペーパー*1	印刷した写真を、衣類（綿 100% または綿 50% 以上の混紡）に転写することのできる用紙です。オリジナルの T シャツなどができます。	A4	1 枚	－	印刷方法：全コマ印刷 1 コマ印刷 アルバム印刷 用紙種類：アイロン 画質：高速 用紙サイズ：A4

*1 アイロンプリントペーパーを使用してアイロンプリントを行う場合は、［用紙種類］欄で［アイロン］を必ず選択してください。アイロンプリントペーパーへの印刷方法については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 98 ページ「アイロンプリントペーパーへの印刷方法」

小さなシールを作成できる用紙

ミニフォトシールは、小さなシールを作るための用紙です。

用紙名	特長	サイズ	セット可能枚数	給紙補助シート*1	操作パネルの選択項目
ミニフォトシール*2	小さなシールを作ることができる用紙です。	ハガキ	1 枚	必要	印刷方法：全コマ印刷 1 コマ印刷 アルバム印刷 用紙種類：シール 用紙サイズ：ハガキ

*1 専用紙に添付の給紙補助シートを用紙の下にセットする必要があります。専用紙に添付の取扱説明書を参照して、給紙補助シートをセットしてください。用紙の下にセットする給紙補助シートは、表中のセット可能枚数に含みません。

*2 ミニフォトシールに印刷する場合は、［用紙種類］欄で［シール］を必ず選択してください。ミニフォトシールへの印刷方法については、以下のページを参照してください。
本書 99 ページ「ミニフォトシールへの印刷方法」

市販の用紙

一般に販売されている事務用普通紙をご利用ください。

用紙名	サイズ	セット可能枚数	操作パネルの選択項目
事務用普通紙	A4	▼マークまで	用紙種類：普通紙 用紙サイズ：A4
官製ハガキ	ハガキ	30 枚	用紙種類：普通紙 用紙サイズ：ハガキ
官製ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ	30 枚	用紙種類：PM マット紙 （宛名面は普通紙） 用紙サイズ：ハガキ

アイロンプリントペーパーへの印刷方法

アイロンプリントペーパーへの印刷は、以下の手順で行います。

ポイント

- アイロンプリントを行うには、EPSON「アイロンプリントペーパー」（型番：MJTRSP1）を必ずお使いください。
- 「アイロンプリントペーパー」の取り扱いや転写方法などは、「アイロンプリントペーパー」添付の取扱説明書をご覧ください。
- アイロンプリントでは、画像を反転してアイロンプリントペーパーに印刷します。
- ［インデックス印刷］時は、アイロンプリントペーパーの印刷はできません。

1 ［印刷方法］欄で
［全コマ印刷］
［1 コマ印刷］
［アルバム印刷］
のいずれかを設定します。

2 ［用紙種類］欄で［アイロン］を選択して、
(決定)スイッチを押します。

3 ［1 コマ印刷］、［アルバム印刷］の場合は、
［コマ選択］
［枚数］
を設定します。
［全コマ印刷］の場合は、
［枚数］を設定します。

アイロンプリントでは、［用紙サイズ］欄は［A4］、［画質］欄は［高速］が自動的に選択されます。
必要に応じて、［詳細設定］欄を設定します。

4 スイッチを押して、印刷を実行します。

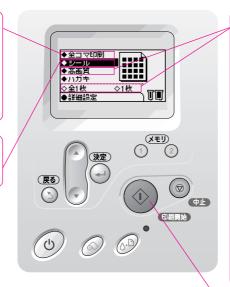
ミニフォトシールへの印刷方法

EPSON「ミニフォトシール」（型番：MJHSP5）を使用して、写真を小さなシール（サイズ20×27mm）に印刷します。

ポイント

［インデックス印刷］時は、シール印刷はできません。

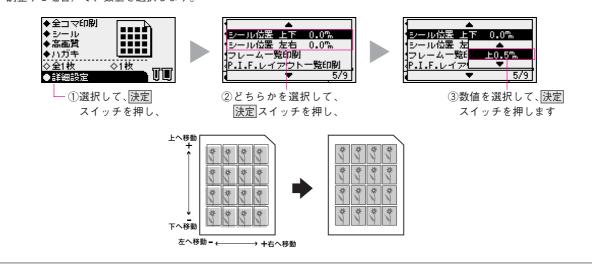
1 ［印刷方法］欄で［全コマ印刷］［1コマ印刷］［アルバム印刷］のいずれかを設定します。

2 ［用紙種類］欄で［シール］を設定します。

3 ［1コマ印刷］、［アルバム印刷］の場合は、［画質］［コマ選択］［枚数］を設定します。
［全コマ印刷］の場合は、［画質］、［枚数］を設定します。

シール印刷では、［用紙サイズ］欄は［ハガキ］、［レイアウト］欄はシール印刷のレイアウトが自動的に選択されます。
必要に応じて、［詳細設定］欄を設定します。

4 スイッチを押して、印刷を実行します。

ポイント

写真がシールの枠からずれて印刷される場合は、写真の印刷位置を調整できます。0.5mm単位で上下左右に2.5～-2.5mmの範囲で調整することができます。
調整は、［詳細設定］欄の［シール位置　上下］（上下の位置を調整する場合）または［シール位置　左右］（左右の位置を調整する場合）で、数値を選択します。

印刷後の用紙の保存方法

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

ポイント

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご参照ください。

乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまずそれぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを一枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後は、以下の説明を参照して速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。

- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。

ポイント

- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどには入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。間紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

第３部　コンピュータからの印刷編

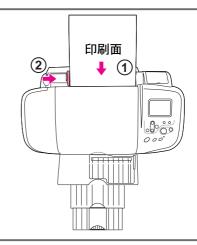
コンピュータからの印刷方法

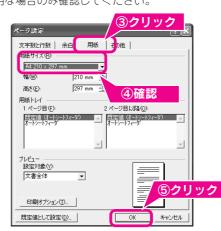
コンピュータからの印刷方法

Windows で印刷する

ここで説明する手順は、普通紙・専用紙・ハガキなど、さまざまな用紙に印刷する際の基本手順（概要）となります。用紙によって、セット方法やセット枚数、プリンタドライバの設定などが異なりますので、詳細は『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）の見方については、本書 106 ページをご覧ください。
ここでは、Microsoft Word を例に説明します。

①用紙をオートシートフィーダにセットして、
②エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

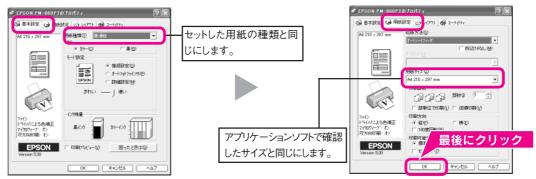
ここでは A4 サイズの普通紙をセットします。
使用できる用紙種類の詳細については、以下のページを参照してください。
本書94ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

ご利用のアプリケーションソフトで、印刷するファイルの［用紙サイズ］を確認します。

多くのアプリケーションソフトでは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で設定できます。
通常は、A4 サイズに設定されています。用紙サイズが不明な場合のみ確認してください。

ご利用のアプリケーションソフトから、プリンタドライバを開きます。

多くのアプリケーションソフトでは、［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、プロパティ ボタンをクリックします。

プリンタドライバで印刷の設定をします。

［基本設定］タブの［用紙種類］と［用紙設定］タブの［用紙サイズ］を正しく設定すれば、問題なく印刷できます。
その他の項目は必要に応じて設定します。
設定が終了したら OK ボタンをクリックします。

［用紙設定］画面

ポイント

［ユーティリティ］タブ内の［EPSONプリンタウィンドウ！3］をクリックすると、本機の状態を確認することができます。

［ユーティリティ］画面

印刷を実行します。

多くのアプリケーションソフトでは、OK ボタンまたは 印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。
印刷が始まるとコンピュータ上にプログレスメータが表示されます。印刷状況の確認などができます。

ポイント

印刷を中止するには

印刷中に右記プログレスメータ画面の 印刷中止 ボタンをクリックします。

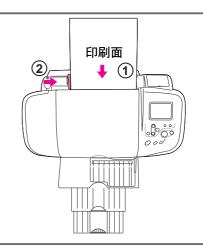
次はプリンタ操作ガイド（電子マニュアル）の見方について説明します。106 ページへ進みます。

Macintoshで印刷する

ここで説明する手順は、普通紙・専用紙・ハガキなど、さまざまな用紙に印刷する際の基本手順（概要）となります。用紙によって、セット方法やセット枚数、プリンタドライバの設定などが異なりますので、詳細は『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）の見方については、本書106ページをご覧ください。
ここでは、Simple Textを例に説明します。

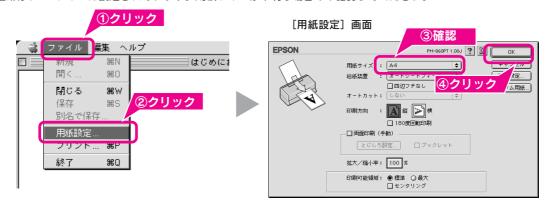
1

①用紙をオートシートフィーダにセットして、
②エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

ここではA4サイズの普通紙をセットします。
使用できる用紙の種類については、以下のページを参照してください。
本書94ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

2

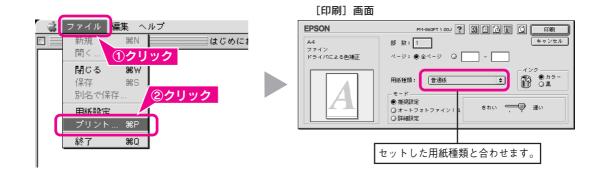
ご利用のアプリケーションソフトで、印刷するファイルの［用紙サイズ］を確認します。

多くのアプリケーションソフトでは、[ファイル]メニューの[用紙設定]や[ページ設定]などの項目をクリックします。
通常は、A4サイズに設定されています。用紙サイズが不明な場合のみ確認してください。

3

プリンタドライバで印刷の設定をします。

多くのアプリケーションソフトでは、[ファイル]メニューの[印刷]や[プリント]などの項目をクリックします。
［用紙種類］を正しく設定すれば、問題なく印刷できます。その他の項目は必要に応じて設定します。

ポイント

前ページの［印刷］画面の[ボタン]ボタンをクリックすると、インク残量を確認することができます。

印刷を実行します。

印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。
印刷が始まるとコンピュータ上にプログレスメータが表示されます。印刷状況の確認などができます。

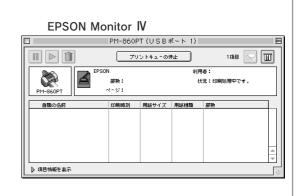
［プログレスメータ］画面

ポイント

バックグラウンドプリントを［入］に設定してあると EPSON Monitor Ⅳが起動します。
印刷状況の確認のほか、印刷の中止、データの削除などが実行できます。
バックグラウンドプリントは［セレクタ］画面で設定することができます。
☞本書 32 ページ『③プリンタドライバの選択』

EPSON Monitor Ⅳ

印刷を中止するには

中止する文書を選択して、[ボタン]ボタンをクリックします。

コンピュータからの印刷方法

詳しい使い方を知りたいときは

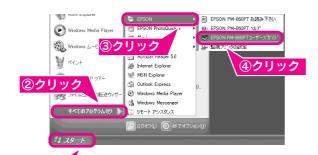
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の起動方法と操作方法について説明します。

ポイント

- 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、Internet Explorer（Version 4.0.1 以上）または Netscape（Version4.7 以上）などのブラウザでご覧ください。
- 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をインストールしていない場合は、コンピュータに『プリンタソフトウェア CD-ROM』をセットし、表示された画面から起動してください。

Windows での起動方法

WindowsXP の場合

①［スタート］—②［すべてのプログラム］—③［EPSON］—④［EPSON PM-860PT操作ガイド］の順にクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合

①［スタート］—②［プログラム］—③［EPSON］—④［EPSON PM-860PT 操作ガイド］の順にクリックします。

Macintosh の場合

デスクトップ上の［EPSON PM-860PT 操作ガイド］のアイコンをダブルクリックします。

ポイント

デスクトップ上に［EPSON PM-860PT 操作ガイド］のアイコンがない場合

①ハードディスク内の［EPSON PM-860PT マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［EPSON PM-860PT 操作ガイド］アイコンをダブルクリックして起動します。

操作方法

1 つ前に表示されていた画面に戻ります。
（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。
索引を表示します。
もくじを表示します。
EPSON PM-860PT プリンタ操作ガイド - Microsoft Internet Explorer
もくじ
用語集
索引
●●● ご覧になりたい項目を、クリックしてください。●●●
■印刷方法　何を印刷しますか？
写真・A4/L判など
写真・ロール紙
年賀状/ハガキ
文書/ホームページ
封筒
メモリカードから
■困ったときは
トラブル対処方法
インターネットFAQ
PM-860PT
プリンタ操作ガイド
本ガイドはプリンタの使い方について説明しています。
プリンタの基本操作
電源のオンとオフ
プリンタの状態を画面で確認
印刷の中止方法
各部の名称と働き
便利な印刷機能
最高画質（2880dpi）で印刷
フチなし全面印刷
拡大/縮小印刷
その他の印刷機能
インクカートリッジの交換
インクカートリッジの型番
交換方法
メンテナンス
印刷品質が低下したときなど、本機のお手入れ方法を説明しています。
ソフトウェア関連情報
写真などの印刷に必要となるソフトウェアに関する情報です。
その他の情報
サービス・サポート
お知らせ

第４部　メンテナンス／トラブル対処編

インクカートリッジの交換

インクカートリッジ交換の目安

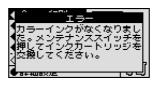
黒 / カラーどちらか片方のインクがなくなると、印刷できなくなります。
インクの残量は、操作パネルの黒インクアイコン（ ）とカラーインクアイコン（ ）の表示で確認できます。

：点滅を示します。

操作パネルのメッセージ

インク終了時には、操作パネルに以下のメッセージが表示されます。印刷は行えませんので、インクカートリッジを交換してください。

本書 113 ページ「インクカートリッジの交換方法」

黒インク終了時

カラーインク終了時

黒 / カラーインク終了時

インクカートリッジ交換時の注意事項

インクカートリッジを交換する前に、以下の注意事項をお読みください。

インクカートリッジの種類

使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

インクカートリッジの種類	EPSON 純正品型番
黒インクカートリッジ	IC1BK13
カラーインクカートリッジ	IC5CL13

使用上のご注意

- インクカートリッジは、取り付ける直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。また、開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは分解しないでください。
- 本プリンタで使用するインクカートリッジはICチップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用が可能です。ただし、再装着の際にはプリンタの信頼性を確保するため、インクが消費されます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。なお、インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジのインク供給孔部には触らないでください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温で放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- EPSON マークの印刷されたラベルは、絶対にはがさないでください。EPSON マークの印刷されたラベルをはがしたインクカートリッジを使用すると、インクの粘度が増し、プリントヘッドが目詰まりして印刷できなくなる場合があります。

⚠ 注意

- インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異常がある場合は、すぐに医師にご相談ください。
- インクは飲まないでください。また、インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない所に保管してください。また、インクは飲まないでください。

交換時のご注意

- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。正常に動作･印刷ができなくなるおそれがあります。インクカートリッジはICチップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充してもICチップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印刷ができなくなります。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外したまま、プリンタを放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- 交換作業中はプリンタの電源をオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジは、黒・カラー両方ともセットしてください。どちらか片方だけセットされた状態では、プリンタは動作しません。
- 充てん中（操作パネルに「充てん中です」と表示中）は、電源をオフにしないでください。充てんが完全に行われずに、印刷ができなくなる場合があります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので注意してください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、リサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

インク消費について

各インクカートリッジは、印刷時以外にも次の場合に消費されます。

- 印刷を開始するときなどに定期的に実施されるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時
- インクカートリッジ装着時

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポストの設置店は、エプソン販売のホームページ上でご案内しています。
http://www.i-love-epson.co.jp

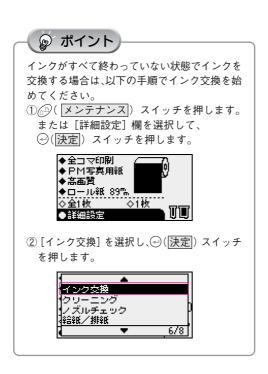
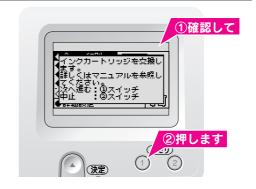
インクカートリッジの交換方法

インクが少なくなったときや、インクがなくなったときは以下の手順でインクカートリッジを交換してください。
インクカートリッジ交換の目安は以下のページを参照してください。
本書 110 ページ「インクカートリッジ交換の目安」
ここでは、黒インクカートリッジの交換手順について説明します。
カラーインクカートリッジもほぼ同じ手順で交換できます。

1 「インクがなくなりました。」というメッセージが操作パネルに表示されたら、（メンテナンス）スイッチを押します。

ポイント

インクがすべて終わっていない状態でインクを交換する場合は、以下の手順でインク交換を始めてください。
①（メンテナンス）スイッチを押します。
または［詳細設定］欄を選択して、（決定）スイッチを押します。

② ［インク交換］を選択し、（決定）スイッチを押します。

2 操作パネルの表示内容を確認して、①スイッチを押します。
プリントヘッドが交換位置に移動します。

インクカートリッジの交換方法（つづき）

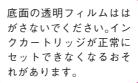
プリンタカバーを開けます。

新しいインクカートリッジの黄色いテープをはがします。

注意

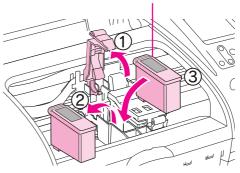
インクカートリッジに付いている緑色の基板には触らないでください。正常に動作、印刷できなくなるおそれがあります。

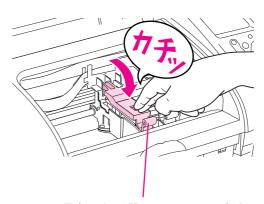
青いラベルは絶対にはがさないでください。印刷できなくなるおそれがあります。

底面の透明フィルムははがさないでください。インクカートリッジが正常にセットできなくなるおそれがあります。

① 固定カバーを引き上げ、
② 古いインクカートリッジを取り出して、
③ 新しいインクカートリッジをセットします。

注意

インクカートリッジをセットするときは、向きに注意してください。
インクカートリッジを固定カバーのツメの下にもぐらせないでください。固定カバーを破損するおそれがあります。

この向きでセットしてください。

固定カバーを手前に倒し、「カチッ」と音がして固定されるまで、図の部分を押します。

セットには多少力が必要です。しっかり押し込んでください。

固定カバーを閉めるときは、この部分は押さないでください。

プリンタカバーを閉じ、操作パネルの表示を確認して、①スイッチを押します。

プリントヘッドがゆっくりと右側へ移動してインクの充てんが始まります。
インクの充てんは、約１分かかります。

注 意

- ①スイッチを押してもプリントヘッドが動かない場合、インクカートリッジをセットし直してみてください。
- インク充てん中は絶対に電源をオフにしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。

インク充てんの終了を確認して、①スイッチを押します。

注 意

取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着しているおそれがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

メンテナンス

印刷がきれいにできないときは

プリンタを長期間使用していなかったり、動作中に電源プラグを抜いてしまったりすると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
印刷結果に白いスジが入ったり、明らかに印刷データと異なる色で印刷される場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてヘッドクリーニングを実行してみましょう。

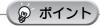
正常

目詰まり時

［ステップ 1］ノズルチェックをしてみましょう

1 プリンタに A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

2 ［詳細設定］欄を選択して、(決定) スイッチを押します。

ポイント

(メンテナンス) スイッチを押すことでも詳細設定の項目を表示することができます。

3 ①［ノズルチェック］を選択して、②(決定) スイッチを押し、③ ①スイッチを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

印刷結果を確認します。

正常な印刷例	ノズルが目詰まりしているときの印刷例
すべてのラインが印刷されています。	印刷されないラインがあります。
①スイッチを押してノズルチェックを終了します。	［ステップ 2］のヘッドクリーニングを行ってください。

ポイント

すべてのラインが印刷されている場合、ノズルは目詰まりしていません。きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので、以下のページをご覧ください。
☞本書 135 ページ「印刷品質のトラブル」

［ステップ 2］ ヘッドクリーニングをします

ノズルチェックを行い、ノズルが目詰まりしているときは、以下の手順でヘッドクリーニングを行ってください。
ヘッドクリーニングは、［詳細設定］の［クリーニング］からも行えます。

②スイッチを押します。

ヘッドクリーニングが始まります。

ポイント

- ヘッドクリーニングは、黒とカラーのインクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。
- インクがない、または残り少ない場合は、ヘッドクリーニングができません。インクカートリッジを交換してから、ヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニング終了後、②スイッチを押して、再度ノズルチェックをします。

3 ノズルチェック終了後、①スイッチを押します。

以上でヘッドクリーニングは終了です。

長期間使用しないときは

プリンタを長期間使用しないときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。なお、プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し、目詰まりを起こすことがあります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。

注 意

- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

ポイント

- 長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
- ヘッドクリーニングは続けて実行せずに、必ずノズルチェックパターンの印刷結果を確認してから実行してください。
- 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回以上繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
  本書 118 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」
  本書 119 ページ「ヘッドクリーニングをします」
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口の連絡先については、本書巻末をご覧ください。

プリンタが汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でプリンタのお手入れをしてください。

外装面のお手入れ

プリンタから用紙を取り除きます。

電源をオフにしてから電源プラグをコンセントから抜きます。

柔らかい布を使って、ほこりや汚れを注意深く払います。

プリンタ外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。

注意

- プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉めた状態でふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。

プリンタ内部のお手入れ

プリンタから用紙を取り除きます。

電源をオフにしてから電源プラグをコンセントから抜きます。

プリンタカバーを開けて、よく絞った布でプリンタ内部をふきます。このとき、インクの吸収部分（スポンジ）、キャリッジ周辺部分およびプリントヘッド周りは絶対にふかないでください。

注意

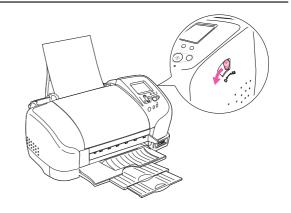
- プリンタ内部の用紙送り部分をふく場合には、突起物がありますので、けがをしないよう注意してふいてください。
- プリントヘッド手前の金属部分には、帯状の油（グリス）が塗布されています。使用しているうちに黒くなってきますが、ふき取らずにそのままの状態でお使いください。
- 白いケーブルには、手を触れないでください。

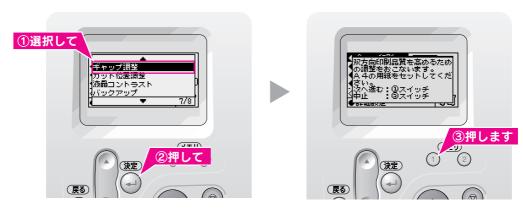
メンテナンス

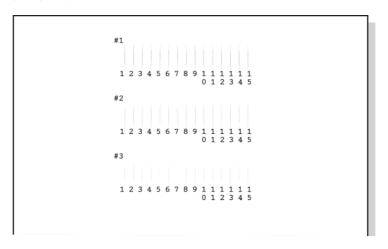
ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。
本プリンタの操作パネルから行うギャップ調整機能は、簡易的なものです。より詳細なギャップ調整を行いたい場合は、コンピュータ上からギャップ調整を行ってください。詳しくは『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

プリンタの電源をオンにしてからA4サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

プリンタ右側のアジャストレバーを＜ ＞位置に設定します。

①［詳細設定］から［ギャップ調整］を選択して、②（決定）スイッチを押し、③ ①スイッチを押します。

ギャップ調整用のシートが印刷されます。

［詳細設定］は、（メンテナンス）スイッチを押すことでも表示されます。

印刷されたシートを見て、#1、#2、#3 それぞれズレのない直線に見える番号（1～15）を探します。

① #1 の中で最も直線に見える番号を選択し、
② （決定）スイッチを押します。
③ #2、#3 についても同様の操作を行います。

#3まで設定後、①スイッチを押すと終了します。

メンテナンス

自動メンテナンス機能について

本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニング

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。

注 意

セルフクリーニングが実行されているときに電源をオフにすると、クリーニングが終了してから電源が切れます。
電源をオフにした後でもプリンタが動作しているときはコンセントを抜かないでください。

キャッピング

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

キャッピング位置はプリンタの右端です。キャッピングされているときはプリントヘッドが見えません。

注 意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源オンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で 電源 をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、コンセントを抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

トラブル対処方法

どんなトラブルか確認しましょう

現在の症状がどれに当てはまるかを以下の項目から選択し、それぞれの参照先をご覧ください。

操作パネルのエラー表示について

いくつかのエラーについては、プリンタの操作パネルでお知らせします。
操作パネルにエラーメッセージが表示された場合にご覧ください。
本書 128 ページ「操作パネルのエラー表示」

印刷が始まらないトラブル

電源をオンにしても操作パネルに何も表示されない、◇（印刷開始）スイッチを押しても印刷が始まらない場合にご覧ください。
本書 130 ページ「プリンタの電源がオンにならない」
本書 130 ページ「印刷が始まらない / 操作パネルの設定ができない」
本書 131 ページ「動作はするが何も印刷しない」

紙送りのトラブル

セットした用紙が正しく給紙 / 排紙できない場合などにご覧ください。
本書 132 ページ「紙送りが正しくできない（定形紙）」
本書 133 ページ「紙送りが正しくできない（ロール紙）」

印刷品質のトラブル

印刷した結果が汚い、色合いがおかしい、ムラがあるなどきれいに印刷できない場合にご覧ください。
本書 135 ページ「印刷面がこすれる、汚れる」
本書 136 ページ「印刷がぼやける、にじむ、濃い」
本書 137 ページ「印刷がかすれる、薄い、印刷した文字や罫線に白スジが入る」
本書 138 ページ「印刷にムラがある、色スジがある」
本書 139 ページ「縦の罫線が左右にガタガタになったり、文字がぼやける」
本書 140 ページ「色合いがおかしい、印刷されない色がある、インクが出ない」

印刷位置のトラブル

印刷すると、用紙の思ったところに印刷してくれない場合などにご覧ください。
本書 141 ページ「位置がずれる」
本書 141 ページ「カット位置がずれる」

フチなし全面印刷のトラブル

フチなし全面印刷を実行したつもりなのに、フチなしにならない場合にご覧ください。
☞本書 142 ページ「フチなし全面印刷ができない」

Windows 98/Me でインストール / 印刷できない

Windows 98/Me をご利用の場合に、本書の手順どおりにインストールが進まなかった、正常に印刷ができないときにご覧ください。
☞本書 143 ページ「Windows 98/Me でインストール / 印刷できない」

その他のトラブル

以上のトラブルにすべてあてはまらない場合にご覧ください。
☞本書 145 ページ「その他のトラブル」

Bluetooth 印刷時のトラブル

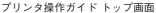
オプションの Bluetooth ユニットを使用して印刷できない場合にご覧ください。
☞本書 147 ページ「Bluetooth 印刷時のトラブル」

どうしてもトラブルを解決できないときは

本書または『プリンタ操作ガイド』(電子マニュアル)の「トラブル対処方法」を確認しても症状が改善されない場合にご覧ください。
☞本書 148 ページ「どうしてもトラブルを解決できないときは」

コンピュータから印刷できないときのトラブルは・・・

プリンタだけの印刷はできるのに、コンピュータから印刷しようとするとできない。そんなときは『プリンタ操作ガイド』(電子マニュアル)のトラブル対処方法をご覧ください。
☞本書 106 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」

プリンタ操作ガイド トップ画面

トラブル対処方法の画面

なお、Windows 98/Me でインストール / 印刷できない場合については、本書 143 ページでご説明しています。

操作パネルのエラー表示

プリンタに何らかのトラブルが発生した場合、操作パネルにエラーメッセージを表示します。エラーメッセージが表示されたときは、下表をご覧いただき対処してください。

ポイント

コンピュータからの印刷中、一部のエラーは操作パネルに表示されません。コンピュータの画面でエラーを確認できる機能がありますので、そちらをご覧ください。
本書巻末「プリンタが動作・給紙・印刷しないときは」

	エラーメッセージ	対処方法
インク関係	黒インクがなくなりました。メンテナンススイッチを押してインクカートリッジを交換してください。	印刷はできません。新しいインクカートリッジと交換してください。 本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」
	カラーインクがなくなりました。メンテナンススイッチを押してインクカートリッジを交換してください。	印刷はできません。新しいインクカートリッジと交換してください。 本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」
	黒とカラーのインクがなくなりました。メンテナンススイッチを押してインクカートリッジを交換してください。	印刷はできません。新しいインクカートリッジと交換してください。 本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」
	カラーインクカートリッジがセットされていません。 カラー：IC5CL13 のご使用をおすすめします。	［詳細設定］の［インク交換］を選択し、①スイッチを押して、プリントヘッドをインクカートリッジ交換位置まで移動させます。その後、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」
	黒インクカートリッジがセットされていません。 黒：IC1BK13 のご使用をおすすめします。	［詳細設定］の［インク交換］を選択し、①スイッチを押して、プリントヘッドをインクカートリッジ交換位置まで移動させます。その後、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」
	黒とカラーのインクカートリッジがセットされていません。 黒：IC1BK13 カラー：IC5CL13 のご使用をおすすめします。	［詳細設定］の［インク交換］を選択し、①スイッチを押して、プリントヘッドをインクカートリッジ交換位置まで移動させます。その後、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」
用紙関係	用紙が正しくセットされていません。用紙を正しくセットし、ロール紙の場合はロール紙スイッチ、カット紙の場合はメンテナンススイッチを押してください。	ロール紙の場合は、ロール紙をセットし、（ロール紙）スイッチを押して給紙します。 定形紙の場合は、オートシートフィーダに用紙をセットし、（メンテナンス）スイッチを押してください。
	ロール紙が後方に排紙されました。巻き取ってロール紙スイッチを押してください。 または紙が詰まっています。マニュアルを見て用紙を取り除いてください。	このメッセージは、2 種類の内容を意味しています。 • セットされているロール紙を取り除くために、（ロール紙）スイッチを 3 秒押した後に表示されます。 プリンタ後方に排紙されたロール紙を巻き取ってから、（ロール紙）スイッチを押してください。表示が消えます（このメッセージはエラーではなく、ロール紙を取り除くときに毎回表示されます）。 • 用紙が詰まっています。 以下のページを参照して、詰まっている用紙を取り除いてください。 定形紙：　本書 132 ページ ロール紙：　本書 133 ページ

エラーメッセージ		対処方法
カッター関係	カッターのエラーが発生しました。プリンタの電源をオフにしてください。その後、カッターユニットに用紙が詰まっている場合は取り除き、電源を入れ直してください。	電源をオフにしてから、プリンタカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除きます。再度電源をオンにして、それでもエラーが解除されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。
	正常にカットできませんでした。プリンタの電源をオフにして、詰まった用紙を取り除いてください。	電源をオフにしてから、プリンタカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除きます。
その他	挿入されているカードは、このプリンタでは使えません。	操作を中止してメモリカードを一旦取り出します。本プリンタに対応したメモリかどうかを確認してください。 本書 37 ページ「メモリカードをセットしよう」 メモリカードをセットしない状態で外部記憶装置に未フォーマット（DOS/Windows 形式）の MO がセットされている場合にも表示されます。以下のページの手順に従ってフォーマットしてください。 本書 89 ページ「バックアップの操作方法」
	コンピュータと通信中です。	コンピュータからの印刷がすべて終了してから、印刷を開始してください。
	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。本プリンタに対応した外部記憶装置を拡張コネクタに接続してください。 本書 88 ページ「外部記憶装置へのデータの保存（バックアップ）と印刷」
	プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、または近くのエプソンの修理窓口にご相談ください。
	システムエラーが発生しました。電源スイッチを 5 秒以上押して電源を切ってください。	（電源）スイッチを 5 秒以上押して電源をオフにしてください。そして、再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

印刷が始まらないトラブル

プリンタの電源がオンにならない

プリンタの ⏻（電源）スイッチを押しても操作パネルに何も表示されない。こんなときは、次のチェック項目を確認してください。

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。

コンセントに電源はきていますか？

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、プリンタの故障が考えられます。

ポイント

以上の 2 点を確認の上で ⏻（電源）スイッチを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

印刷が始まらない / 操作パネルの設定ができない

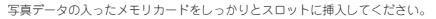
プリンタの電源は入っているけれど、印刷を実行しても印刷が始まらない、また操作パネルの設定ができない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

操作パネルに何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従ってトラブルを解決してください。

何もメッセージが表示されていない場合、またはメッセージが表示されていても原因や対処方法がよくわからない場合は、この項目以降に記載されている各項目を確認して、エラー解除などを行ってください。

チェック

写真データの入ったメモリカードがしっかり挿入されていますか？

写真データの入ったメモリカードをしっかりとスロットに挿入してください。

メモリカードに写真データが入っていますか？

写真データの入ったメモリカードを挿入してください。

メモリカードのセット方向は正しいですか？

以下のページを参照して、メモリカードのセット方向を確認してください。

☞ 本書 37 ページ「メモリカードをセットしよう」

ノズルチェックパターンを印刷してプリンタが故障していないか確認しましょう。

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷できるかどうかで、故障の有無がわかります。

本書 118 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」

ポイント

以上のチェック項目を確認の上で、再度印刷を実行しても印刷が始まらないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

動作はするが何も印刷しない

印刷を実行すると、プリンタは用紙を給紙して正常に動作しているようなのに、何も印刷しない。
こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。

本書 118 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」

ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。

本書 119 ページ「ヘッドクリーニングをします」

プリンタを長期間使用しないでいませんでしたか？

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
この場合は、ヘッドクリーニングとノズルチェックを繰り返し実行してください。
5 回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上経過した後、再度印刷を実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。なお、ヘッドの目詰まりを防ぐためには、定期的に印刷していただくことをお勧めします。

本書 118 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」
本書 119 ページ「ヘッドクリーニングをします」

ポイント

それでも印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

紙送りのトラブル

紙送りが正しくできない（定形紙）

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

チェック

用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？

用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙をプリンタ内部へ無理に押し込んでいませんか？
- 用紙は縦方向にセットされていますか？
- プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？
- 用紙をよくさばきましたか？

以下のページを参照して、正しい用紙のセット方法や用紙ごとの取り扱い注意事項をご確認ください。

本書 36 ページ「用紙をセットしよう」
本書 94 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

チェック

ご使用の専用紙には給紙補助が必要ではないですか？

お買い求めいただいたEPSON純正の専用紙によっては、用紙をセットする前に、専用紙に同梱されている給紙補助シート、もしくは同じサイズの普通紙をセットしないと、最後の1枚を正常に給紙できない場合があります。
詳しくは以下のページをご参照ください。

本書 94 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

チェック

本プリンタで使用できない用紙をお使いではありませんか？

お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合もあります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの穴の空いている用紙ではありませんか？

使用できる用紙の種類については、以下のページをご参照ください。

本書 94 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

チェック

プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15～25℃、湿度：40～60％）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

プリンタ内部に用紙が詰まっていませんか？

プリンタカバーを開け、プリンタ内部（オートカッター付近も）に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。もし紙詰まりが発生している場合は、無理に引っ張らずに、次の手順に従って用紙を取り除いてください。

① プリンタの電源をオフにして、プリンタカバーを開けます。
② 用紙を静かに引き抜きます。 このとき、途中から破れてしまった場合は、プリンタ内に用紙が残らないように完全に取り除いてください。
③ プリンタカバーを閉じ、電源をオンにして、用紙をセットし直します。

ポイント

用紙が切れてプリンタ内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたりプリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

紙送りが正しくできない（ロール紙）

給紙や排紙が思うようにいかない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

ロール紙が直角にカットされていますか？

切断面が用紙の端面に対して直角になっていないと、斜めに給紙されてしまう原因となります。定規とカッターを使用して直角になるようにカットしてからプリンタにセットしてください。

本書 58 ページ「ロール紙のセット」

ロール紙の反りを修正してからプリンタにセットしましたか？

ロール紙の反りを修正しないままプリンタにセットすると、正しく給紙できません。必ず、ロール紙に同梱の取扱説明書などの冊子を使用して用紙の反りを修正してください。
なお、反りの修正はロール紙の先端 10cm ぐらいで十分です。ロール紙全体の反りを修正する必要はありません。

本書 58 ページ「ロール紙のセット」

用紙を給紙する際に、用紙に手を添えて（ロール紙）スイッチを押しましたか？

手を添えずに（ロール紙）スイッチを押して用紙を給紙すると、斜めに給紙される原因となります。必ず、手を軽く添えて（ロール紙）スイッチを押してください。

用紙サポートを取り外していますか？排紙サポートは引き出してありますか？

ロール紙に印刷する場合、用紙サポートは取り外す必要があります。また、排紙サポートは引き出しておく必要があります。

印刷終了後、（ロール紙）スイッチを押しましたか？

［最終頁カット］をしないに設定してある場合、印刷終了後、プリンタの動作が止まり、写真はプリンタ内部にカットされずに残ります。その残っている写真をカットするために（ロール紙）スイッチを押してください。

操作パネル［用紙サイズ］の設定が［ロール紙］になっていますか？

ロール紙を指定しないままロール紙に印刷すると、ロール紙が余分に排紙されてしまいエラーになります。ロール紙に印刷する場合は、必ず［用紙サイズ］に［ロール紙］を設定してください。
本書 63 ページ「操作パネルでの設定と印刷」
誤って印刷を実行してしまった場合は、以下のどちらかの方法でロール紙を排紙してください。

方法 1

① （ロール紙）スイッチを３秒以上押して、ロール紙をプリンタ後方に送ります。
② 再度、（ロール紙）スイッチを３秒以上押して、ロール紙をプリンタ後方に送り出し、巻き取ります。
③「ロール紙がプリンタ後方に排紙されました。」というメッセージが表示されますので、（ロール紙）スイッチを押してメッセージを消します。

ポイント

ロール紙を後方へ送り出す際に、印刷面がこすれて傷が付く場合があります。

方法 2

① プリンタ後部でロール紙を切ります。
② プリンタの電源をオフにします。
　プリンタ内部のロール紙が排紙されます。

プリンタ内部にロール紙が詰まっていませんか？

プリンタカバーを開け、プリンタ内部（オートカッター付近も）に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。もし紙詰まりが発生している場合は、無理に引っ張らずに、次の手順に従って用紙を取り除いてください。

① （ロール紙）スイッチを３秒以上押して、ロール紙をプリンタ後方に送ります。
② 再度、（ロール紙）スイッチを３秒以上押して、ロール紙をプリンタ後方に送り出し、巻き取ります。

上記手順でロール紙を取り除けない場合は・・・

① プリンタの電源をオフにして、プリンタカバーを開けます。
② ロール紙をプリンタ後方に静かに引き抜きます。
③ プリンタカバーを閉じます。

印刷品質のトラブル

印刷面がこすれる、汚れる

印刷を実行すると印刷面がこすれて汚れる。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

チェック

プリンタ内部が汚れていませんか？

プリンタの内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。
定期的にプリンタのお手入れをしてください。

本書121ページ「プリンタが汚れているときは」

チェック

［四辺フチなし］の設定をして印刷していませんか？

フチなし全面印刷（四辺フチなし印刷）を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。

- 光沢紙、PMマット紙
- L判/2L判のPM写真用紙＜光沢＞/＜半光沢＞
- ハガキサイズの専用紙、官製ハガキ

上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。

チェック

用紙を横方向にセットしていませんか？

用紙は、すべて縦方向にセットしてください。
横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。

チェック

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときにでる「かえり」）のある用紙を使用していませんか？

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。用紙の反りやバリを取ってから、プリンタにセットしてください。

チェック

エプソン製の専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？

専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

チェック

ロール紙の残り20cmくらいの領域に印刷していませんか？

ロール紙の残り20cmくらいの領域では、画像にズレが入るなど印刷品質が低下する場合があります。この部分には印刷せず、新しいロール紙に交換してから印刷してください。

印刷がぼやける、にじむ、濃い

印刷を実行すると印刷結果がぼやけたり、インクがにじんできれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

チェック

普通紙に写真などを印刷していませんか？

カラー画像やグラフィックスなど、文字などに比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質の印刷をするためには、専用紙のご使用をお勧めします。

チェック

アジャストレバーを＜ ☒ ＞位置に設定していませんか？

厚紙への印刷時や印刷結果がこすれるとき以外にアジャストレバーを＜ ☒ ＞位置で印刷すると、印刷結果がぼやける場合があります（用紙とプリントヘッドとの間が空きすぎてしまうため）。

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。）
☞本書 113 ページ「インクカートリッジの交換方法」

チェック

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本プリンタに合った型番のものを使用してください。
本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のページをご参照ください。
☞本書 111 ページ「インクカートリッジ交換時の注意事項」

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、［詳細設定］の［ギャップ調整］を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書 122 ページ「ギャップ調整」

印刷がかすれる、薄い、印刷した文字や罫線に白スジが入る

印刷を実行すると印刷結果がかすれたり、色が薄い、文字や罫線に白いスジが入る。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。

☞本書 118 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」

ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。

☞本書 119 ページ「ヘッドクリーニングをします」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヵ月以内に使い切ってください。

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。

☞本書 113 ページ「インクカートリッジの交換方法」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。

なお、必ず本プリンタに合った型番のものを使用してください。

本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のページをご参照ください。

☞本書 111 ページ「インクカートリッジ交換時の注意事項」

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります

（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。

このようなときは、［詳細設定］の［ギャップ調整］を選択して、ギャップのズレを調整してください。

☞本書 122 ページ「ギャップ調整」

操作パネルで設定した用紙種類と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

実際に使用する用紙の種類と、操作パネルで設定する［用紙種類］の設定が合っていないと、印刷品質に影響を及ぼします。

実際に使用する用紙の種類と操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

印刷にムラがある、色スジがある

印刷を実行すると色ムラや、色スジが発生してきれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

チェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリンタが内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。

本書118ページ「ノズルチェックをしてみましょう」

ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。

本書119ページ「ヘッドクリーニングをします」

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります

（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。

このようなときは、［詳細設定］の［ギャップ調整］を選択して、ギャップのズレを調整してください。

本書122ページ「ギャップ調整」

チェック

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください

（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。

本書113ページ「インクカートリッジの交換方法」

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。

なお、必ず本プリンタに合った型番のものを使用してください。

本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のページをご参照ください。

本書111ページ「インクカートリッジ交換時の注意事項」

プリンタは水平で安定した場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物がはさまれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

印刷後の用紙（PM 写真用紙、PM/MC 写真用紙）を重なった状態で放置していませんか？

印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。

※ 1 枚ずつ広げておよそ一昼夜（24時間）程度乾燥させるか、15分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

縦の罫線が左右にガタガタになったり、文字がぼやける

印刷を実行すると縦の罫線が左右にガタガタになったり、文字がぼやけるときは、以下のチェック項目を確認してください。

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります
（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、［詳細設定］の［ギャップ調整］を選択して、ギャップのズレを調整してください。

本書 122 ページ「ギャップ調整」

アジャストレバーを< ☒ >位置に設定していませんか？

厚紙への印刷時や印刷結果がこすれるとき以外にアジャストレバーを< ☒ >位置で印刷すると、縦の罫線がズレたり、印刷結果がぼやける場合があります（用紙とプリントヘッドとの間が空きすぎてしまうため）。

普通の厚さの用紙に印刷するときは、必ずアジャストレバーを< □ >位置に戻して印刷してください。

色合いがおかしい、印刷されない色がある、インクが出ない

印刷を実行すると、思った色合いで印刷されない、また特定の色が印刷されない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていて特定のインクの出が悪いと、色合いがおかしくなります。
ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認してください。
本書 118 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
本書 119 ページ「ヘッドクリーニングをします」

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
本書 113 ページ「インクカートリッジの交換方法」

印刷位置のトラブル

位置がずれる

印刷を実行すると、用紙の思ったところに印刷してくれない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

操作パネルで設定した用紙サイズと実際に使用している用紙のサイズは同じですか？

実際に使用する用紙のサイズと操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？

一旦用紙を取り出して、用紙をよく整えてください。
オートシートフィーダの右側に沿って用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に正しく合わせてください。

ズーム印刷やトリミング印刷などのプリンタの機能を使用して印刷していませんか？

本プリンタは、印刷結果をさまざまな用途でお使いいただくための機能をご用意しています。これらの機能が有効になっていると、実際の画像データと異なる印刷結果を出力することがあります。操作パネルの設定を確認してください。

カット位置がずれる

オートカッターのカット位置がずれてしまう場合は以下のチェック項目を確認してください。

ロール紙のカット位置調整を行いましたか？

ロール紙のカット位置の精度を高めるために、お使いになるロール紙の種類・サイズ（幅）を変えたときは、カット位置を調整することをお勧めします。
カット位置調整は、［詳細設定］の［カット位置調整］で行います。
☞本書 61 ページ「カット位置の調整」

フチなし全面印刷のトラブル

フチなし全面印刷ができない

フチなし全面印刷を実行したつもりなのに、フチなしにならない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

印刷時の設定で、フチなし全面印刷をするように設定しましたか？

操作パネルで、フチなし全面印刷をするように設定したか確認して、再度印刷してください。

定形紙にフチなし全面印刷を行う場合、フチなし全面印刷の推奨用紙を使用していますか？

定形紙でフチなし全面印刷を行う場合は、以下の用紙をお使いになることをお勧めします。

- 光沢紙、PM マット紙
- L 判 /2L 判の PM 写真用紙＜光沢＞ / ＜半光沢＞
- ハガキサイズの専用紙、官製ハガキ

なお、上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。また、アイロンプリントペーパーには、フチなし全面印刷はできません。

規格サイズ(*)よりも長さが短い用紙を使っていませんか？

規格サイズよりも長さが約 3mm 以上短い用紙をお使いになると、プリンタは用紙下端に 3mm 程度の余白を残して印刷を終了します。
規格サイズの用紙をお使いください。
* A4:210 × 297mm / ハガキ：100 × 148mm / L 判：89 × 127mm / 2L 判：127 × 178mm

Windows 98/Meでインストール/印刷できない

Windows 98/Me をご利用の場合に、本書の手順通りにインストールが進まなかった、正常に印刷ができないときは、次の手順に従って解決してください。

① プリンタを利用するために必要なソフトウェアが正常にインストールされていますか？

1 プリンタの電源をオンにして、USBケーブルをしっかりと接続します。

2 ［プリンタ］フォルダを開いて、［PM-860PT］のアイコンがあるかを確認します。

［PM-860PT］のアイコンがある

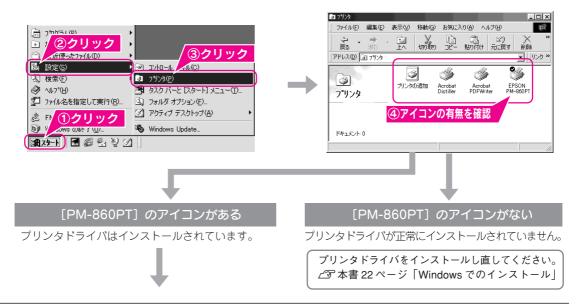
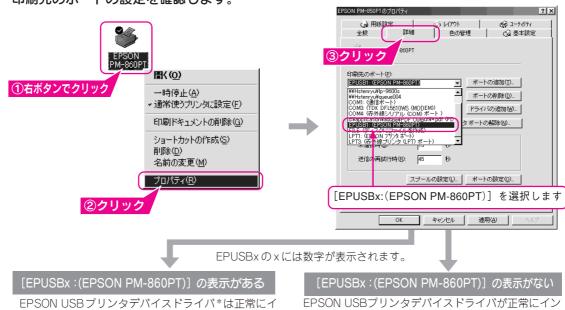
プリンタドライバはインストールされています。

［PM-860PT］のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

プリンタドライバをインストールし直してください。
本書 22 ページ「Windows でのインストール」

3 印刷先のポートの設定を確認します。

EPUSBx の x には数字が表示されます。

［EPUSBx :(EPSON PM-860PT)］の表示がある

EPSON USBプリンタデバイスドライバ*は正常にインストールされています。

［EPUSBx:(EPSON PM-860PT)］を選択して、印刷を実行してみてください。
本書 102 ページ「Windows で印刷する」

［EPUSBx :(EPSON PM-860PT)］の表示がない

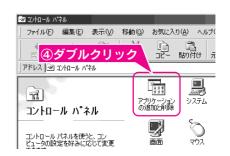
EPSON USBプリンタデバイスドライバが正常にインストールされていません。

次ページの へ進みます。

*EPSON USB プリンタデバイスドライバは、プリンタドライバと一緒にインストールされます。

②インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。プリンタドライバ/EPSON プリンタウィンドウ!3、続いて EPSON USB プリンタデバイスドライバの順で一旦削除し、再度インストールします。

1 プリンタの電源をオフにします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］画面を開きます。

3 ［EPSON プリンタドライバ･ユーティリティ］をダブルクリックし、［EPSON PM-860PT］を選択して OK ボタンをクリックします。

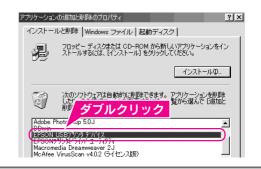
ポイント

［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］の項目がない場合は5へ進みます。

4 EPSON プリンタウィンドウ!3とプリンタドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って はい （OK）ボタンをクリックします。

5 ［アプリケーションの追加と削除］の画面に戻り、［EPSON USB プリンタデバイス］をダブルクリックします。

［EPSON USBプリンタデバイス］の項目がない場合は、プリンタ操作ガイドをご覧ください。
☞ プリンタ操作ガイド「ソフトウェアの削除方法」

6 EPSON USBプリンタデバイスドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って、はい ボタンをクリックします。しばらくするとコンピュータが再起動します。

7 ソフトウェアをインストールし直します。

☞ 本書22ページ「Windowsでのインストール」

その他のトラブル

チェック

クリーニングが動作しない

プリントヘッドのクリーニングを実行してもプリンタがまったく動作しない場合は、操作パネルのメッセージや［メンテナンス］ランプが点滅していないか確認してください。
インク残量が少なくなっているとき、およびインクがなくなっているときは、クリーニングは実行されません。新しいインクカートリッジに交換してからクリーニングを実行してください。
☞本書 128 ページ「操作パネルのエラー表示」
☞本書 109 ページ「インクカートリッジの交換」

インクカートリッジの取り付け時、誤って黄色いテープと一緒に青いラベルをはがしてしまった

誤って青いラベルをはがしてしまったインクカートリッジは、使用しないでください。
必ず新しいインクカートリッジを使用し、黄色いテープのみをはがした状態で取り付けてください。
青いラベルまではがした場合には、黄色いテープをはがしたとき以上にカートリッジ内に空気が入ってしまうことになります。その場合、インクカートリッジ装着直後はインクが出ますが、時間が経つにつれてインクカートリッジ内のインクの粘度が増し、印刷時に目詰まりを起こす原因となります。
この状態に陥ってからインクカートリッジを交換してクリーニングを行っても目詰まりを解消することができなくなりますので、ご注意ください。

黒印刷しかしていないのに、いつの間にかカラーインクが減っている

黒印刷しかしない場合でも、以下の動作時にカラーインクが消費されます。
また、カラーインクしか使用しない場合でも、同様の理由で黒インクが消費されます。

ヘッドクリーニングをするとき

黒インクのみ使用していても、ヘッドクリーニング時は黒・カラーのインクを同時に使用するため、カラーインクも消費されます。

セルフクリーニング時

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能です。印刷を開始するときなどに定期的に行われます（すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

クリーニング時に黒とカラーインクを同時に使用する理由

プリントヘッドのノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたり、正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に正常にインクが出ないということでは、プリンタの性能を発揮できない結果になります。
そのため、目詰まり防止策として、どちらか一方のノズルだけをクリーニングするのではなく、黒・カラー両方のノズルをクリーニングして、双方のノズルを常に良好な状態にしておく仕組みになっています。

チェック
PAPER

印刷後の用紙（PM 写真用紙、PM/MC 写真用紙）に、重なった際の跡が残る

印刷後の用紙を重なった状態で放置していませんか？
印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1 枚ずつ広げておよそ一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

Bluetooth 印刷時のトラブル

通信／印刷できない／文字化けする

チェック

通信可能距離を超えている可能性があります。

Bluetooth ユニットを接続したプリンタと通信を行うデジタルカメラを近付けてみてください。

本プリンタとBluetooth対応製品間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナの性能などによって、通信距離が10m以内になることがあります。

本プリンタの設置場所を移動するか、通信機器間の距離を近付けてください。

チェック

対応している規格が異なる可能性があります。

同じ Bluetooth 対応製品でも、対応している規格（プロファイル）が異なると印刷はできません。Bluetooth ユニットと通信可能な製品については、エプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

ランプが点灯しない

接続コネクタにしっかりと接続されていますか？

Bluetooth コネクタは、背面側から見て一番右のコネクタです。しっかりと接続してください。

どうしてもトラブルを解決できないときは

インターネット FAQ をご覧ください

本書または『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネット接続環境を備えている場合＊は、インターネット FAQ をお勧めします。

＊プロバイダの契約が済んでいる必要があります。

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。< http://www.i-love-epson.co.jp/faq >
『プリンタ操作ガイド』の FAQ ボタンからも接続できます。

プリンタ本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

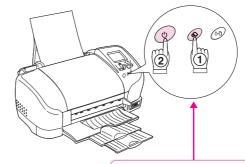
プリンタ本体の動作確認方法

本製品には、本製品内部で保存されているノズルチェックパターンを印刷する機能があります。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタ本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

①プリンタ本体の操作パネルにエラーメッセージが表示されていないかを、確認します。
本書巻末「プリンタが動作・給紙・印刷しないときは」

②本プリンタの電源をオフにします。

③ A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

④（ロール紙）スイッチを押しながら電源をオンにします。
（ロール紙）スイッチは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

① ロール紙 スイッチを押しながら
② 電源 スイッチを押します。

印刷ができない	印刷ができる
↓	↓

故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。

＊修理相談窓口のお問い合わせ先は本書巻末にあります。

カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。

＊カラリオインフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書巻末にあります。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

第５部

付録

付録

印刷サイズ一覧

用紙サイズおよびレイアウトと印刷サイズの関係について記載しています。

標準印刷時

用紙サイズ	レイアウト	写真サイズ	写真1枚あたりの印刷サイズ 長辺（mm）×短辺（mm）	切り取りガイド	カメラ情報印刷
				印刷可能：○	印刷不可：×
A4	フチなし全面印刷	―	297 × 210	×	○
	フチあり全面印刷	―	291 × 204	×	○
	2面付け	2L判	182 × 131	○	○
	3面付け	E判	114 × 78	○	×
	4面付け	L判	131×98	○	○
	8面付け	カード	93 × 59	○	×
	20面付け	―	48 × 38	×	×
ハガキ	フチなし全面印刷	―	148 × 100	×	○
	フチあり全面印刷	―	142 × 94	×	○
	2面付け	カード	93 × 59	×	×
	3面付け	―	55.5 × 38	×	×
	4面付け	―	58.5 × 40	×	×
	8面付け	―	44 × 33	×	×
	20面付け	―	21 × 17	×	×

用紙サイズ	レイアウト	写真サイズ	写真１枚あたりの印刷サイズ 長辺（mm）×短辺（mm）	切り取りガイド	カメラ情報印刷
				印刷可能：○	印刷不可：×
Ｌ判	フチなし全面印刷	Ｌ判	127 × 89	×	○
	フチあり全面印刷	ー	121 × 83	×	○
	２面付け	ー	83 × 59	×	×
	３面付け	ー	55.5 × 38	×	×
	４面付け	ー	58.5 × 40	×	×
	８面付け	ー	40 × 28	×	×
2Ｌ判	フチなし全面印刷	2Ｌ判	178 × 127	×	○
	フチあり全面印刷	ー	172 × 121	×	○
	２面付け	ー	121 × 84	×	○
	３面付け	ー	89 × 55	×	×
	４面付け	ー	84.5 × 59	×	×
	８面付け	ー	59 × 40	×	×
ロール紙 89mm	フチなし全面印刷（縦）	Ｌ判	127 × 89	×	○
	フチなし全面印刷（横）	カード	89 × 55	×	×
	２面付け	ー	83 × 59	×	×
	３面付け	ー	55.5 × 38	×	×
	４面付け	ー	58.5 × 40	×	×
	８面付け	ー	40 × 28	×	×

印刷サイズ一覧（つづき）

用紙サイズ	レイアウト	写真サイズ	写真１枚あたりの印刷サイズ 長辺（mm）×短辺（mm）	切り取りガイド	カメラ情報印刷
				印刷可能：○	印刷不可：×
ロール紙 100mm	フチなし全面印刷（縦）	ー	148 × 100	×	○
	フチなし全面印刷（横）	ー	100 × 67	×	×
	2 面付け	カード	93 × 59	×	×
	3 面付け	ー	55.5 × 38	×	×
	4 面付け	ー	58.5 × 40	×	×
	8 面付け	ー	44 × 33	×	×
ロール紙 127mm	フチなし全面印刷（縦）	2L 判	178 × 127	×	○
	フチなし全面印刷（横）	L 判	127 × 89	×	○
	2 面付け	ー	121 × 84	×	○
	3 面付け	ー	89 × 55	×	×
	4 面付け	ー	84.5 × 59	×	×
	8 面付け	ー	59 × 40	×	×
ロール紙 210mm	フチなし全面印刷（縦）	ー	297 × 210	×	○
	フチなし全面印刷（横）	ー	210 × 148	×	○
	2 面付け	2L 判	182 × 131	○	○
	3 面付け	E 判	114 × 78	○	×
	4 面付け	L 判	131 × 98	○	○
	8 面付け	カード	93 × 59	○	×
	20 面付け	ー	48 × 38	×	×

インデックス印刷時

用紙サイズ	レイアウト	面数	写真1枚あたりの印刷サイズ 長辺（mm）×短辺（mm）	切り取りガイド	カメラ情報印刷
				印刷可能：○	印刷不可：×
A4	インデックス	80	20 × 20	×	×
ハガキ	インデックス	20	20 × 20	×	×
L判	インデックス	20	18.5 × 18.5	×	×
2L判	インデックス	30	20 × 20	×	×
ロール紙 89mm	インデックス	20	18.5 × 18.5	×	×
ロール紙 100mm	インデックス	20	20 × 20	×	×
ロール紙 127mm	インデックス	30	20 × 20	×	×
ロール紙 210mm	インデックス	80	20 × 20	×	×

拡張レイアウト印刷時

レイアウト	用紙サイズ	面数	写真1枚あたりの印刷サイズ 長辺（mm）×短辺（mm）	切り取りガイド	カメラ情報印刷
				印刷可能：○	印刷不可：×
シール印刷	ハガキ	16	27 × 20 （24 × 17）	×	×
パノラマ印刷	ロール紙 89mm	1	253 × 89	×	○
	ロール紙 100mm	1	280 × 100	×	○
	ロール紙 127mm	1	350 × 127	×	○
	ロール紙 210mm	1	594 × 210	×	○
バリアブル印刷	A4 ロール紙 210mm	7	30 × 24	×	×
			45 × 35	×	×
			50 × 40	×	×
			86 × 60	×	×
			110 × 58	×	×
			145 × 82	×	×
			204 × 145	×	×
	L判 ロール紙 89mm	5	30 × 24	×	×
			30 × 40	×	×
			45 × 35	×	×
			50 × 40	×	×
			79 × 42	×	×
	ハガキ ロール紙 100mm	5	30 × 24	×	×
			45 × 35	×	×
			45 × 35	×	×
			50 × 40	×	×
			90 × 62	×	×
	2L判 ロール紙 127mm	5	30 × 24	×	×
			45 × 35	×	×
			50 × 40	×	×
			84 × 60	×	×
			121 × 85	×	×

プレビューモニタ（別売）について

プレビューモニタは、メモリカード内の写真データを表示することができます。選択したレイアウトでの表示をしますので、メモリカードからの印刷に大変役に立ちます。

プリンタ装着図

プレビューモニタ本体（型番：PMPTM2）

ポイント

上記イラストは、2.5インチのプレビューモニタ（型番：PMPTM2）ですが、1.6インチのプレビューモニタ（型番：PMPTM1）もご使用になることができます。

プレビューモニタの取り付け

プレビューモニタの取り付けについては、プレビューモニタに添付の取扱説明書を参照してください。

プレビューモニタの使用方法

プレビューモニタは、以下の項目を選択するときの確認にご使用ください。

- レイアウト選択（20面付けレイアウトでは枠のみ表示）
- [1コマ] / [アルバム] 印刷時のコマ選択
- [フレーム] 印刷を行う際のフレーム選択
- [ズーム] 機能を使用する際の拡大部分の選択

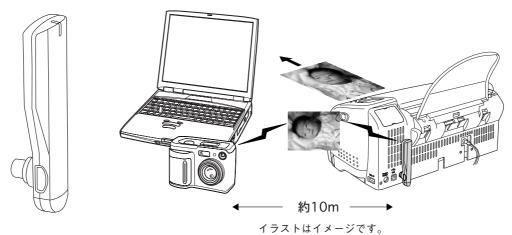
プリンタ本体の [選択] スイッチで選択したレイアウト / 写真 / フレームが、画面に表示されます。
＊上記以外の設定は、モニタに表示されません。

付録

Bluetooth ユニット（別売）について

Bluetooth ユニットは、本プリンタと接続して、Bluetooth 規格に対応したデジタルカメラや携帯端末機器から、ケーブルを接続することなく印刷することのできるワイヤレス印刷ユニットです。
Bluetooth ユニットの使い方については、Bluetooth ユニット添付の取扱説明書と本書を併せてご覧ください。

Bluetooth 本体（型番：PMPTBU1）

イラストはイメージです。

ポイント

通信範囲は約10mですが、通信機器間の障害物や電波状況、磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などによって、変化する可能性があります。

接続および通信できる Bluetooth 対応製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイルに対応している必要があります。

プロファイル	Basic Imaging Profile （BIP）

ご利用の製品の取扱説明書などで、上記のプロファイルに対応しているかをご確認ください。
Bluetooth 対応の製品でも、上記のプロファイルに対応していない場合は、Bluetoothユニットと通信することはできません。

なお、通信可能なBluetooth製品については、エプソン販売のホームページでもご案内しています。（http://www/i-love-epson.co.jp）。

ポイント

プロファイルとは

Bluetooth 通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。
Bluetooth 通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。

Bluetooth ユニットでの印刷方法

Bluetooth に対応したデジタルカメラなどから印刷する方法を説明します。

ポイント

Bluetooth ユニットの接続方法や通信環境の設定方法は、Bluetooth ユニットの取扱説明書を参照してください。

1 Bluetooth ユニットを接続して、プリンタの電源をオンにします。

Bluetooth ユニットのランプが点灯します。

注意

電源がオンの状態で接続しないでください。プリンタが誤動作するおそれがあります。

2 プリンタの操作パネルとデータ送信する機器で、印刷の設定をします。

以下の項目を設定してください。

○：設定が必要です ×：設定しても機能しません

設定項目	プリンタ操作パネルでの設定	データ送信する機器での設定	備考
［印刷方法］	設定不要		［1 コマ印刷］の設定で印刷されます。
［用紙種類］	○	×	
［画質］	○	×	
［用紙サイズ］	○	×	
［レイアウト］	○	×	
［枚数］	○	×	
［写真選択］	×	○	データ送信する機器で選択した画像が印刷されます。

ポイント

データを送信する機器での設定については、ご利用の機器の取扱説明書をご参照ください。

お使いの Bluetooth 対応機器から印刷を実行します。

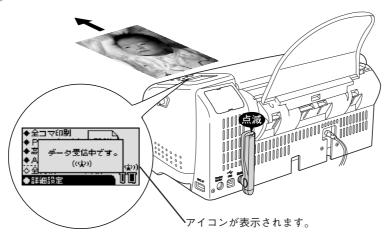
設定の方法は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

上記イラストはイメージです。

ポイント

プリンタ側でパスキー（認証番号）を設定することができます。設定方法は Bluetooth ユニットの取扱説明書を参照してください。

プリンタがデータを受信して、印刷が始まります。

データを受信すると、Bluetoothユニットのランプが点滅し、操作パネルにBluetooth 通信中を示すメッセージが表示されます。

以上で、印刷は終了です。

ポイント

通信中を示すメッセージが表示されない場合や、ランプが点滅しない場合は、以下のページを参照してください。
本書 147 ページ「Bluetooth 印刷時のトラブル」

注 意

印刷後、Bluetooth ユニットを取り外すときは、プリンタの電源をオフにしてから取り外してください。
電源がオンの状態で取り外すと、プリンタが誤動作するおそれがあります。

プリンタを輸送するときは

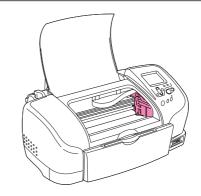
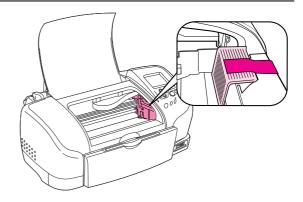
プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

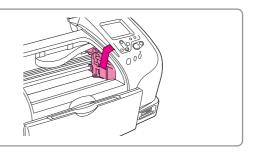
1 プリンタからメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。

2 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

3 プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

注 意

- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドがキャッピング位置にない場合は、電源をオン/オフしてください。

4 購入時に付いていた保護材を図のように取り付けて、プリンタカバーを閉じます。

ポイント

- すでにお手元に保護具がない場合には、テープなどを代用して、インクカートリッジセット部が動かないように本体カバーにしっかりと固定してください。
- 長期間貼り付けると糊がはがれ難くなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。

5 排紙トレイを閉じ、用紙サポート、ロール紙ホルダを取り外します。

6 電源プラグをコンセントから抜きます。

コンピュータと接続している場合は、インターフェイスケーブルを取り外します。

7 梱包材を取り付け、プリンタを水平に梱包箱に入れます。

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

注意

保護材の取り付け時、輸送時には、プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

ポイント

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

本書 118 ページ「印刷がきれいにできないときは」

プリンタの仕様

本製品の技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

印字方式	インクジェット
ノズル配列	黒インク：48 ノズル カラー　：48 ノズル× 5 色
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	2880dpi × 720dpi（最大）
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィーダ
入力データバッファ	32KByte

カッター仕様

カット方式	固定刃 + 移動回転刃方式
カット方向	プリンタに向かって左から右への単方向
カット時間	3 秒以内
カット有効長さ	210mm
最大通紙幅	215.9mm
最小カット長さ	15mm（ただし先端 / 後端は除く）
カット動作	自動、およびロール紙スイッチによる手動

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ　：IC1BK13 カラーインクカートリッジ　：IC5CL13
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6ヵ月以内
保存温度	保存時　：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 輸送時　：－ 30℃～ 60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内）
カートリッジ外形寸法	黒インクカートリッジ　：幅 20.1mm ×奥行き 66.85mm ×高さ 38.5mm カラーインクカートリッジ：幅 49.1mm ×奥行き 66.85mm ×高さ 38.5mm
寿命	黒インクカートリッジ：540 ページ ＜ A4、ISO/IEC 10561 Letter Pattern at 360dpi ＞ ※この数値は黒インクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。 なおクリーニングの回数によって増減します。また、最初にプリンタに取り付けたインクカートリッジでは、プリンタを印刷可能な状態にするためにもインクが使用されます。 カラーインクカートリッジ：220 ページ ＜ A4、ISO/IEC 10561 Letter Pattern at 360dpi ＞ ※この数値はカラーインクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。 なおクリーニングの回数によって増減します。また、最初にプリンタに取り付けたインクカートリッジでは、プリンタを印刷可能な状態にするためにもインクが使用されます。

* 連続印刷　：　電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく印刷し続けること。

ポイント

- インクは -15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様

メモリカードからの直接印刷（ダイレクト印刷）時は、一部使用できない用紙があります。
メモリカードからの直接印刷で使用できる用紙については、以下のページを参照してください。
☞本書 94 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

単票用紙

種類	仕様	サイズ	用紙厚	用紙重量	備考
専用紙*1	PM 写真用紙＜光沢＞	A4、L 判、2L 判			*2
	PM 写真用紙＜半光沢＞	L 判、2L 判			
	PM マット紙	A4			
	PM/MC 写真用紙＜半光沢＞	A4			
	スーパーファイン紙	A4			
	アイロンプリントペーパー	A4			
	光沢紙	A4			
	スーパーファイン専用光沢フィルム	A4、A6			
普通紙 再生紙*3	上質普通紙 / 両面上質普通紙*4	A4			
	複写機等に使用される 事務用普通紙		0.08mm～0.11mm	64g/㎡～90g/㎡ （55kg～78kg）	

*1 専用紙 ：一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
*2 ：丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
*3 再生紙 ：紙質によってはにじむことがありますので試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。

ハガキ

種類	仕様	サイズ	備考
専用紙*4	スーパーファイン専用ハガキ	100mm × 148mm（通常ハガキ）	*5
	フォト・クォリティ・カード2		
	写真用紙＜半光沢＞はがき		
普通紙	官製ハガキ	100mm × 148mm （通常ハガキ）	

*4 専用紙 ：一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
*5 ：● 折り曲げたり、丸めたりしたハガキは使用しないでください。
● 必ず縦方向にセットしてください。

シート

種類	仕様	サイズ	備考
シート	スーパーファイン 専用ラベルシート フォト光沢名刺カード	A4	*6
	ミニフォトシール	100mm × 148mm	

*6 ： 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。

封筒

種類	仕様	サイズ	用紙重量	備考
普通紙	定形封筒	長形３号・４号	50g/㎡～70g/㎡（43 ㎏～60 ㎏）	*7
		洋形１号・2号・3号・4号	50g/㎡～ 100g/㎡（43 ㎏～86 ㎏）	

*7 ：● 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
● 試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
● 封筒に印刷する場合の注意事項については、『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

ロール紙

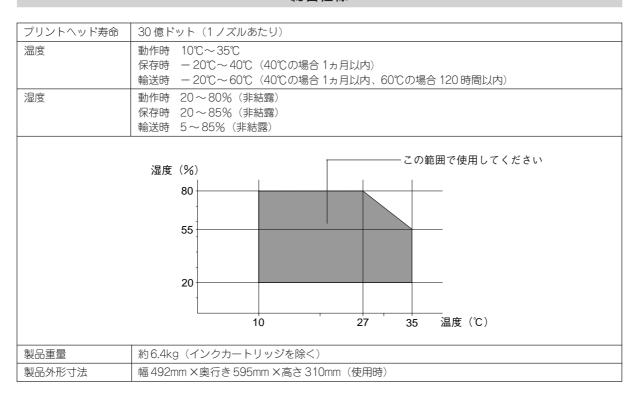
種類	仕様	サイズ	備考
ロール紙	PM 写真用紙ロールタイプ＜光沢＞	89mm × 10m、100mm × 10m、127mm × 10m、210mm × 10m	
	PM/MC 写真用紙ロールタイプ＜半光沢＞	89mm × 10m、100mm × 10m、210mm × 10m	
	PM 写真用紙ロールタイプ＜半光沢＞	127mm × 10m	
	PM マット紙ロールタイプ	89mm × 7m、100mm × 8m、127mm × 8m	
	光沢紙 ロールタイプ	89mm × 10m	

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.45A
消費電力	連続印刷時平均約 14W（ISO/ IEC 10561 レターパターン印字） 低電力モード 6.5W 電源オフ時 0.3W：消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。 （電源プラグは、電源スイッチで電源をオフにしてから、抜いてください。）
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B に適合

総合仕様

プリントヘッド寿命	30 億ドット（1 ノズルあたり）
温度	動作時　10℃～ 35℃ 保存時　－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 輸送時　－ 20℃～ 60℃（40℃の場合 1ヵ月以内、60℃の場合 120 時間以内）
湿度	動作時　20 ～ 80%（非結露） 保存時　20 ～ 85%（非結露） 輸送時　5 ～ 85%（非結露）

製品重量	約 6.4kg（インクカートリッジを除く）
製品外形寸法	幅 492mm ×奥行き 595mm ×高さ 310mm（使用時）

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revisions 1.1 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1（プリンタ部）
転送速度	12Mbps（Full Speed Device）
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2m

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	―	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground―	―	ケーブルグラウンド

カードスロット仕様

	カードスロット規格	対応メモリカード	対応電圧 *1
コンパクトフラッシュ / マイクロドライブ	CF Type II スロット× 1（CF+ and CompactFlash Specification Revision 1.4 準拠）	CompactFlash（メモリカードのみ） Microdrive	3.3/5.0V
スマートメディア	SmartMedia スロット× 1（SmartMedia Standard 2000 準拠）	SmartMedia（最大容量 128MB）	3.3V *2
メモリースティック	Memory Stick スロット× 1（Memory Stick Standard version 1.3 準拠）	Memory Stick/ Memory Stick Duo MagicGate Memory Stick（著作権保護機能は非サポート）	3.3V
SD メモリカード	SD スロット（SD Memory Card Specifications/ PART1. Physical Layer Specification Version1.0 準拠）	SD（Secure Digital）	3.3V
マルチメディアカード	MMC スロット（MultiMediaCard Standard 準拠）	MultiMediaCard	3.3V

*1：メモリカードへの供給電流は最大 500mA
*2：5V タイプの SmartMedia は非サポート

Bluetooth（オプション）仕様

基本仕様	Bluetooth ユニットの取扱説明書をご参照ください。
対応プロファイル	Basic Printing Profile（BIP）
画像 1 枚の受信可能最大サイズ	2.5MB（※データバッファ機能搭載）

※ データバッファ機能仕様：データバッファサイズ 5MB/ バッファ可能な画像枚数 10 枚

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス/サポートをご案内いたします。

カラリオインフォメーションセンター

エプソンプリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間 電話番号	本書巻末をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

エプソン販売 WWW Server	http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

エプソン製品を見て触れて操作できるショールームです。所在地については、本書巻末をご覧ください。

所在地	本書巻末をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには”より楽しく”ビジネスユーザーには”経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。

お問い合わせ先	本書巻末をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず取扱説明書または電子マニュアルの「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎お買い求めいただいた販売店
◎エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドア	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金 + 修理）

通信販売のご案内

エプソン製品の消耗品・オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソンOAサプライ株式会社の通信販売をご利用ください。

ご注文方法

インターネットで	ホームページ: http://www.epson-supply.co.jp
お電話で	電話番号: 0120-251-528（フリーダイヤル）受け付け 受け付け時間: 月〜金曜日 AM9:00〜PM6:15 土曜日 AM9:00〜PM5:00 （祝祭日・弊社指定休日を除く）

※電話番号のかけ間違いにご注意ください。

お届け方法

当日発送	営業日PM4:30までのご注文受付分は、即日発送手配いたします（在庫分のみ）。
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払いください。
クレジットカード	取り扱いカード：UC、JCB、VISA、Master、NICOS
コンビニエンスストア振込（前払い）	ご注文承り後、注文明細入り見積書と請求書、振込用紙をお送りいたします。請求書到着後、2週間以内にお振り込みください。ご入金確認後、商品を発送させていただきます。利用可能なコンビニエンスストアなどの詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。事前の審査とご登録が必要になります。下記にご連絡ください。 電話番号: 0120-251-528（フリーダイヤル）

送料

お買い上げ金額の合計が4,500円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。4,500円未満（消費税別）の場合は、全国一律500円（消費税別）です。

消耗品カタログの送付

プリンタの消耗品・関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの配送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。

「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設※1 して
お役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。
※1「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。※2
※2　インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）
今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

付録
用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソン独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

■ DPOF

Digital Print Order Format の略で、デジタルカメラで撮影した画像を印刷するための情報（印刷したい画像とその枚数指定など）をコンパクトフラッシュやスマートメディアなどの記録媒体に記録するフォーマット。

■ EPSON CardMonitor（エプソンカードモニタ）

本プリンタのメモリカードスロットやコンピュータのPCカードスロットを監視するソフトウェア。本プリンタのメモリカードスロットや PC カードスロットにデジタルカメラのメモリカードがセットされると、EPSON PhotoStarter を起動する。

■ EPSON PhotoQuicker（エプソンフォトクイッカー）

写真データを簡単な操作で印刷・加工できるソフトウェア。

■ EPSON PhotoStarter（エプソンフォトスタータ）

EPSON CardMonitorにより起動されるソフトウェア。自動的にメモリカードに記録された写真データをコンピュータに保存したり、EPSON PhotoQuicker などのアプリケーションソフトを起動したりする。

■ EPSON USB プリンタデバイスドライバ

Windows 98/Me 環境でプリンタを USB 接続する場合に必要なソフトウェア。コンピュータに USB プリンタデバイスドライバをインストールすることで、USB 接続したプリンタがコンピュータに認識される。

■ EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 2

Windows 98/Me およびMacintosh環境でプリンタのメモリカードスロットをカードドライブとして使用する場合に必要なソフトウェア。コンピュータにUSB メモリカードドライブ用ドライバ2 をインストールすることで、USB接続したプリンタのメモリカードドライブがコンピュータに認識される。

■ EPSON プリンタウィンドウ!3/ EPSON プリンタウィンドウ

コンピュータ上からプリンタの状態を確認するためのユーティリティ。インク残量やトラブルの状態などがわかる。

■ USB インターフェイス

Universal Serial Bus の略で、中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の 1 つ。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に 127 台までの USB 対応機器を接続することができる。

■ オートフォトファイン

エプソン独自の画像解析／処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能。

■ 充てん

プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

■ 初期動作

電源をオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップ。プリントヘッドが左右に動くなどして、プリンタのエラー状態を検査する。

■ ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するために、プリンタの内部で持っているパターンを印刷する機能。

■ プリンタドライバ

アプリケーションソフトで作成した文書、画像などのデータを、プリンタが理解できるデータに変換する役割をするソフトウェア。プリンタドライバがインストールされていないとコンピュータから印刷することができない。

■ ヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルの目詰まりを取り除く機能。目詰まりしたまま印刷を実行すると、印刷結果に白いスジが入ったり、データと明らかに異なる色で印刷されるなどの現象が発生する。

※ もっと多くの用語集が『プリンタ操作ガイド』（電子マニュアル）に収録されていますのでご利用ください。

索引

数字

アルファベット

アイウエオ

本製品はUSB DIRECT-PRINTに対応しています。本製品はUSB DIRECT-PRINT対応プリンタに直接接続し、デジタルカメラのモニタ上で写真選択や印刷開始を指示することができます。

Microsoft®Windows® 98 operating system日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system日本語版、Microsoft®WindowsXP® operating system日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows XP、Windows 2000と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows XP、Windows 2000を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows 98/Me」のようにWindowsの表記を省略することがあります。
本書では、アップルコンピュータ社のiMacを接続の説明のために例示しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　　　　　　　　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

各種お問い合わせ先

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同　右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同　右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同　右	098-852-1420

*「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570ー004116（全国ナビダイヤル）※【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

*ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけませんので、(042) 585-8555へお問い合わせください。
*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内

東京　TEL(03)5321-9738　　大阪　TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！　http://myepson.i-love-epson.co.jp/　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

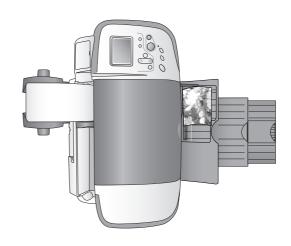
2002. 2. 28（A）

Color Sample

カラーサンプル集

本プリンタで使用できる、写真の補正や加工についての説明と印刷のレイアウトのサンプルを記載しています。
印刷の際の参考としてお役立てください。

写真の補正や加工

レイアウト一覧

写真の補正・加工

印刷する写真に対して、以下のような機能を使って補正や加工を行うことができます。

シーン補正

撮影シーンに合わせて、写真に補正をかけて印刷することができます。

☞ 本書76ページ「撮影シーンに合わせて自動補正（シーン補正）」

シーン補正を行う場合は、［詳細設定］の［自動調整］を［APF］に設定してから行ってください。

☞ 本書76ページ「最適な色合いに自動調整（自動調整）」

明るさ調整

印刷する写真全体の明るさを調整することができます。

☞ 本書77ページ「明るさの調整（明るさ調整）」

鮮やか調整

印刷する写真全体の鮮やかさを調整することができます。

☞ 本書77ページ「鮮やかさの調整（鮮やか調整）」

シャープネス

画像の輪郭などをくっきりと、または柔らかく調整することができます。

☞ 本書77ページ「画像の輪郭をくっきりと補正（シャープネス）」

より硬く

硬く

なし

柔らかく

より柔らかく

フレーム

フレームを写真に重ね合わせて印刷することができます。

☞ 本書80ページ「写真にフレームを付けて印刷（フレーム印刷）」

さかな

宇宙

花火

ワニ

カエル

写真の補正や加工の設定方法

1

① 選択 スイッチを押して［詳細設定］欄を選択し、
② 決定 スイッチを押します。

① 選択 スイッチを押して使用する項目を選択し、
② 決定 スイッチを押します。

各項目の設定メニューが表示されます。
以降は各項目での設定を行います。

レイアウト一覧

レイアウト機能などを使用することによって、以下のような写真を印刷することができます。
各レイアウトは、操作パネルの[レイアウト]欄で選択します。

■フチなし全面印刷(縦)

用紙四辺の余白をなくし、用紙の全面に縦方向で印刷します。

■フチなし全面印刷(横)

用紙四辺の余白をなくし、用紙の全面に横方向で印刷します。

■フチあり全面印刷

上下左右に余白を残して用紙の全面に印刷します。

■２面割り付け印刷

1枚の用紙に２枚の写真を割り付けて印刷します。

■３面割り付け印刷

1枚の用紙に3枚の写真を割り付けて印刷します。

■４面割り付け印刷

1枚の用紙に4枚の写真を割り付けて印刷します。

■８面割り付け印刷

1枚の用紙に8枚の写真を割り付けて印刷します。

■20面割り付け印刷

1枚の用紙に20枚の写真を割り付けて印刷します。

■パノラマ印刷

パノラマ撮影していない画像をパノラマサイズにして印刷します。

■バリアブルサイズ印刷

1枚の画像を一度にいろいろなサイズに分けて印刷できます。

改訂履歴

Revision	ページ	改訂内容	日付
Rev.00	ALL	新規制定	2002.09.25